

諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事

図面リスト

建築改修工事図面			電気設備改修工事図面			機械設備改修工事図面					
NUMBER	DRAWING	SCALE	NUMBER	DRAWING	SCALE	NUMBER	DRAWING	SCALE	NUMBER	DRAWING	SCALE
A-1	改修工事 特記仕様書①	—	A-24	屋外詳細図②(建具撤去跡外壁復旧)	1: 20	E-1	電気設備 特記仕様書	—	M-1	機械設備 特記仕様書	—
A-2	改修工事 特記仕様書②	—	A-25	屋外詳細図③(外部物置)	1: 15	E-2	電気設備 電灯照明設備図(改修後)	1: 100	M-2	機械設備 凡例・器具機器表	—
A-3	改修工事 特記仕様書③	—	A-26	屋外土間 撤去・復旧図	1: 30	E-3	電気設備 電灯照明設備図(撤去図)	1: 100	M-3	機械設備 1階平面図(改修前)	1: 100
A-4	改修工事 特記仕様書④	—				E-4	電気設備 コンセント・弱電設備図(改修後)	1: 100	M-4	機械設備 1階平面図(改修後)	1: 100
A-5	内外仕上表	—				E-5	電気設備 コンセント・弱電設備図(改修前)	1: 100	M-5	機械設備 1階平面詳細図(改修前・改修後)	1: 50
A-6	配置図兼仮設計画図、付近見取図	1: 200									
A-7	平面図(現況)	1: 100									
A-8	平面図(改修後)	1: 100									
A-9	概要平面図(撤去工事)	1: 50									
A-10	概要平面図(改修工事)	1: 50									
A-11	東、西面 立面図(改修前、後)	1: 100									
A-12	南、北面 立面図(改修前、後)	1: 100									
A-13	各部改修 詳細図①(玄関、ホール、廊下)	1: 30									
A-14	各部改修 詳細図②(玄関、ホール、廊下)	1: 50									
A-15	各部改修 詳細図③(倉庫、女性トイレ)	1: 30									
A-16	各部改修 詳細図④(倉庫、女性トイレ)	1: 50									
A-17	各部改修 詳細図⑤(みんなのトイレ、男性トイレ)	1: 30									
A-18	各部改修 詳細図⑥(みんなのトイレ、男性トイレ)	1: 50									
A-19	各部改修 詳細図⑦(車庫、プロパン庫)	1: 100 1: 50・1: 30									
A-20	天井伏図(改修前、後)	1: 50								建築改修工事図面	A-26
A-21	キープラン・建具表	—								電気設備改修工事図面	E-5
A-22	屋内詳細図(ライニング・下駄箱・LSD設置壁)	1: 20・1: 10								機械設備改修工事図面	M-5
A-23	屋外詳細図①(車庫上屋、プロパン庫、カポト)	1: 100・1: 50								合 計	36

4 外 壁 改 修 工 事	8 シーリング 改修 工法の種類	・シーリング充てん工法 (3.7.4) ・シーリング再充てん工法 (3.7.5) ・拡幅シーリング再充てん工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) (3.7.6) ・ブリッジ工法 (3.7.7)																			
	1 施工数量	※行う ・行わない ・調査範囲 ※全面 ・外壁 (吹付塗装部分) ・調査項目 ひび割れ部 (幅0.2mm、0.2mm~1.0mm、1.0mm以上) はがれ及びはく落部分 浮き部 ・調査方法 目視及びミリスケール等 足場 ・枠組 ・ゴンドラ ・報告書 3部監督員に提出 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付) 調査業者 材料メーカーの指定する施工業者とする																			
	2 改修工法の種類 (4.1.4)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>外 壁</th> <th>種 類</th> <th>改 修 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・コンクリート打放し 仕上げ 軒裏</td> <td>・ひび割れ部</td> <td>・樹脂注入工法 ※Uカットシーリング材充てん工法 ・シーリング工法</td> </tr> <tr> <td>・欠損部</td> <td>※充てん工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・モルタル塗り 仕上げ 外壁</td> <td>・ひび割れ部</td> <td>・樹脂注入工法 ※Uカットシーリング材充てん工法 ・シーリング工法</td> </tr> <tr> <td>・欠損部</td> <td>※充てん工法 ・モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・浮き部</td> <td>・フカビ・フコビ</td> <td>・フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 ・フカビ・フコビ全面球樹脂注入工法 ・フカビ・フコビ全面球リペア樹脂注入工法 ※注入口付フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 ・注入口付フカビ・フコビ全面球樹脂注入工法 ・注入口付フカビ・フコビ全面球リペア樹脂注入工法 ・充てん工法 ・モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td>・目地</td> <td>※目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮目地改修工法</td> </tr> <tr> <td>・塗り仕上げ</td> <td>・吹付部 ・厚付け仕上げ塗材塗り ・厚付け仕上げ塗材塗り ※複層仕上げ塗材塗り ・各種塗料塗り ・マステック塗材塗り</td> </tr> </tbody> </table>	外 壁	種 類	改 修 工 法	・コンクリート打放し 仕上げ 軒裏	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ※Uカットシーリング材充てん工法 ・シーリング工法	・欠損部	※充てん工法	・モルタル塗り 仕上げ 外壁	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ※Uカットシーリング材充てん工法 ・シーリング工法	・欠損部	※充てん工法 ・モルタル塗替え工法	・浮き部	・フカビ・フコビ	・フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 ・フカビ・フコビ全面球樹脂注入工法 ・フカビ・フコビ全面球リペア樹脂注入工法 ※注入口付フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 ・注入口付フカビ・フコビ全面球樹脂注入工法 ・注入口付フカビ・フコビ全面球リペア樹脂注入工法 ・充てん工法 ・モルタル塗替え工法	・目地	※目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮目地改修工法	・塗り仕上げ
外 壁	種 類	改 修 工 法																			
・コンクリート打放し 仕上げ 軒裏	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ※Uカットシーリング材充てん工法 ・シーリング工法																			
	・欠損部	※充てん工法																			
・モルタル塗り 仕上げ 外壁	・ひび割れ部	・樹脂注入工法 ※Uカットシーリング材充てん工法 ・シーリング工法																			
	・欠損部	※充てん工法 ・モルタル塗替え工法																			
・浮き部	・フカビ・フコビ	・フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 ・フカビ・フコビ全面球樹脂注入工法 ・フカビ・フコビ全面球リペア樹脂注入工法 ※注入口付フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 ・注入口付フカビ・フコビ全面球樹脂注入工法 ・注入口付フカビ・フコビ全面球リペア樹脂注入工法 ・充てん工法 ・モルタル塗替え工法																			
	・目地	※目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮目地改修工法																			
	・塗り仕上げ	・吹付部 ・厚付け仕上げ塗材塗り ・厚付け仕上げ塗材塗り ※複層仕上げ塗材塗り ・各種塗料塗り ・マステック塗材塗り																			
3 改修工法等	樹脂注入工法 (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5) 種類 ・自動式低圧球樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () ・手動式球樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () ・機械式球樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () 検査 ・行う ・行わない Uカットシーリング材充てん工法 (4.3.5) 種類 ・シーリング用材充てん (PU-2) ・可とう性エポキシ樹脂充てん平滑仕上 (巾10mm*深さ10mm以上) シーリング用材のうえにポリマーセメントモルタル充てん ・行う ・行わない																				

シーリング工法 (4.3.6) (4.4.7)	シール工法 (4.3.6) (4.4.7) 種類 ・バテ状エポキシ樹脂シール ・可とう性エポキシ樹脂シール 充てん工法 (4.3.7) (4.4.8) 種類 ・エポキシ樹脂モルタル充てん (日本樹脂施工協会組合格度) ・ポリマーセメントモルタル充てん モルタル塗替え工法 (4.4.9) フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 (4.4.10) (図4.4.1)																				
施工箇所	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>狭幅部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所		一般部分		指定部分		狭幅部													
施 工 箇 所																					
一般部分																					
指定部分																					
狭幅部																					
フカビ・フコビ 全面球樹脂注入工法 (4.4.11) (図4.4.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>狭幅部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所		一般部分		指定部分		狭幅部													
施 工 箇 所																					
一般部分																					
指定部分																					
狭幅部																					
フカビ・フコビ 全面球 リペア樹脂注入工法 (4.4.12) (図4.4.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>狭幅部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所		一般部分		指定部分		狭幅部													
施 工 箇 所																					
一般部分																					
指定部分																					
狭幅部																					
注入口付フカビ・フコビ部分球樹脂注入工法 (4.4.13) (図4.4.3)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般部分</td> <td>範囲1.0m2以下の場合 (@330*330)</td> </tr> <tr> <td>指定部分</td> <td>範囲1.0m2以下の場合 (@250*250)</td> </tr> <tr> <td>狭幅部</td> <td>長さ1.0m、巾0.2mの場合 (@200) (コンボンドCPフカビ・フコビ部分球樹脂注入工法程度)</td> </tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所		一般部分	範囲1.0m2以下の場合 (@330*330)	指定部分	範囲1.0m2以下の場合 (@250*250)	狭幅部	長さ1.0m、巾0.2mの場合 (@200) (コンボンドCPフカビ・フコビ部分球樹脂注入工法程度)												
施 工 箇 所																					
一般部分	範囲1.0m2以下の場合 (@330*330)																				
指定部分	範囲1.0m2以下の場合 (@250*250)																				
狭幅部	長さ1.0m、巾0.2mの場合 (@200) (コンボンドCPフカビ・フコビ部分球樹脂注入工法程度)																				
注入口付フカビ・フコビ 全面球樹脂注入工法 (4.4.14) (図4.4.4)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>狭幅部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所		一般部分		指定部分		狭幅部													
施 工 箇 所																					
一般部分																					
指定部分																					
狭幅部																					
注入口付フカビ・フコビ 全面球 リペア樹脂注入工法 (4.4.15) (図4.4.4)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>狭幅部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所		一般部分		指定部分		狭幅部													
施 工 箇 所																					
一般部分																					
指定部分																					
狭幅部																					
タイル部分貼替え工法 (4.5.7)	種類 ・ポリマーセメントモルタルによる貼替え ・球樹脂による貼替え 貼付用モルタル及び目地材の既成調合材料 ・使用する ・使用しない																				
タイル貼替え工法 (4.5.8)	種類 (表4.5.3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>タイルの種類</th> <th>タイル寸法</th> <th>工 法</th> <th>塗り厚 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・外装タイル</td> <td rowspan="2">・小口タイル以上二丁掛け以下</td> <td>・密着貼り</td> <td>5~8</td> </tr> <tr> <td>・改良積上げ貼り</td> <td>4~7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ユニットタイル</td> <td rowspan="2">・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下</td> <td>・改良圧着貼り</td> <td>下地側 4~6 タイル側 3~4</td> </tr> <tr> <td>・マスク貼り</td> <td>3~4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・モザイクタイル貼り</td> <td>3~5</td> </tr> </tbody> </table>	タイルの種類	タイル寸法	工 法	塗り厚 (mm)	・外装タイル	・小口タイル以上二丁掛け以下	・密着貼り	5~8	・改良積上げ貼り	4~7	・ユニットタイル	・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下	・改良圧着貼り	下地側 4~6 タイル側 3~4	・マスク貼り	3~4			・モザイクタイル貼り	3~5
タイルの種類	タイル寸法	工 法	塗り厚 (mm)																		
・外装タイル	・小口タイル以上二丁掛け以下	・密着貼り	5~8																		
		・改良積上げ貼り	4~7																		
・ユニットタイル	・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下	・改良圧着貼り	下地側 4~6 タイル側 3~4																		
		・マスク貼り	3~4																		
		・モザイクタイル貼り	3~5																		

4 目地改修工法	目地ひび割れ改修工法 (4.5.16(a))	目地 伸縮目地 (位置 寸法 ×) 検査 シーリング接着性試験 ・行う (・簡易接着性試験) ・行わない																																													
	伸縮目地改修工法 (4.5.16(b))	目地 伸縮目地 (位置 寸法 ×) 検査 シーリング接着性試験 ・行う (・簡易接着性試験) ・行わない																																													
5 仕上塗材 仕上げ	材料 (4.2.2) (a)	エポキシ樹脂 JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂) ・低粘度形 ・中粘度形 仮止めシール材等はエポキシ樹脂製造所の指定する製品で既存及び新規塗膜に支障のないもの 可とう性エポキシ樹脂 バテ状エポキシ樹脂 エポキシ樹脂モルタル ポリマーセメントモルタル ポリマーセメントスラリー タイル貼替用エポキシ樹脂 磁器質タイル せつ器質タイル 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発熱量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆																																													
	種類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上形状</th> <th>工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・薄付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td>・外装薄塗材Si</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・可とう形 外装薄塗材Si</td> <td>・ゆず肌状 ・さざ波状</td> <td>・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td>・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状</td> <td>・吹付け ・こて ・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・可とう形 外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状</td> <td>・吹付け ・こて ・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td>・防水形 外装薄塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状</td> <td>・ローラー ・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材S</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・鋼製建具</td> <td>・外装厚塗材C</td> <td>・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし</td> <td>・吹付け ・こて ・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E</td> <td>・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し</td> <td>・吹付け ・こて ・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・鋼製建具</td> <td>・複層塗材CE</td> <td>・吹放し ・凸部処理</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・可とう形 複層塗材CE</td> <td>※ゆず肌状</td> <td>※ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・鋼製建具</td> <td>・複層仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)</td> <td>・複層塗材Si ・複層塗材E ・凸部処理</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材RE ・複層塗材RS</td> <td>・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE</td> <td>・吹付け</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	呼び名	仕上形状	工 法	・薄付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・可とう形 外装薄塗材Si	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー	・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて ・ローラー	・可とう形 外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて ・ローラー	・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・防水形 外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状	・ローラー ・吹付け	・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	・鋼製建具	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし	・吹付け ・こて ・ローラー	・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し	・吹付け ・こて ・ローラー	・鋼製建具	・複層塗材CE	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・可とう形 複層塗材CE	※ゆず肌状	※ローラー	・鋼製建具	・複層仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・複層塗材Si ・複層塗材E ・凸部処理	・吹付け	・複層塗材RE ・複層塗材RS	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE
種 類	呼び名	仕上形状	工 法																																												
・薄付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け																																												
	・可とう形 外装薄塗材Si	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー																																												
・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて ・ローラー																																												
	・可とう形 外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて ・ローラー																																												
・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・防水形 外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状	・ローラー ・吹付け																																												
	・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け																																												
・鋼製建具	・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし	・吹付け ・こて ・ローラー																																												
	・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し	・吹付け ・こて ・ローラー																																												
・鋼製建具	・複層塗材CE	・吹放し ・凸部処理	・吹付け																																												
	・可とう形 複層塗材CE	※ゆず肌状	※ローラー																																												
・鋼製建具	・複層仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・複層塗材Si ・複層塗材E ・凸部処理	・吹付け																																												
	・複層塗材RE ・複層塗材RS	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE	・吹付け																																												

5 建 具 改 修 工 事	1 改修工法	・かぶせ工法 (・カバー工法 ・持出し工法 ・ノンシール工法) (5.1.3) ・撤去工法 (※はつり工法 ・引抜き工法)																																																																
	2 見本の製作	・製作する ・製作しない (5.1.5)																																																																
6 鋼製建具	3 ブラインド カーテンボックス等	・再使用する (図示による ※一部、撤去) ※再使用しない (5.1.6(c))																																																																
	4 鋼製建具	外部に面するアルミニウム製建具の性能等級 (5.2.2) (表5.2.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td>A-3</td> <td>W-4</td> <td>枠の見込み寸法 70mm</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>枠の見込み寸法 100mm</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>遮音性</th> <th>種 類</th> <th>断熱性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・防音ドアセット</td> <td></td> <td>・断熱ドアセット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防音サッシ</td> <td></td> <td>・断熱サッシ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>面内変形追随性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・耐震ドアセット</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類 (表5.2.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>表 面 処 理</th> <th>規格番号</th> <th>種 類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A-1</td> <td>無着色陽極酸化皮膜</td> <td>JIS H8601</td> <td rowspan="2">A A 1 5</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> <td>着色陽極酸化皮膜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B-1</td> <td>無着色陽極酸化塗装複合皮膜</td> <td>JIS H8602</td> <td rowspan="2">B</td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> <td>着色陽極酸化塗装複合皮膜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C-1</td> <td>無着色陽極酸化皮膜</td> <td>JIS H8601</td> <td rowspan="2">A A 6</td> </tr> <tr> <td>・C-2</td> <td>着色陽極酸化皮膜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・D</td> <td>化成皮膜の上に塗装</td> <td>JIS H4001</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	備 考	・A種	S-4	A-3	W-4	枠の見込み寸法 70mm	・B種	S-5				・C種	S-6	A-4	W-5	枠の見込み寸法 100mm	種 類	遮音性	種 類	断熱性	・防音ドアセット		・断熱ドアセット		・防音サッシ		・断熱サッシ		種 類	面内変形追随性	・耐震ドアセット		種 別	表 面 処 理	規格番号	種 類	・A-1	無着色陽極酸化皮膜	JIS H8601	A A 1 5	・A-2	着色陽極酸化皮膜		※B-1	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	JIS H8602	B	・B-2	着色陽極酸化塗装複合皮膜		・C-1	無着色陽極酸化皮膜	JIS H8601	A A 6	・C-2	着色陽極酸化皮膜		・D	化成皮膜の上に塗装	JIS H4001
種 別	耐風圧性	気密性	水密性	備 考																																																														
・A種	S-4	A-3	W-4	枠の見込み寸法 70mm																																																														
・B種	S-5																																																																	
・C種	S-6	A-4	W-5	枠の見込み寸法 100mm																																																														
種 類	遮音性	種 類	断熱性																																																															
・防音ドアセット		・断熱ドアセット																																																																
・防音サッシ		・断熱サッシ																																																																
種 類	面内変形追随性																																																																	
・耐震ドアセット																																																																		
種 別	表 面 処 理	規格番号	種 類																																																															
・A-1	無着色陽極酸化皮膜	JIS H8601	A A 1 5																																																															
・A-2	着色陽極酸化皮膜																																																																	
※B-1	無着色陽極酸化塗装複合皮膜	JIS H8602	B																																																															
・B-2	着色陽極酸化塗装複合皮膜																																																																	
・C-1	無着色陽極酸化皮膜	JIS H8601	A A 6																																																															
・C-2	着色陽極酸化皮膜																																																																	
・D	化成皮膜の上に塗装	JIS H4001																																																																
5 網戸	防虫網の材質 (5.2.3(e)) ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製 網目 ・16メッシュ ・18メッシュ																																																																	
6 鋼製建具	鋼製建具の性能等級 (5.3.2) (表5.3.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>気 密 性</th> <th>水 密 製</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>遮音性</th> <th>種 類</th> <th>断熱性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>面内変形追随性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 類	気 密 性	水 密 製				種 類	遮音性	種 類	断熱性					種 類	面内変形追随性																																																	
種 類	気 密 性	水 密 製																																																																
種 類	遮音性	種 類	断熱性																																																															
種 類	面内変形追随性																																																																	

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事	PROJECT NO.		
DRAWING 特記仕様書②	SCALE		
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
DRAWING NO. A-2			

⑦ 鋼製軽量建具	鋼製軽量建具の性能等級 ※建具表による (5.4.2)			
	種 類		気 密 性	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
8 ステンレス製建具	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
⑨ 建具用金物	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
10 自動ドア	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
11 重量シャッター	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
12 軽量シャッター	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
13 オーバーヘッドドア	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性
⑭ ガラス	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種 類		水 密 製	
	種 類	遮音性	種 類	断熱性

⑮ ガラスとめ材	ガラスとめ材 (5.12.2(b))			
	建具の種類		種 類	
	アルミニウム製	・ガスケット	※グレイジングチャンネル形 (枠見込み70mmの引違い、片引き障子の場合)	
6 内装改修工事	① 一般事項 (6.1.3(b))			
	改修部分	改 修 範 囲		
	○天井	図示による		
② 既存床撤去、下地補修	② 既存床撤去、下地補修 (6.2.2(a)(1))			
	○壁	図示による		
	○床	図示による		
③ 既存壁撤去、下地補修	③ 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		
④ 木下地等	④ 木下地等 (6.5.2(a)(1)) (表6.5.2)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		
⑤ 軽量鉄骨壁下地	⑤ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3) (表6.7.1)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		
⑥ 軽量鉄骨天井下地	⑥ 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		
⑦ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	⑦ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		

⑧ 合成樹脂塗リ床	⑧ 合成樹脂塗リ床 (6.10.2(b)) (表6.10.3)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		
9 フローリング張り	9 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.1)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		
10 畳敷き	10 畳敷き (6.12.2) (表6.12.1)			
	○天井	図示による		
	○壁	図示による		

PROJ ECT	調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJ ECT NO.
DRAW NG	特記仕様書③			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAW N	DATE	
				DRAW NG NO. A-3

11	カーペット	敷き 織じゅうたん (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)
種 別	バイル形状	帯電性
・A種	・カットバイル	※人体耐電圧
・B種	・ループバイル	3KV以下
・C種	・カット、ループ併用	・
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。		

タフテッドカーペット (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.2)				
バイル形状・カット	バイル長さ(mm)	帯電性	工 法	品質の程度
・カットバイル	・	※人体耐電圧	※全面接着工法	・
・ループバイル	・	3KV以下	・ゲリッパ-工法	・
・いーム-ンバイル	・	・	・	・
・ループ併用	・	・	・	・
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。				

ニードルパンチカーペット (6.9.2)(d)(2)		
厚さ(mm)	帯電性	備 考
・	※人体耐電圧3KV以下	・

タイルカーペット (6.9.2)(表6.9.2)				
バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	電気抵抗(Ω)	品質の程度
・カットバイル	※500×500	※6.5	・適用しない	・
※ループバイル	・	・	・	・
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。				

敷き方 (6.9.3)(d)(2)				
平 場	※市松敷き	・模様流し	・	
階段部分	・市松敷き	※模様流し	・	

⑫ せっこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2)(表6.13.1)

名称	種 類	規格、区分等	厚 さ (mm)
せ っ っ こ	○せっこうボード (GB-R)		・9.5(準不燃)
			※12.5(不燃)
う ぽ	○シーリングせっこうボード (GB-S)		・9.5(準不燃)
			※12.5(不燃)
製 品	○強化せっこうボード (GB-F)		・12.5(不燃)
			・せっこうボード (GB-L)
吸 音 材 料	○吸音板 (DR)	・トーパーチン	※9.5(不燃)
		○化粧せっこうボード (GB-D)	普通
合 板	○化粧吸音板 (DR)	内部用	※9.5(準不燃)・12.5(不燃)
		軒天用	※9.5(準不燃)・12.5(不燃)
セメント	○繊維強化セメント		※6.0
			・なら
合 板	○特殊加工化粧合板		※0.3未満
			・しおじ
合 板	○化粧合板		※3.0
			・シナベニヤ
合 板	○難燃合板		※5.5・9.0(体育館)
			直仕上(塗装他)
合 板	○パーティクルボード		※5.5・12.0
			・ラワンベニヤ
合 板			※2類(一般部)
			・

合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの発熱量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆

遮音シール材 (6.13.2)(h) ・適用する(・アクリル系シーリング材 ・ジョイントコンパウンド) ・適用しない

ホルムアルデヒドの発熱量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ (6.14.2)

施 工 箇 所	品 質 の 程 度	防 火 種 別
玄関、ホール、廊下	AA級	※不燃 ○準不燃 ・難燃
		・不燃 ※準不燃 ・難燃
		・不燃 ・準不燃 ※難燃

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。

14 珪藻土塗り 既成目地材 (6.15.3) ・使用する(形状)

15	タイル貼	伸縮調整目地 (6.16.2)				
位置 ・ 図示						
タイルの種類 (6.16.3)						
施工箇所	形状・寸法(mm)	き じ	うわぐすり	役物	色	品質の程度
		磁器	陶器	磁軸 無軸	あり なし	標準 特注
		・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。

試験張り、見本焼き等 (6.16.3)(a)(3) 試験張り ・行う ※行わない 見本焼き ・行う ※行わない

工法 (6.16.1)(表6.16.6)(表6.16.7) ・積上げ張り ・壁タイル接着剤張り

16	断熱材	ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの発熱量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆
断熱材打込み工法 (9.5.2)		

種 類	種 別	厚 さ (mm)	施 工 箇 所
・ビ-ス法*	※リソフォーム	・	
・押出法*	※保温板2種b	・25	
	・保温板3種b	・25	
	・	・	
・硬質ウレタンフォーム	・	・	
・ポリウレタンフォーム	・	・	

上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。

断熱材現場発泡工法 (9.5.3)

難燃性	厚 さ (mm)	施 工 箇 所
・2級	・25	※窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリ回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所
・3級	・	・

上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。

17 接着剤 壁紙施工用でん粉系接着剤、UV樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発熱量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆

7 ① 材料 建物内部に使用するUV樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発熱量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ (7.1.3)(a) ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする (7.1.3)(b) ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所)

種 別	下 地	種 別
○木部	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・亜鉛めっき面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・モルタル面、プラスター面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・コンクリート、ALCパネル面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・押出成形セメント板面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
○せっこうボード、その他ボード面	・RA種 ※RB種 ・RC種	

※水性シーラー ・変性エポキシ樹脂プライマー

3 錆止め塗料塗り 塗料種別 (7.3.2)(表7.3.1) 鉄鋼面錆止め塗料 ※A種(屋外、屋内) ・B種(屋内) ・C種(屋内) JIS K 5625 JIS K 5621 JPM5-21

錆止め塗料塗り種別 (7.3.3)(表7.3.3~7.3.4) 鉄鋼面 ・A種 ・B種 ※C種 亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ※C種

4 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) 塗料種別 ※1種 ・ (7.4.2) 種別 (7.4.3~7.4.5)(表7.4.1~7.4.3)

下 地	種 別
○木部	・A種 ※B種 ・C種
・鋼鉄面(構造材、建具等)	・A種 ※B種 ・C種
・亜鉛めっき面	・A種 ・B種 ・C種

5 フタル酸樹脂 エナメル塗り (FE) 種別 (7.5.2~7.5.3)(表7.5.1~7.5.2)

下 地	種 別
・木部	・A種 ※B種 ・C種
・鉄鋼面及び亜鉛めっき面	・A種 ※B種 ・C種

6 アクリル樹脂系 非水分散形塗料 種別 ・A種 ※B種 (7.6.2)(表7.6.1)

7 アクリル樹脂 エナメル塗り (AE) 下地調整 ・RA種 ・RB種 ・RC種 (7.7.2)(表7.7.1) 種別 ・A種 ※B種 ・C種 (7.7.3)(表7.7.1)

8 2液形*リソウ エナメル塗り (2-U E) 種別 (7.8.2~7.8.4)(表7.8.1~7.8.3) 鉄鋼面 ※A種 ・B種 亜鉛めっき面 ※A種 ・B種 コンクリート及び押出成形物板面 ・A種 ・B種

9 7液形*コン樹脂 エナメル塗り (2-A S E) 種別 (7.9.2~7.9.4)(表7.9.1~7.9.3) 鉄鋼面 ・A種 ・B種 亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 コンクリート及び押出成形物板面 ・A種 ・B種

10 常温乾燥形 ふっ素樹脂 エナメル塗り (2-F U E) 種別 (7.10.2~7.10.4)(表7.10.1~7.10.3) 鉄鋼面 ・A種 ・B種 亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 コンクリート及び押出成形物板面 ・A種 ・B種

11 つや有合成樹脂 珪藻土塗り (EP-G) 種別 ・A種 ※B種 ・C種 (7.11.2)(表7.11.1) しみ止め ※下塗りに先立ち水性シーラー処理を行う (屋内 鉄部 程度 木部 程度)

12 合成樹脂珪藻土ペイント塗り (EP) 種別 ・A種 ※B種 ・C種 (7.12.2)(表7.12.1) しみ止め ※下塗りに先立ち水性シーラー処理を行う (屋内 RC、モルタル、ボード面等 程度)

13 多彩模様 塗料塗り (EP-M) 種別 (7.13.3)(表7.13.1)(表7.13.3) コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、木部 鉄鋼面及び亜鉛めっき面 ・A種 ※B種

14 合成樹脂 珪藻土模様 塗料塗り (EP-T) 種別 (7.14.2)(表7.14.1) ・A種 ※B種 ・C-1種 ・C-2種 ・C-3種

15 ウレタン樹脂 ワニス塗り (UC) 種別 (7.15.2)(表7.15.1) 木部 ・A種 ※B種 ・既設床面物が掛けのうえ、3回塗り ※無黄変型水性1液ウレタン樹脂塗料(屋内床 程度)

16 クリア塗り (CL) 種別 (7.16.2)(表7.16.1) 木部 ・A種 ※B種

17 オイル塗り (OS) 種別 (7.17.2)(表7.17.1) 木部

18 屋内水系塗料 種別 (既存塗膜がSOP、VP塗等をEP-G塗に塗替える場合) (7.18.2) 木部 ・A種 ※B種 ・C種 (表7.18.1) 鉄鋼面 ・A種 ※B種 ・C種 (表7.18.2) その他 ※RC、モルタル、石膏ボード面下地等の塗替え及び新規 (※11節 ※12節 ・14節) を適用とする

19 水性珪藻土・水性珪藻土塗り (SUC) 種別 木部 汚れ・付着物除去のうえ、水性珪藻土1回、水性珪藻土3回塗り ※顔料系木部着色材 (屋内外 程度) ※無黄変型水性1液ウレタン樹脂塗料(屋内外 程度)

20 打放し保護材 ・塗布 2回 (程度)

8 雑工事	① 室名札	ステンレス製・平付型・W600×H70×D10 ※1ヶ所・倉庫 ※スコッチカルシート貼 ※新設品: SK-605NS-2F 程度
	② ビクトサイン	ステンレス製・突出型・W200×H200×D15.5 ※3ヶ所・男性・イレ(S-1) 女性・イレ(S-2) みんなのイレ(T-2) ※ () 内は、ビクト 図形番号を示す ※スコッチカルシート貼 ※新設品: SK-A S-2 T 程度
	③ カーポート	アルミ製・L4266×D2088×H2842 ※1ヶ所・車庫跡 ※延床: 8.91㎡ ※JXL ファインポート II Z ニーL 程度
	④ 外部物置	スチール製・W304×D900×H884 ※2ヶ所・会議室 北側 テラス ※株式会社田窪工業所(CP-139A) 程度

PROJECT	調光地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING	特記仕様書④			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE	
				DRAWING NO.
				A-4

⑬ 壁紙張り

外部仕上表

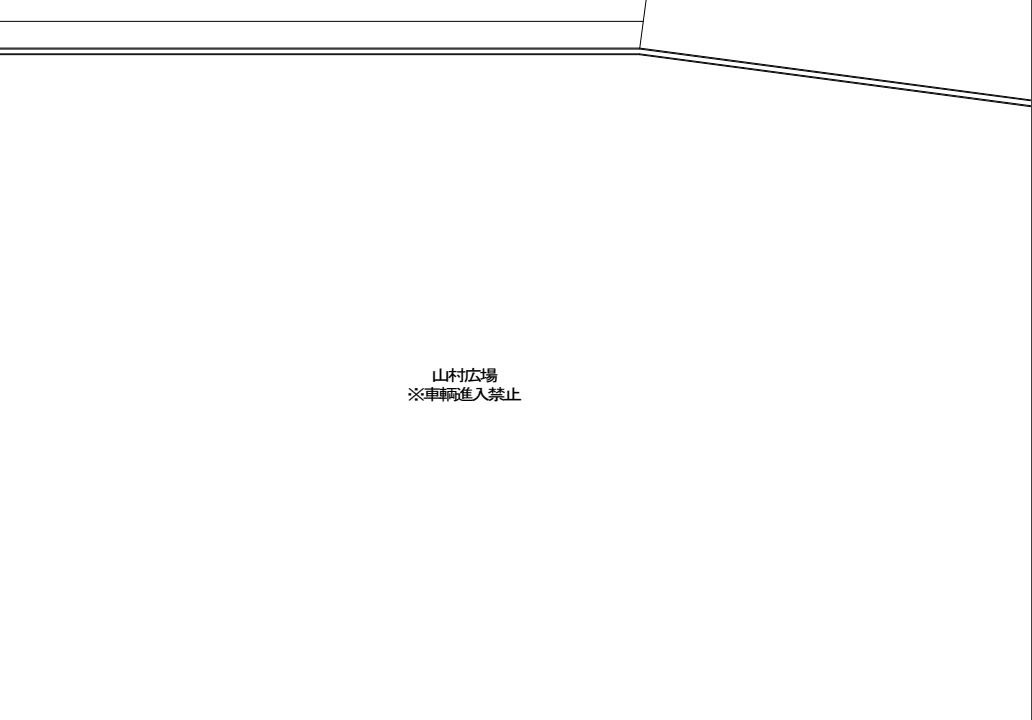
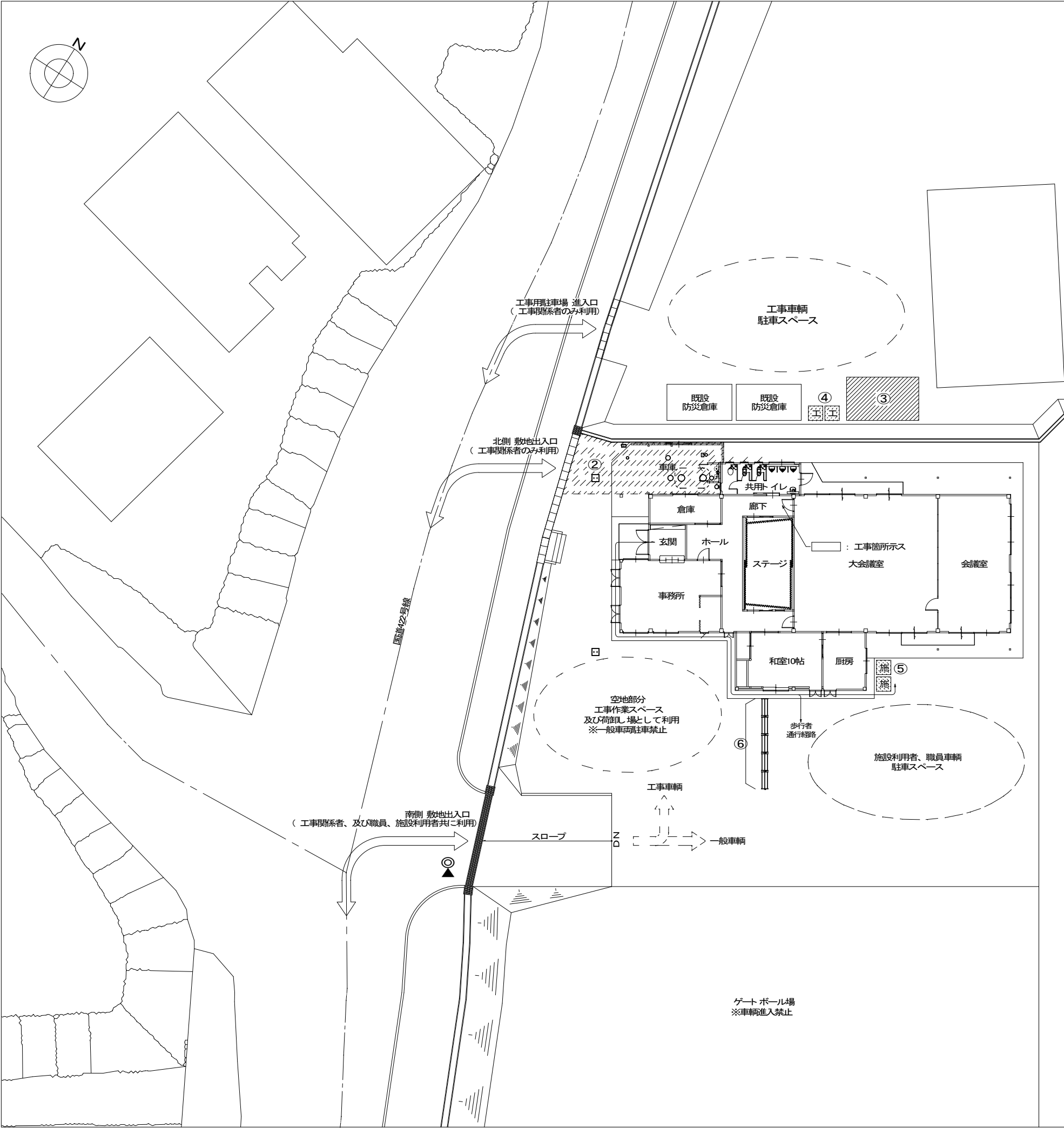
外壁	現況	不燃外装材 横張 t=22.5(ナショナル ネオロック よろいⅢ)の上、アクリル系溶剤 フラット 塗装(キクスイカラー仕上材) アスファルト フェルト 17kg 土台水切: 月星ビニタイト t=1.2 H=100	建具撤去跡 (男性トイレ 東側)	現況	共用トイレ 東面: 鋼製建具(アルミ・W620×H1850)、枠、戸板、額縁共、撤去 ※開口補修材は残置
	改修後	現状のまま		改修後	木下地、新設 外壁: 窯業系サイディング t=18 横張(釘打ち留め) ※参考: ニチハ・モエンサイディングS よろい調(塗装品)、若しくは同等品を使用すること 透湿防水シート、新設 土台水切: G鋼板 t=0.35加工・W600、新設
屋根	現況	日本瓦葺(和洋陶器瓦) 5.0寸高葺 アスファルト ルーフィング22kg敷 野地板: ラウンベニヤ t=15	車庫	現況	上屋根、木造小屋組共、CB塙、格子付サッシ(W700×H700)、撤去
	改修後	現状のまま		改修後	アルミカーポート: L4266×D2088×H2842(長柱: 柱2300)、新設 ※参考: UXL ファインポート II ミニ-L、若しくは同等品を使用すること
破風・鼻隠し	現況	米母 OP 塗装	プロパン庫	現況	W400×D800×H1800 スレート 屋根、CB側壁、フェンス扉共、撤去 ※CB 背面壁のみ残置
	改修後	現状のまま		改修後	プロパン、メーター、CB背面壁、露出
軒天	現況	LC5下地 フレキシブルボード t=6.0 VP 塗装	外部物置	現況	---
	改修後	現状のまま		改修後	スチール製物置: W304×D800×H1884×2棟、新設 ※参考: 株式会社田窪工業所(P-139A)、若しくは同等品を使用すること
雨樋	現況	軒樋: スチール芯樋 前高130(ナショナル パラペットアイアン) 縦樋: 硬質塩ビ管 VU φ75	庇	現況	---
	改修後	現状のまま		改修後	---
庇	現況	月星ビニタイト 一文字葺 アスファルト ルーフィング22kg敷 野地板: ラウンベニヤ t=12		現況	---
	改修後	現状のまま		改修後	---

内部仕上表

室名	区分	床	巾木・腰壁	壁	天井	天井高	備考	区分	室名
玄関	現況	モルタル下地 タイル張 ※現状のまま	ミガキ荒木石張 H=200 ※現状のまま ソフト巾木 H=100、撤去	一部、間仕切壁(木造壁下地、PB t=9.0、クロス共)、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 PB(CB-R) t=12.5下地 ビニールクロス貼、新設	LC5下地、PB t=9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去 天井下地: LC519 @800、新設 天井: PB(CB-R) t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板 t=9.0、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,800 (FL-200)	造付木製下駄箱、撤去 スチール下駄箱、新設 オープン型 24人用・W006×D800×H1600 ※参考: ジョイントテックス(NL6F)、若しくは同等品を使用すること	現況	玄関
	改修後	踏込: セルフレベリング t=10の上、防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、 ※倉庫入口前	新設 踏込: ソフト巾木 H=100、新設			現状のまま		改修後	
ホール	現況	モルタル下地、残置 ロンリウム貼 t=2.5のみ、撤去	ソフト巾木 H=100、撤去	一部、間仕切壁(木造壁下地、PB t=9.0、クロス共)、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 PB(CB-R) t=12.5下地 ビニールクロス貼、新設	LC5下地、PB t=9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去 天井下地: LC519 @800、新設 天井: PB(CB-R) t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板 t=9.0、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,600 (FL±0)	既設仕上取合部: SUS床見切、新設	現況	ホール
	改修後	既設モルタルの上 防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、新設	ソフト巾木 H=100、新設			現状のまま		改修後	
廊下 ※みんな、男性・イレ前	現況	モルタル下地、残置 ロンリウム貼 t=2.5のみ、撤去	ソフト巾木 H=100、撤去	一部、間仕切壁(木造壁下地、PB t=9.0、クロス共)、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 ※LSD設置壁・PB(CB-R) t=9.5下地 ビニールクロス貼、新設	LC5下地、PB t=9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去 天井下地: LC519 @800、新設 天井: PB(CB-R) t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板 t=9.0、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,600 (FL±0)	既設仕上取合部: SUS床見切、新設	現況	廊下 ※みんな、男性・イレ前
	改修後	既設モルタルの上 防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、新設	ソフト巾木 H=100、新設			現状のまま		改修後	
倉庫 ※旧倉庫 (西側)	現況	モルタル下地、残置 ロンリウム貼 t=2.5のみ、撤去	ソフト巾木 H=100、撤去	木脚縁、PB t=9.0共、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 ケイカル板(FK) t=8 目透かし張 EP 塗装、新設	LC5下地、化粧PB t=9.0、廻縁共、撤去 天井下地: LC519 @800、新設 ケイカル板(FK) t=6 目透かし張 EP 塗装、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,600 (FL±0)	照明器具、撤去 ※既設エアトーク機器、一時撤去(別途工事) 室名札、照明器具、新設 ※既設エアトーク機器、移設(別途工事)	現況	倉庫 ※旧倉庫 (西側)
	改修後	既設モルタルの上 防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、新設	ソフト巾木 H=100、新設			現状のまま		改修後	
女性・イレ ※旧倉庫 (東側)	現況	土間コン t=100、モルタル下地 t=30、撤去 ロンリウム貼 t=2.5、撤去	ソフト巾木 H=100、撤去	木脚縁、PB t=9.0共、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 耐水PB(CB-S) t=9.5下地 抗菌メラミン化粧板張 t=3.0、新設	LC5下地、化粧PB t=9.0、廻縁共、撤去 天井下地: LC519 @800、新設 化粧PB(CB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,600 (FL±0)	木製建具(枠、額縁共)、照明器具、撤去 既設エアトーク機器、移設	現況	女性・イレ ※旧倉庫 (東側)
	改修後	土間コン増打ちの上 モルタル t=30下地 防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、新設	ソフト巾木 H=100、新設			2,400 (FL±0)	鋼製建具(LSD)、トイレブース、ピクトサイン、新設 照明器具、衛生器具、換気扇等、新設	改修後	
みんなのトイレ ※旧共用・イレ (西側)	現況	土間コン t=100、モルタル下地 タイル張 t=30共、撤去	ラス下地、タイル張共 t=30、撤去	木脚縁、ラス下地、タイル張 t=30共、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 耐水PB(CB-S) t=9.5下地 抗菌メラミン化粧板張 t=3.0、新設	LC5下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去 天井下地: LC519 @800、新設 化粧PB(CB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,400 (FL-100)	木製建具(枠、額縁共)、トイレブース、撤去 照明器具、衛生器具、換気扇等、撤去	現況	みんなのトイレ ※旧共用・イレ (西側)
	改修後	土間コン増打ちの上 モルタル t=30下地 防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、新設	ソフト巾木 H=100、新設			2,400 (FL±0)	鋼製建具(LSD)、トイレブース、ピクトサイン、新設 照明器具、衛生器具、換気扇等、新設	改修後	
男性・イレ ※旧共用・イレ (東側)	現況	土間コン t=100、モルタル下地 タイル張 t=30共、撤去	ラス下地、タイル張共 t=30、撤去	木脚縁、ラス下地、タイル張 t=30共、撤去 壁下地: LC65 @800、新設 耐水PB(CB-S) t=9.5下地 抗菌メラミン化粧板張 t=3.0、新設	LC5下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去 天井下地: LC519 @800、新設 化粧PB(CB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,400 (FL-100)	鋼製建具(枠、額縁共)、トイレブース、撤去 照明器具、衛生器具、撤去	現況	男性・イレ ※旧共用・イレ (東側)
	改修後	土間コンの上、モルタル下地 t=30 防滑性長尺塩ビシート 貼 t=2.5、 汚垂石: 800×600×5.5(磁器質・小端仕上)	新設 ソフト巾木 H=100、新設			2,400 (FL±0)	鋼製建具(LSD)、トイレブース、ピクトサイン、新設 照明器具、衛生器具、換気扇等、新設	改修後	

※内部仕上表について、工事対象の室のみを記載。

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 内外仕上表			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-5

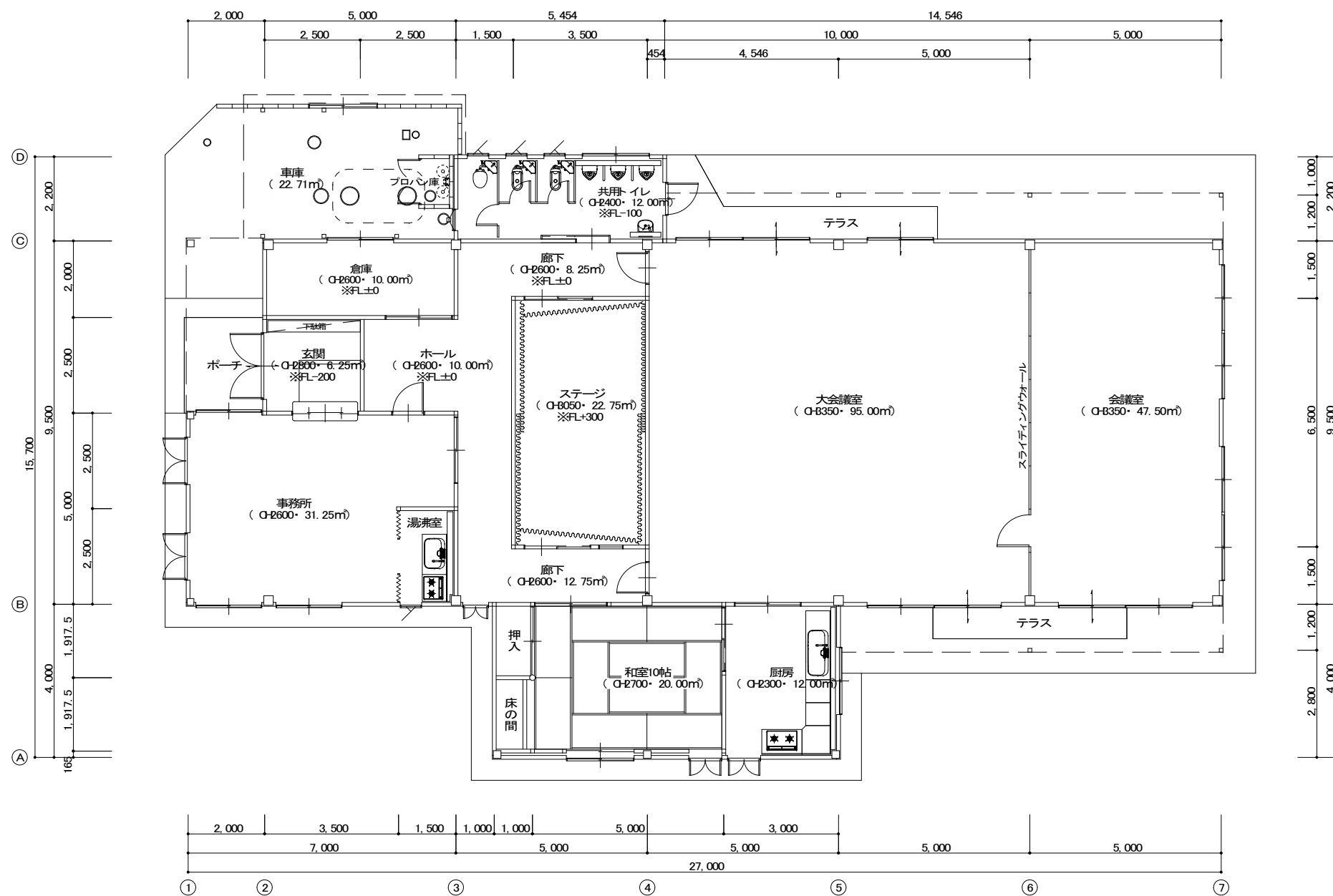
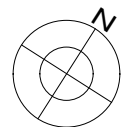


《 仮設工事 凡例 》

No.	種 別
①	交通誘導員 配置位置示 ※南側敷地出入口付近
②	資材置き場、及び作業スペース ※車庫上屋撤去後、利用可とする
③	作業員休憩所(プレハブ・平屋建・15㎡、程度)
④	工事関係者用 仮設トイレ(汲取り式・小便器、大便器×各1棟、程度)
⑤	施設利用者、職員用 仮設トイレ(汲取り式・小便器、大便器×各1棟、程度)
⑥	A型バリケード：W. 2m×H. 8m×5台

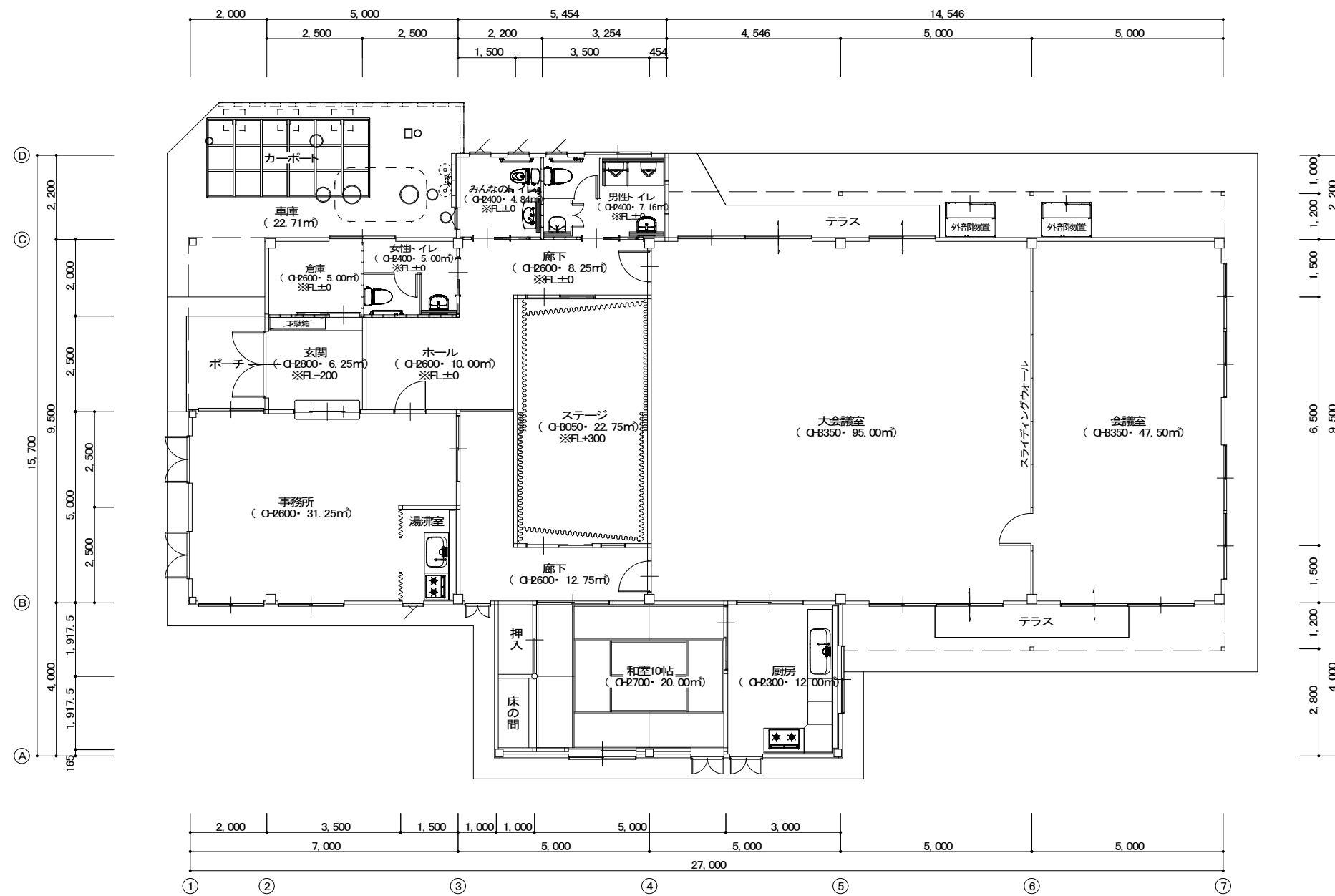
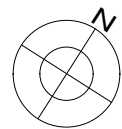
※交通誘導員の配置位置は、国道からの敷地出入口付近とするが、詳細な位置は監督員の指示によるものとする
 ※重機、及び資材搬入時には周囲を確認しながら誘導を行う
 ※搬入経路の国道近隣は住宅が建ち並ぶ為、通過する際は地元車輛優先、及び徐行にて通過すること
 ※工事中の安全を確保すると共に普段の生活に支障をきたさない様、注意を払うこと
 ※作業中の解体物、資材の搬入出口には十分な安全を確保すること

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 西口置区兼仮設計画図、付近見取図			SCALE 1:200
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-6



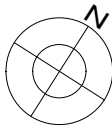
平面図 1:100

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 平面図(現況)			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-7



平面図 1:100

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 平面図(改修後)			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-8



《 倉庫 》
 【 内装改修 】
 天井: LGS下地 PB t=9.0、廻縁共、撤去
 壁: 木脚縁、PB t=9.0、巾木共、撤去
 床: ロンリウム貼 t=2.5、撤去
 土間コン t=100、モルタル下地 t=30共、部分撤去
 【 設備改修 】
 照明器具等、撤去
 ※既設エアーク機器、一時撤去
 (別途工事)

《 車庫 》
 木造上屋、CB塀、撤去
 格子付サッシ、撤去
 (W700×H700)

《 プロパン庫 》
 W400×D800×H1800
 スレート屋根、CB倒壁、フェンス扉共、撤去
 ※CB背面壁は残置

《 共用トイレ 》
 【 内装改修 】
 天井: LGS下地 PB t=9.0、廻縁共、撤去
 壁: ラス下地、タイル張共 t=30、撤去
 床: 土間コン t=100、モルタル下地 タイル張共 t=30、撤去
 トイレブース、撤去
 【 設備改修 】
 照明器具、衛生器具、換気扇等、撤去

【 建具改修 】
 鋼製建具、撤去
 (アルミ・W820×H1850)
 ※枠、廻縁共
 ※開口補強材は残置

《 ホール、廊下 》
 【 間仕切壁 】
 木造壁下地、PB t=9.0、クロス共、撤去
 木製建具(枠、レール共)、撤去

《 ホール、廊下 》
 【 内装部分改修 】
 天井: LGS下地、PB t=9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁等、部分撤去
 床: 既設モルタル下地 残置、ロンリウム貼 t=2.5のみ、部分撤去
 【 設備改修 】
 照明器具等、誘導灯、撤去

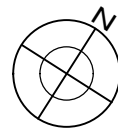
《 玄関 》
 【 内装部分改修 】
 天井: LGS下地、PB t=9.0、岩綿化粧吸音板 t=9.0、廻縁等、部分撤去
 壁: 既設PB下地 残置、クロスのみ、部分撤去
 【 家具改修 】
 造付下駄箱、撤去
 (木製・W2420×D300×H1685)

《 玄関 》
 【 間仕切壁改修 】
 木造壁下地、PB t=9.0、クロス共、撤去
 木製建具(枠、レール共)、撤去

- 【 撤去凡例 】
- 撤去工事 対象範囲示ス
 - 天井仕上、部分撤去範囲示ス
 - 間仕切壁、撤去範囲示ス
 - 床仕上、土間コン等、部分撤去範囲示ス
 - X --- 建具、家具、衛生器具
屋外工作物等、撤去物示ス

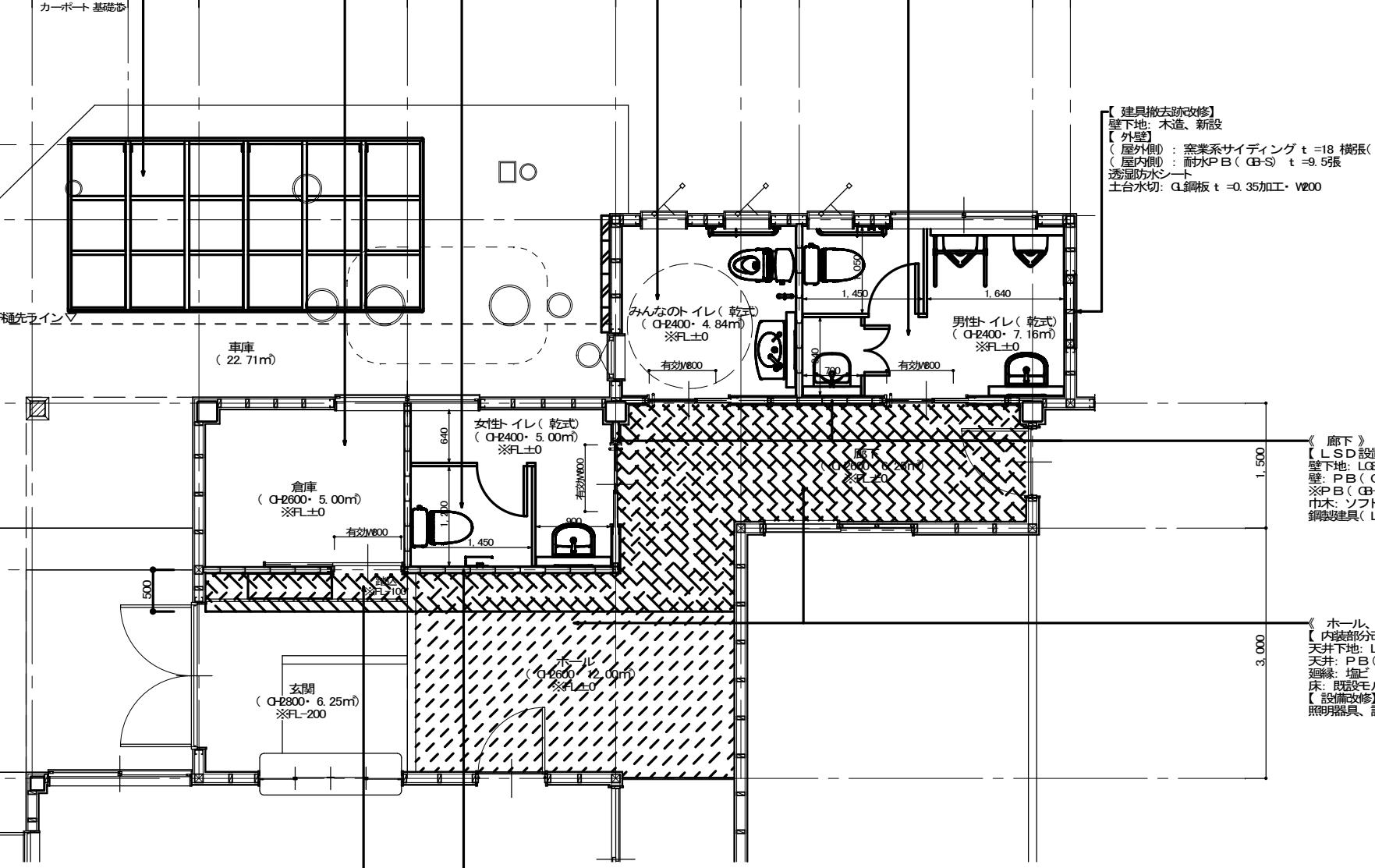
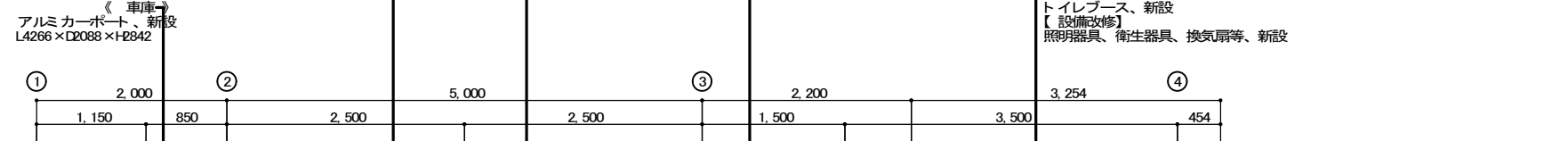
平面図 1:50

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 概要平面図(撤去工事)		SCALE 1:50
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '19.07.
		DRAWING NO. A-9



《倉庫》
 【内装改修】
 天井: ケイカル板(FK) t=8 目透かし張 EP 塗装、新設
 廻縁: 塩ビ t=9.0(Z型・目透し)、新設
 壁: ケイカル板(FK) t=8 目透かし張 EP 塗装、新設
 床: 既設モルタルの上 防滑性長尺塩ビシート貼 t=2.5
 【設備改修】
 照明器具、新設
 ※既設エアトーク機器、撤去、新設
 (別途工事)

《各トイレ》
 【内装改修】
 天井下地: LGS、新設
 天井: 化粧PB(CB-D) 直張 t=9.5、新設
 廻縁: 塩ビ t=9.0(Z型・目透し)
 壁: 耐水PB(CB-S) t=9.5下地 抗菌メラミン化粧板 t=3.0、新設
 巾木: ソフト巾木 H=100、新設
 床: 土間コンの上、モルタル t=30下地 防滑性長尺塩ビシート貼 t=2.5、新設
 汚垂石: 800×600×5.5(磁器質・小淵仕上)、新設
 【建具改修】
 トイレブース、新設
 【設備改修】
 照明器具、衛生器具、換気扇等、新設



【建具撤去改修】
 壁下地: 木造、新設
 【外壁】
 (屋外側): 窯業系サイディング t=18 横張(塗装品・釘打ち工法)
 (屋内側): 耐水PB(CB-S) t=9.5張
 透湿防水シート
 土台水切: CL鋼板 t=0.35加工・W80

【外部物置】
 スチール小型物置×2棟、新設
 W304×D800×H884

《廊下》
 【LSD設置壁】
 壁下地: LGS65 @800、新設
 壁: PB(CB-R) t=9.5下地 ビニールクロス貼、新設
 ※PB(CB-R) t=12.5塩ビ張り(廊下、各トイレ側共)
 巾木: ソフト巾木 H=100、新設
 鏡面建具(LSD)、新設

《ホール、廊下》
 【内装部分改修】
 天井下地: LGS、新設
 天井: PB(CB-R) t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板(DP) 張 t=9.0、新設
 廻縁: 塩ビ t=9.0(Z型・目透し)、新設
 床: 既設モルタルの上 防滑性長尺塩ビシート貼 t=2.5、SL6床見切、新設
 【設備改修】
 照明器具、誘導灯、新設

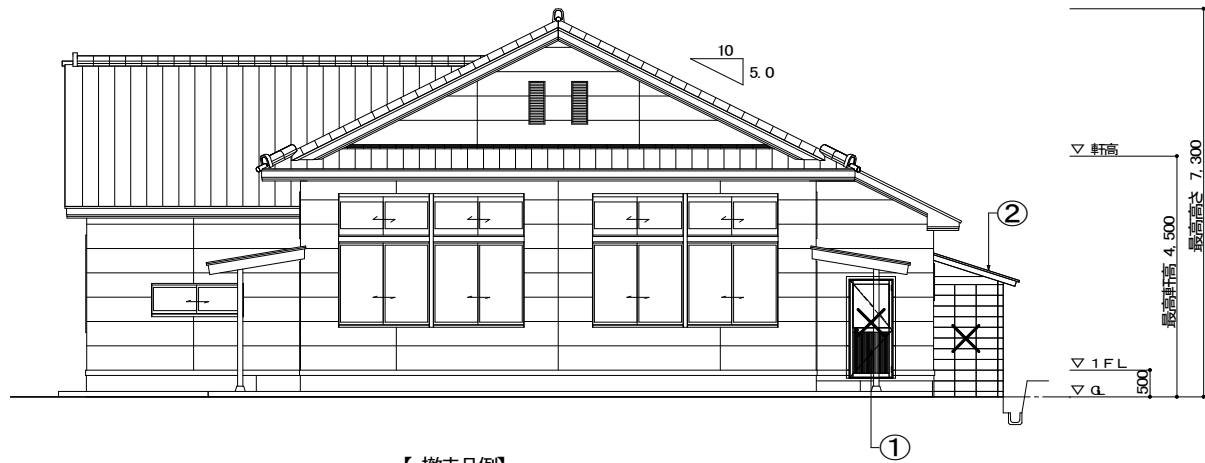
《玄関》
 【内装部分改修】
 天井: PB(CB-R) t=9.5下地 ロックウール化粧吸音板 t=9.0、新設
 廻縁: 塩ビ t=9.0(Z型・目透し)、新設
 床: 既設モルタルの上 防滑性長尺塩ビシート貼 t=2.5、新設
 【家具改修】
 スチール下駄箱、新設
 オープン型 24人用・W006×D300×H1600

《玄関、ホール》
 【間仕切壁】
 壁下地: LGS65 @800、新設
 壁: PB(CB-R) t=12.5下地 ビニールクロス貼、新設
 巾木: ソフト巾木 H=100
 木製建具、新設

- 【改修凡例】
- ★ … ビクトサイン(突出型)、取付箇所示ス
 - ☆ … 室名札(平付型)、取付箇所示ス
 - … 改修工事 対象範囲示ス
 - ▨ … 天井仕上、部分改修範囲示ス
 - ▧ … 外壁、間仕切壁、改修範囲示ス
 - ▩ … 床仕上、部分改修範囲示ス

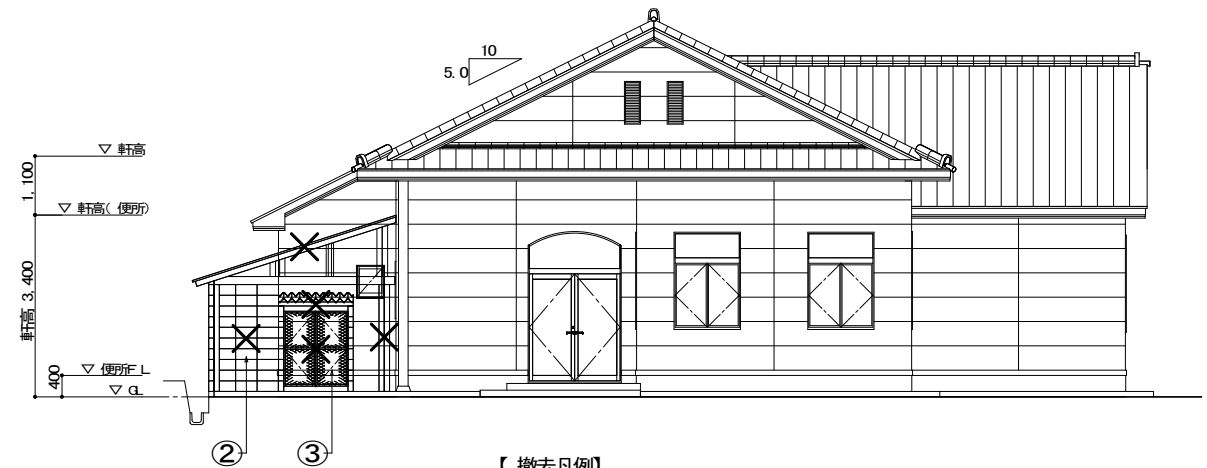
平面図 1:50

PROJECT 諏訪地区市民センター共用 トイレ改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 概要平面図(改修工事)		SCALE 1:50	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-10



【撤去凡例】

× … 建具、屋外工作物等、撤去物示ス



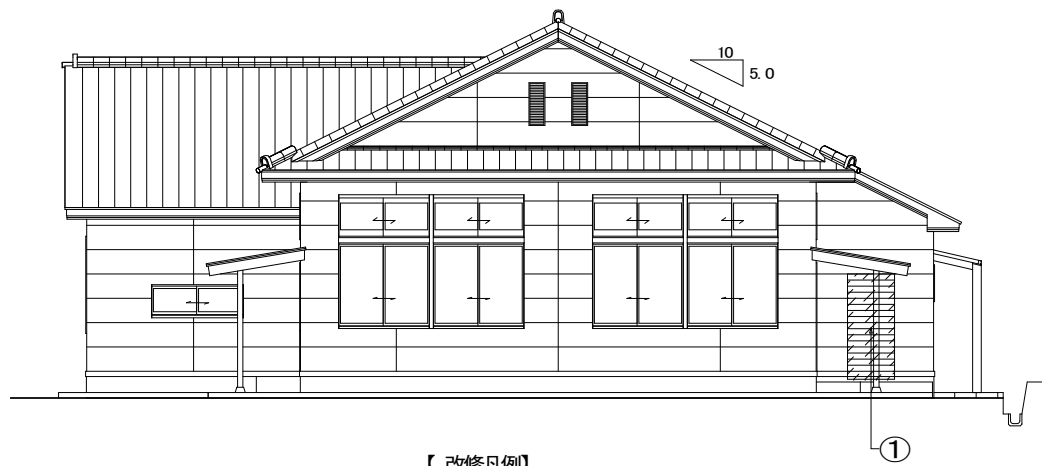
【撤去凡例】

× … 建具、屋外工作物等、撤去物示ス

改修前



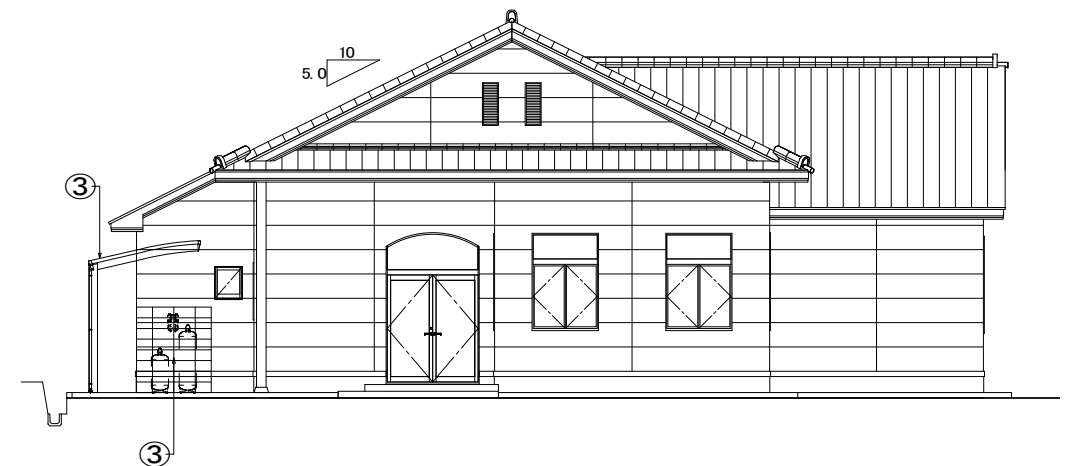
改修後



【改修凡例】

▨ : 改修工事、対象範囲示ス

東面 立面図 1 : 100

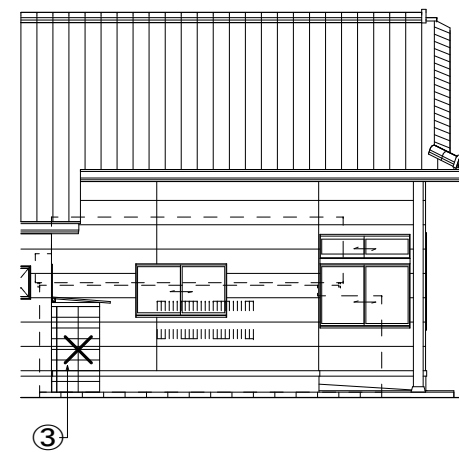
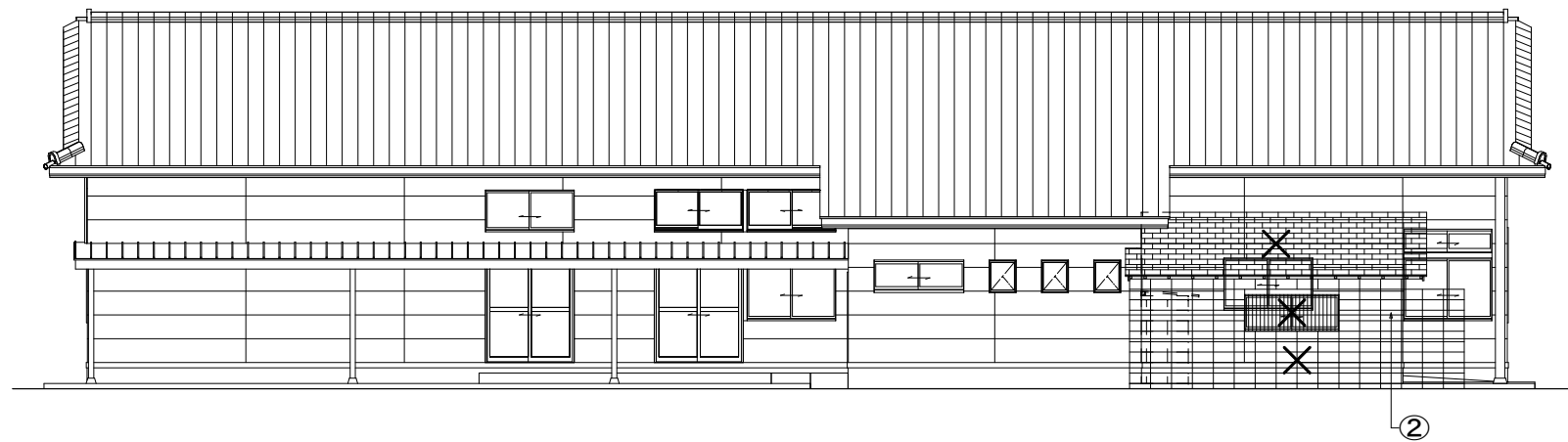


西面 立面図 1 : 100

外部仕上表

①	建具撤去跡 (男用トイレ東面)	現況	共用トイレ 東面: 鋼製建具(アルミ・W820×H1850・)、枠、戸板、額縁共、撤去 ※開口補強材は残置 木下地、新設 外壁: 窯業系サイディング t=18 横張(釘打ち留め) ※参考: ニチハ・モエンサイディングS・よるい(調・塗装品)、若しくは同等品を使用すること
②	車庫	現況	上屋根、木造小屋組共、CB塙、格子付サッシ(W700×H700)、撤去
③	プロパン庫	現況	アルミカーポート: L4266×D2088×H2842(長柱: 柱φ2300)、新設 ※参考: LLXL ファインポート IIz ミニ-L、若しくは同等品を使用すること
④	外部物置	現況	W400×D800×H1800 スレート屋根、CB側壁、フェンス扉共、撤去 ※CB背面壁のみ残置
		改修後	透湿防水シート、新設 土台水切: G鋼板 t=0.35加工・W800、新設
		改修後	プロパン、メーター、CB背面壁、露出
		現況	—
		改修後	スチール製物置: W304×D800×H1884×2棟、新設 ※参考: 株式会社田窪工業所(P-139A)、若しくは同等品を使用すること

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 東、西面 立面図(改修前、後)			SCALE 1: 100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-11



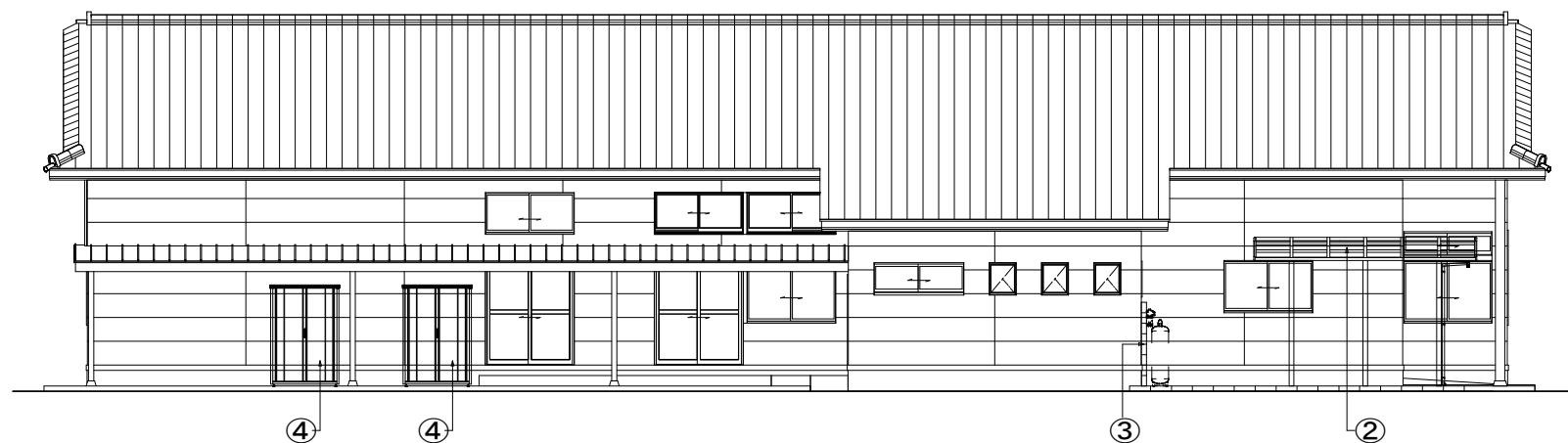
【撤去凡例】
 X … 建具、屋外工作物等、撤去物示す

改修前

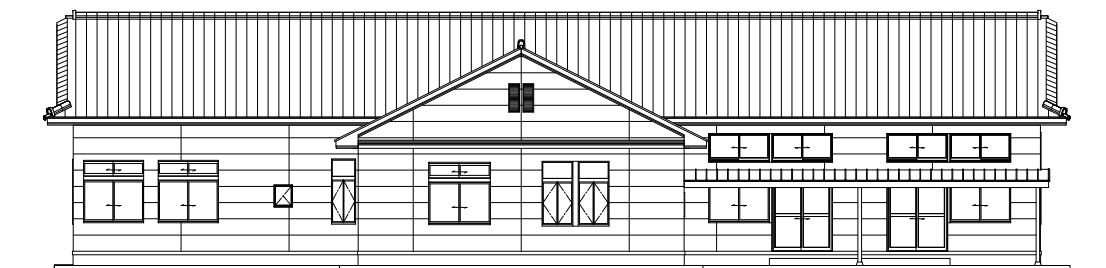


改修後

車庫内 立面図 1:100



北面 立面図 1:100

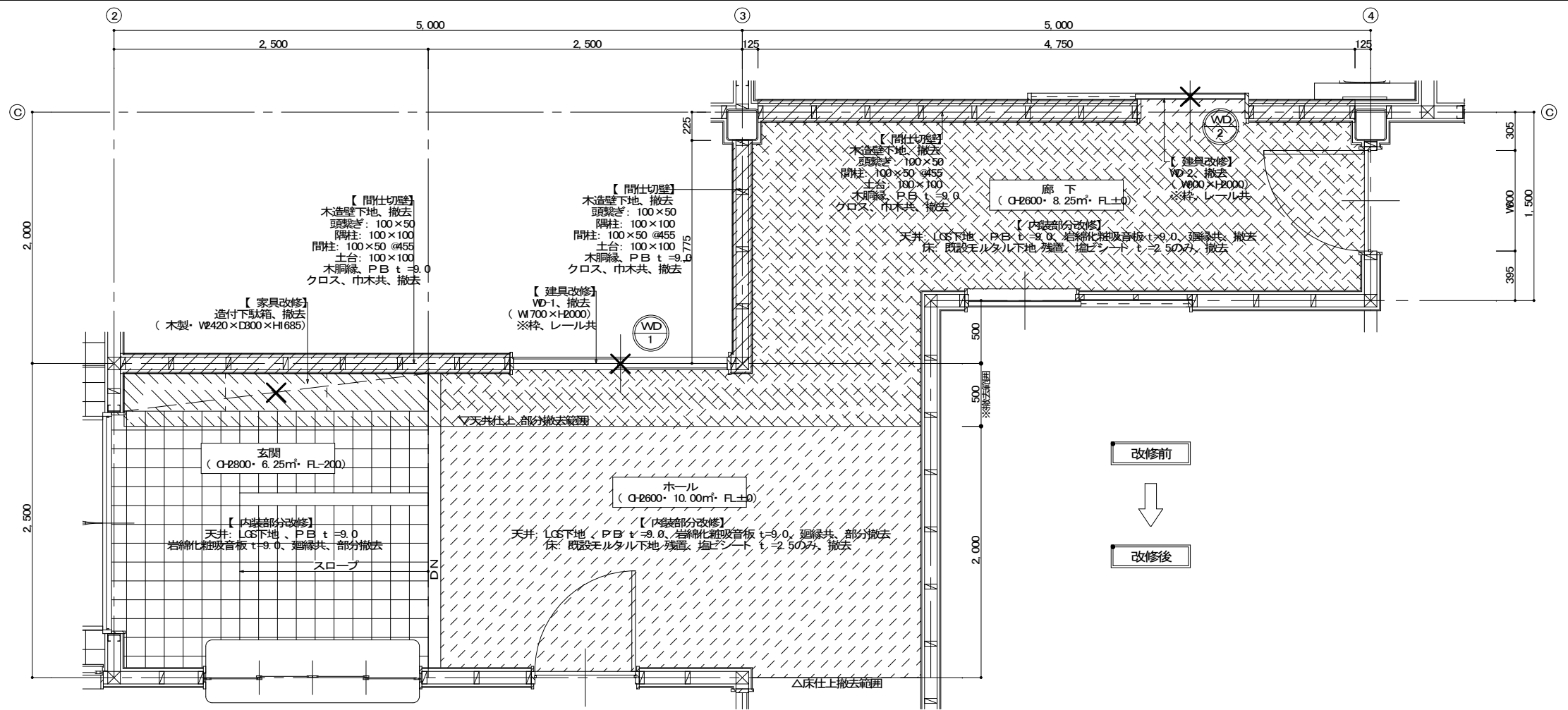
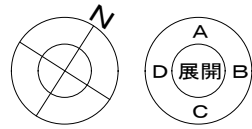


※南面 工事箇所なし
 南面 立面図 1:150

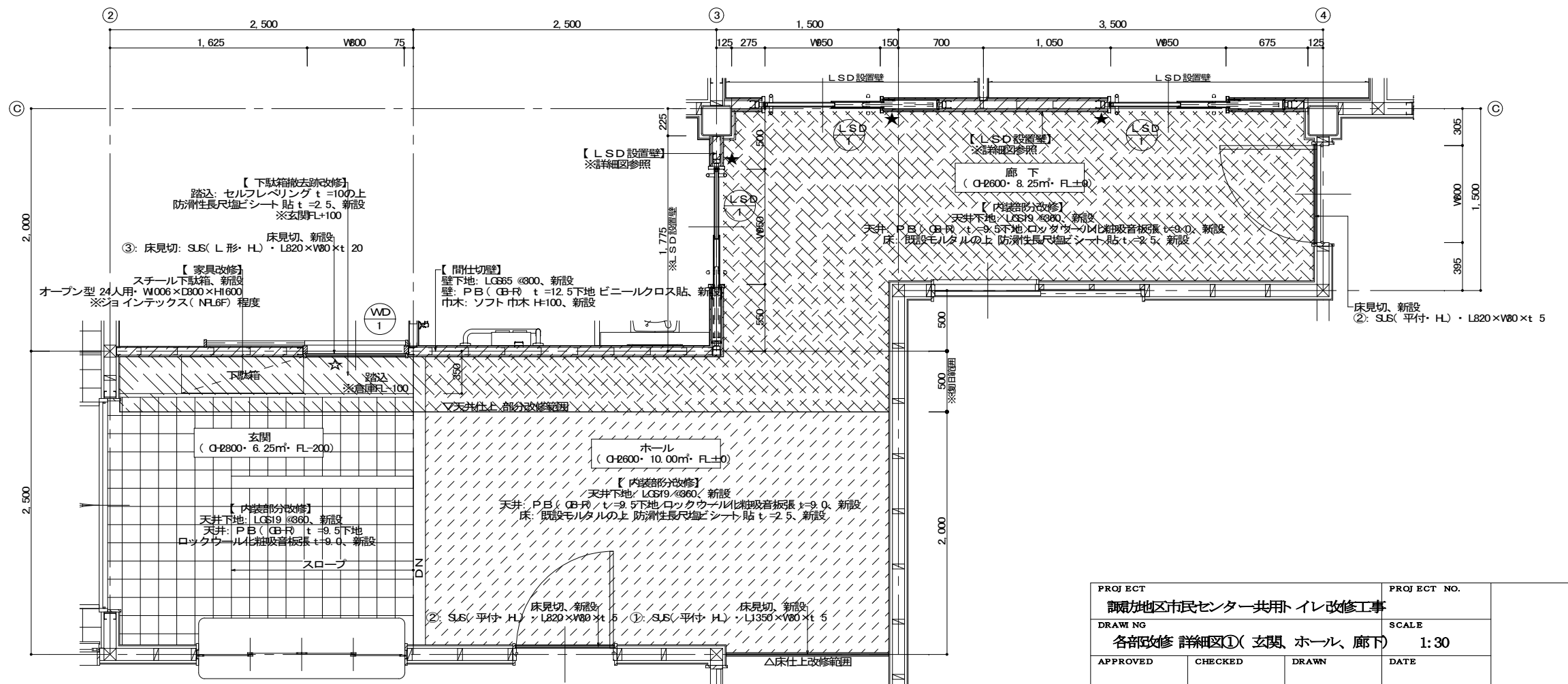
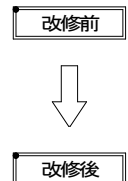
外部仕上表

①	建具撤去跡 (男用トイレ東面)	現況	共用トイレ 東面: 鋼製建具(アルミ・W820×H1850・)、枠、戸板、縦線共、撤去 ※開口補修材は残置
②	車庫	現況	上屋根、木造小屋組共、CB塙、格子付サッシ(W700×H700)、撤去
③	プロパン庫	現況	W400×D800×H1800 スレート屋根、CB側壁、フェンス扉共、撤去 ※CB背面壁のみ残置
④	外部物置	現況	—
		改修後	木下地、新設 外壁: 窯業系サイディング t=18 横張(釘打ち留め) ※参考: ニチハ・モエンサイディングS よろい調(塗装品)、若しくは同等品を使用すること 透湿防水シート、新設 土台水切: G鋼板 t=0.35加工・W800、新設
		改修後	アルミカーポート: L4266×D2088×H2842(長柱: 柱径2300)、新設 ※参考: HXL ファインポート IIz ミニール、若しくは同等品を使用すること
		改修後	プロパン、メーター、CB背面壁、露出
		改修後	スチール製物置: W304×D800×H1884×2棟、新設 ※参考: 株式会社田窪工業所(P-139A)、若しくは同等品を使用すること

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 南、北面 立面図(改修前、後)			SCALE 1:150・1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-12



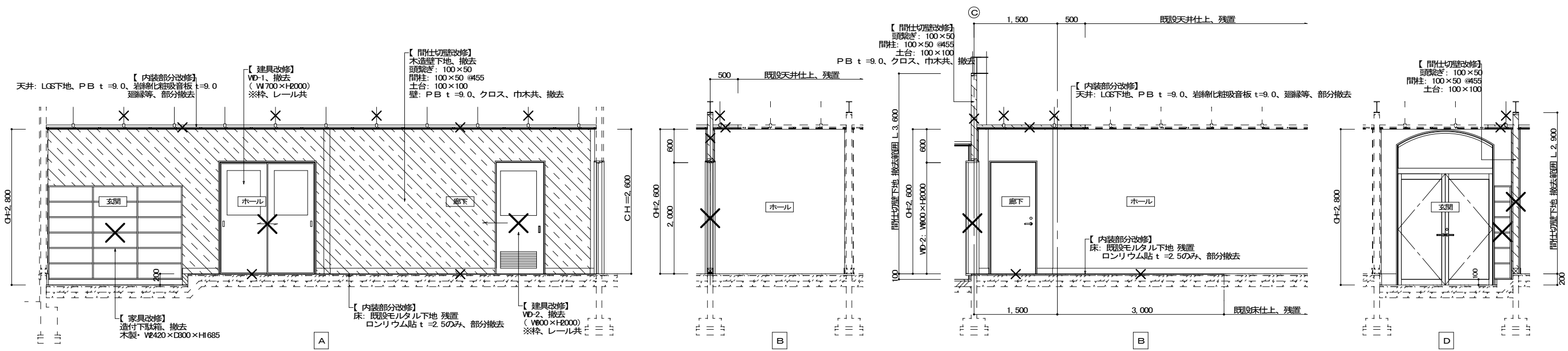
- 【撤去凡例】**
- ... 間仕切壁、撤去範囲示
 - ... 天井仕上、部分撤去範囲示
 - ... 床仕上、土間コン等、部分撤去範囲示
 - ... 建具、家具、衛生器具、屋外工作物等、撤去物示



- 【改修凡例】**
- ... ピクトサイン(突出型)、取付箇所示
 - ... 室名札(平付型)、取付箇所示
 - ... 外壁、間仕切壁、改修範囲示
 - ... 天井仕上、部分改修範囲示
 - ... 床仕上、部分改修範囲示

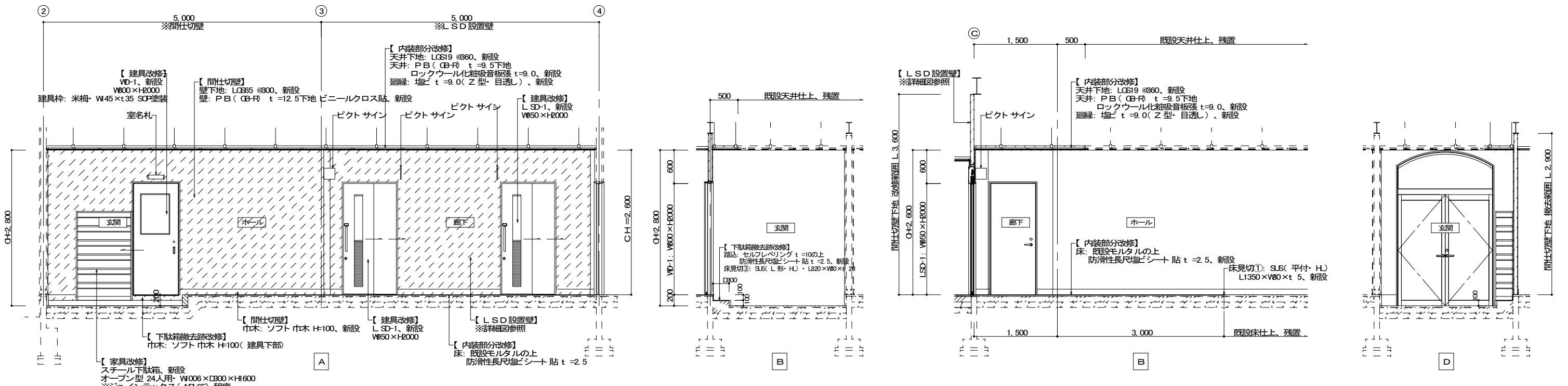
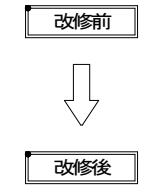
玄関、ホール、廊下 平面詳細図 1 : 30

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 各部改修 詳細図①(玄関、ホール、廊下)		SCALE 1:30
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE
		DRAWING NO. A-13



【撤去凡例】

- 間仕切壁、天井、壁、床仕上等、撤去範囲示ス
- × 建具、家具、衛生器具等、撤去物示ス

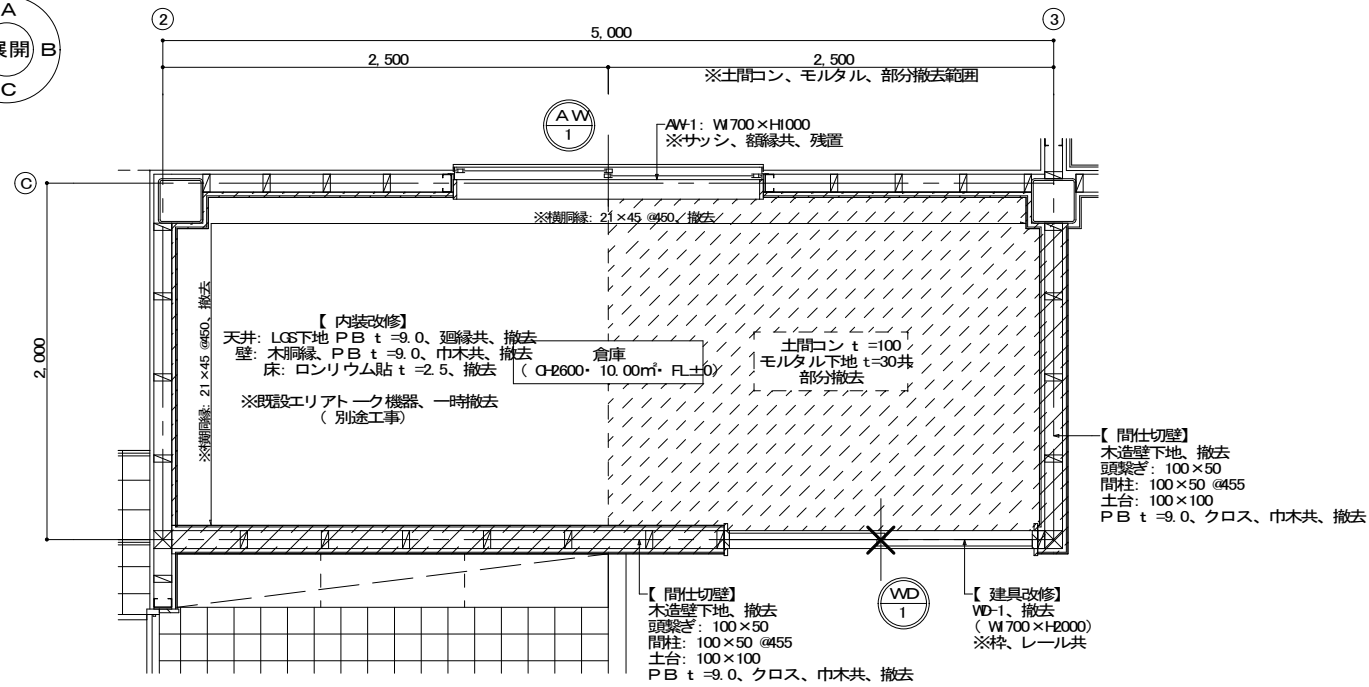
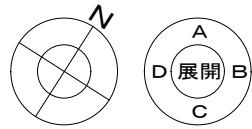


【改修凡例】

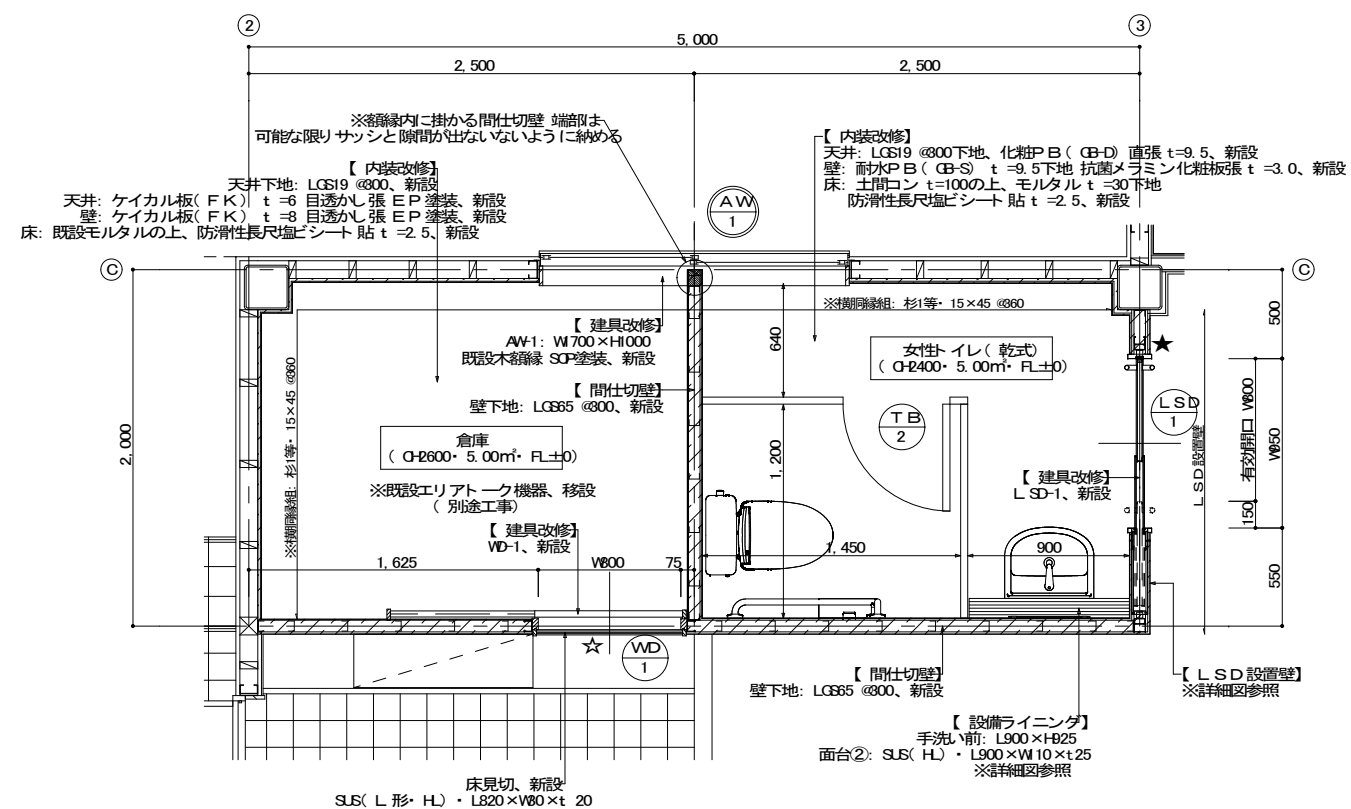
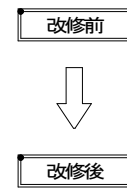
- 間仕切壁、天井、壁、床仕上等、改修範囲示ス

玄関・ホール・廊下 展開図 1:50

PROJECT 調布地区市民センター共用 イレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 各部改修 詳細図⑥(玄関、ホール、廊下)			SCALE 1:50
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-14



- 【撤去凡例】
- 間仕切壁、撤去範囲示
 - 床仕上、土間コン等、部分撤去範囲示
 - X --- 建具、家具、衛生器具等、撤去物示



- 【改修凡例】
- ★ --- ピクトサイン(突出型)、取付箇所示
 - ☆ --- 室名札(平付型)、取付箇所示
 - 外壁、間仕切壁、改修範囲示
 - 床仕上、部分改修範囲示

倉庫、女性トイレ 平面詳細図 1:30

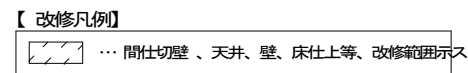
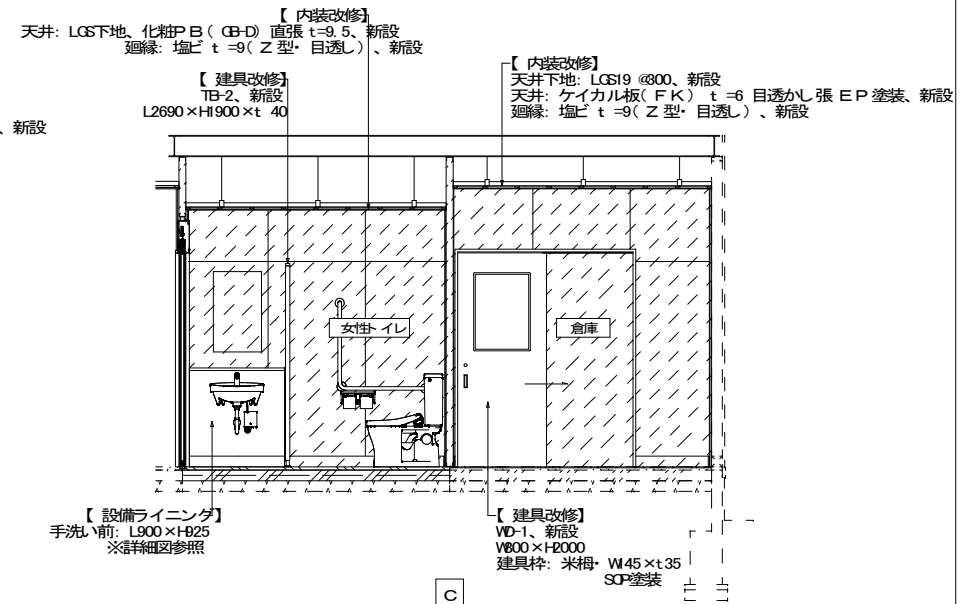
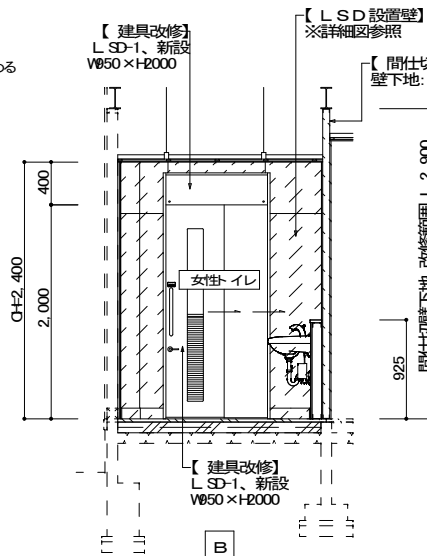
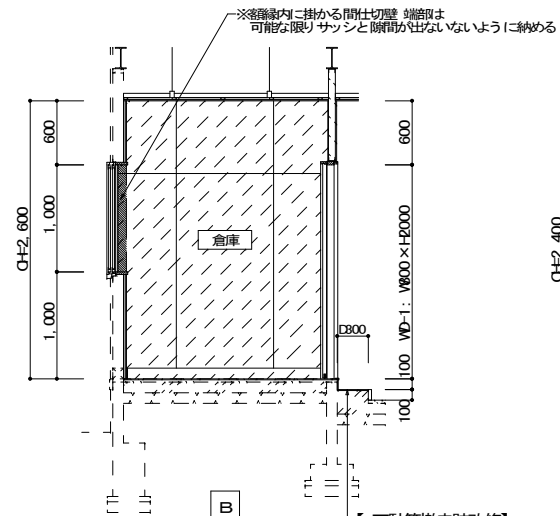
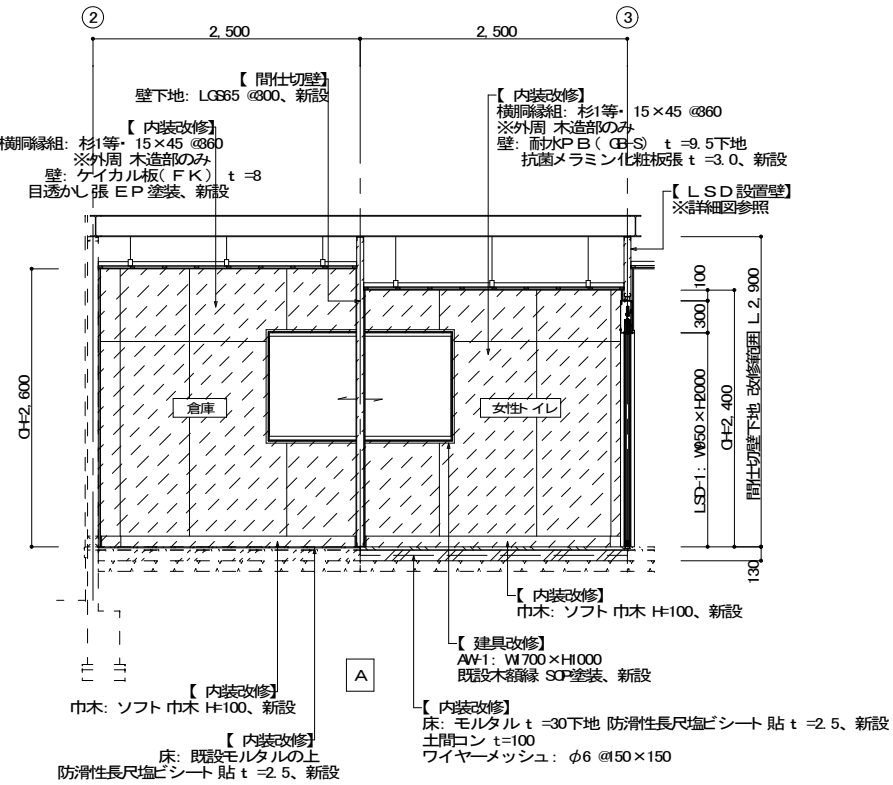
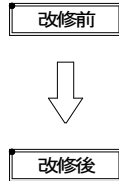
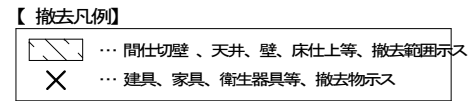
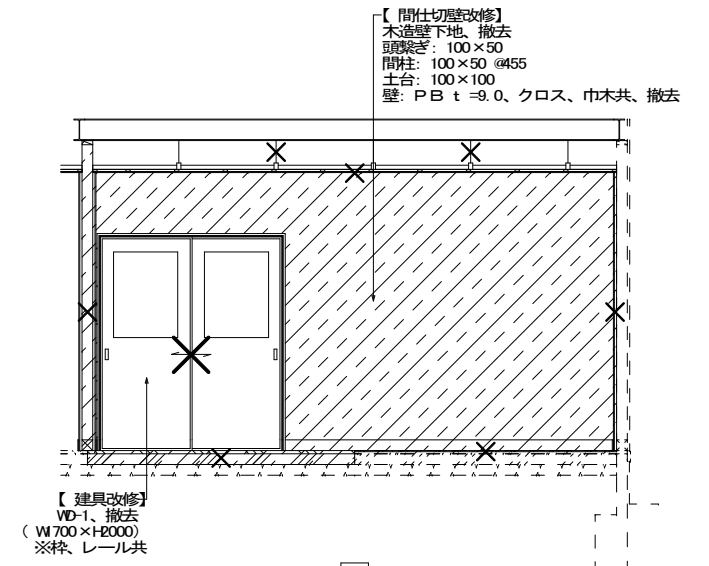
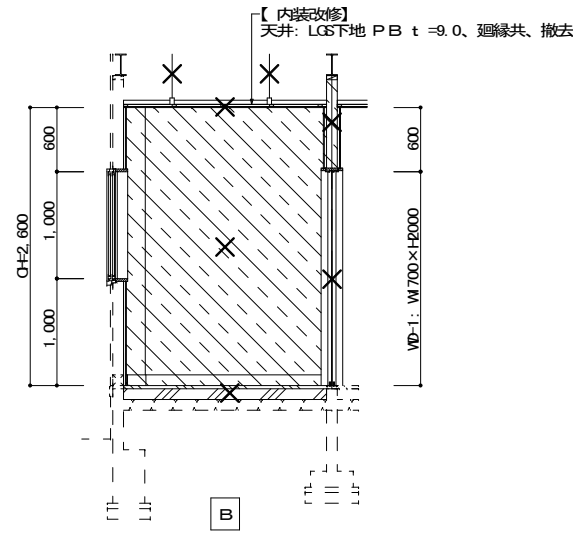
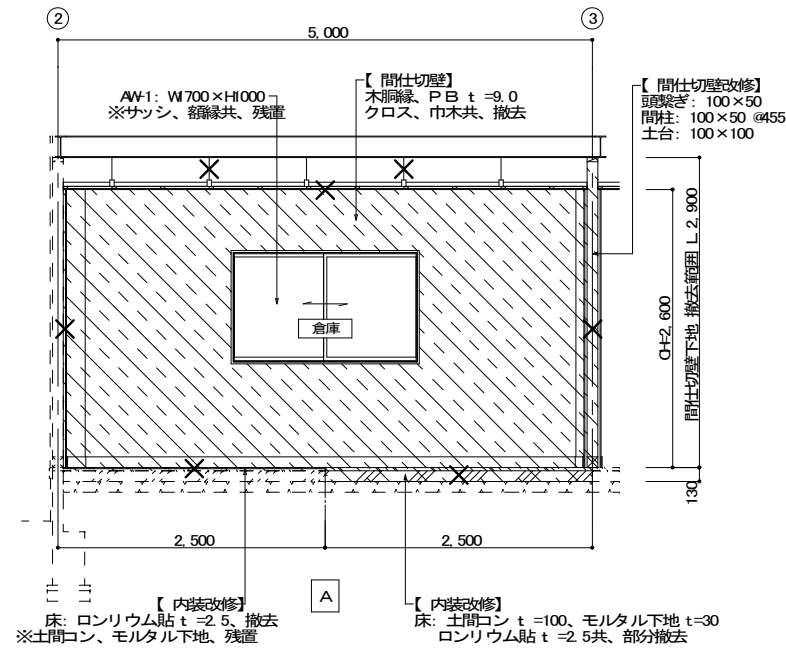
【撤去建具リスト】

記号	見込 枠、扉	数量	WD 1	W90×t 35	36	1	
姿	図						※戸板、枠、レール、窓枠共、撤去
部屋名	倉庫						
種別	引違いフラッシュ戸						
材質	木製						
仕上	両面化粧合板						
ガラス	F-4.0						
付属品等	木製三方枠 SUSフラットレール 明かり窓(W600×H800)						

【新設建具リスト】

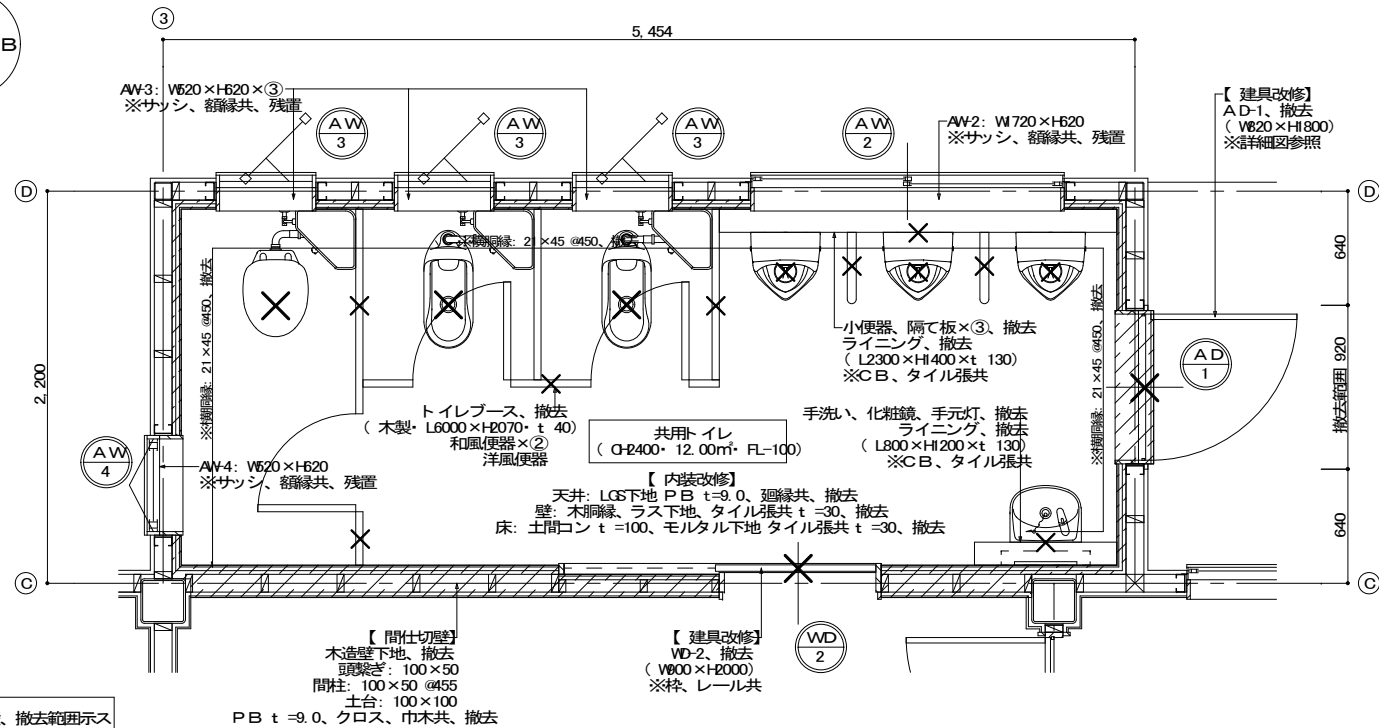
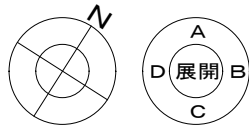
記号	見込 枠、扉	数量	LSD 1	135	D1=28 D2=7.5×2	1	WD 1	145	36	1	
姿	図										
記号	見込 枠、扉	数量	TB 2	—			40	1			
姿	図										

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事	PROJECT NO.		
DRAWING 各部改修 詳細図③(倉庫、女性トイレ)	SCALE 1:30		
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
DRAWING NO. A-15			

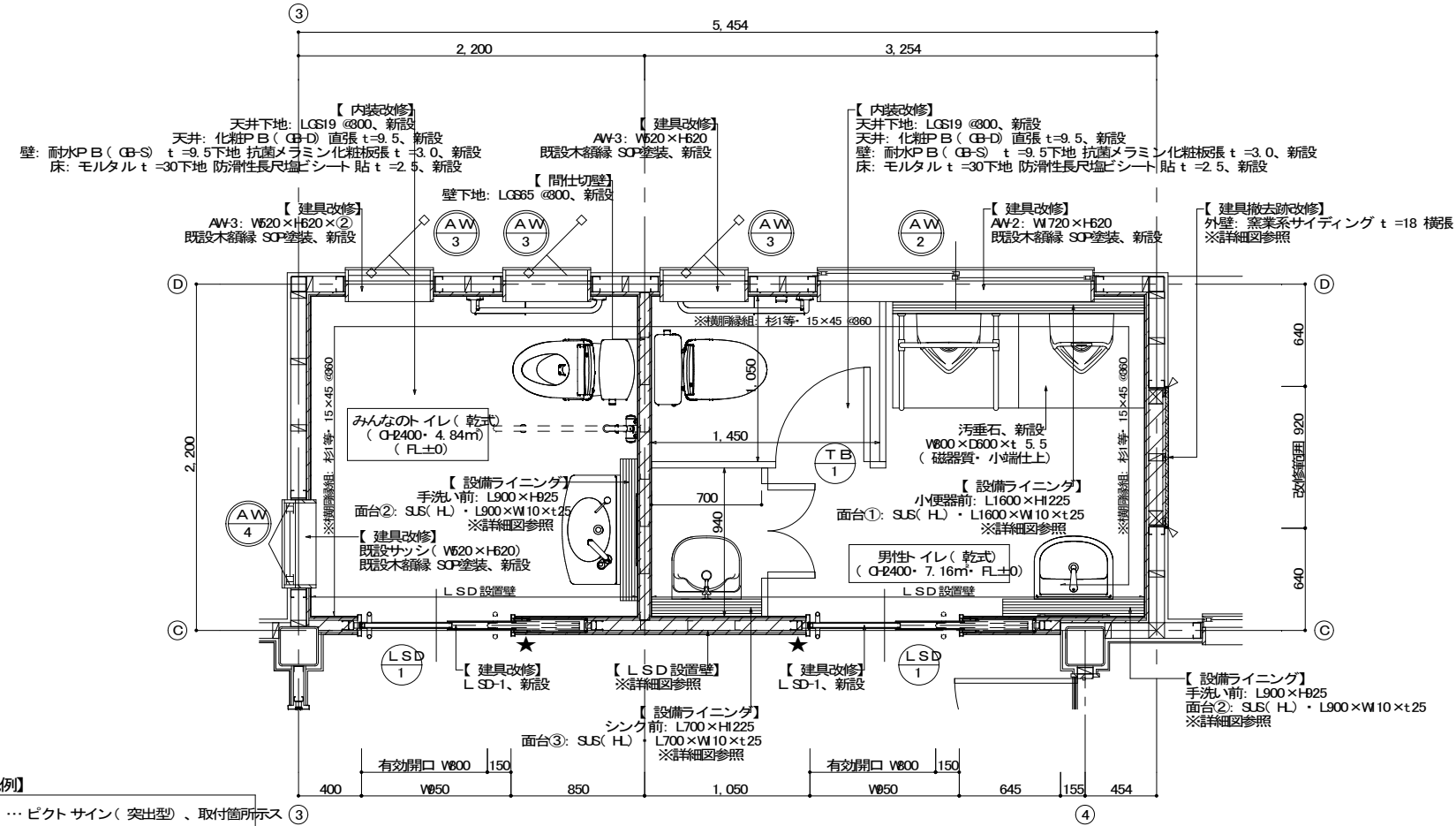
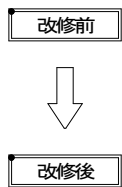


倉庫・女性トイレ 展開図 1:50

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 各部改修 詳細図③(倉庫、女性トイレ)		SCALE 1:50	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
DRAWING NO. A-16			



【撤去凡例】
 ... 間仕切壁、撤去範囲示ス
 X ... 建具、家具、衛生器具等、撤去物示ス



【改修凡例】
 ★ ... ピクトサイン(突出型)、取付箇所示ス
 ☆ ... 室名札(平付型)、取付箇所示ス
 ... 外壁、間仕切壁、改修範囲示ス

△: シーリング(変成シリコン: M6-2) 施工箇所示ス
 みんなのトイレ、男性トイレ 平面詳細図 1:30

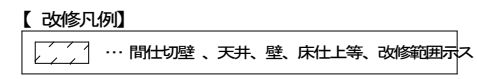
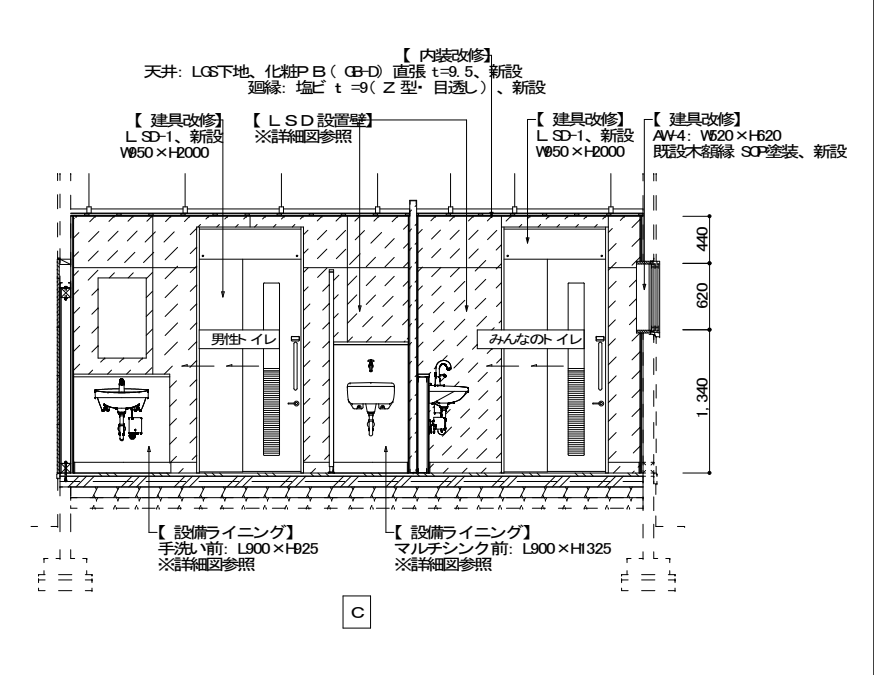
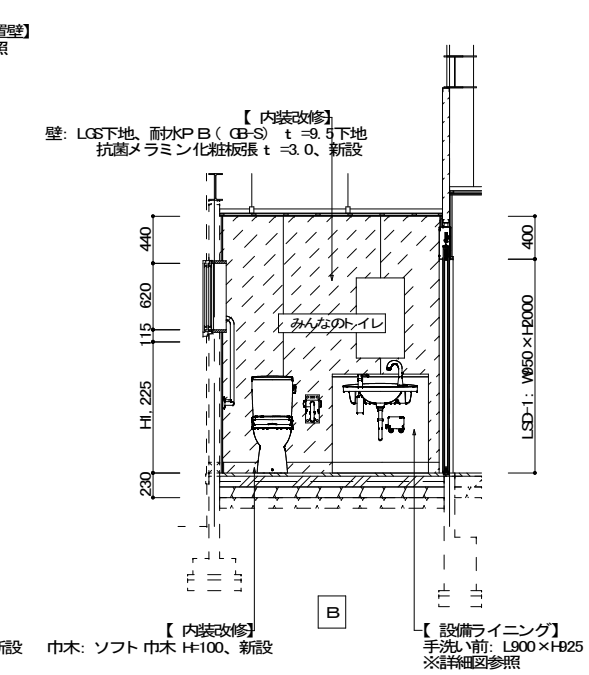
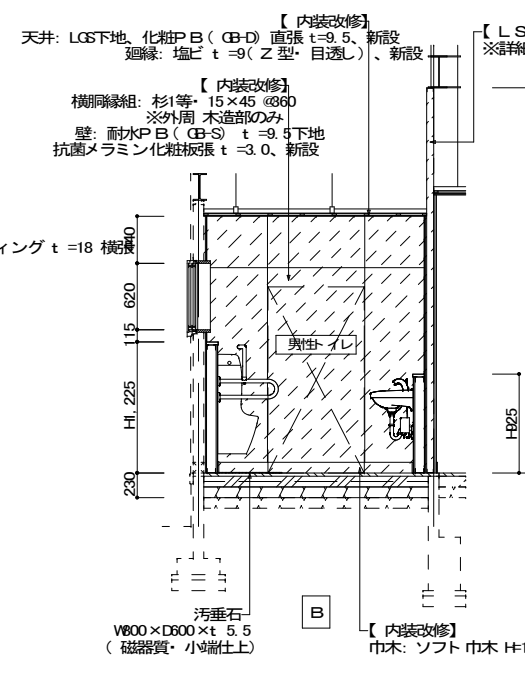
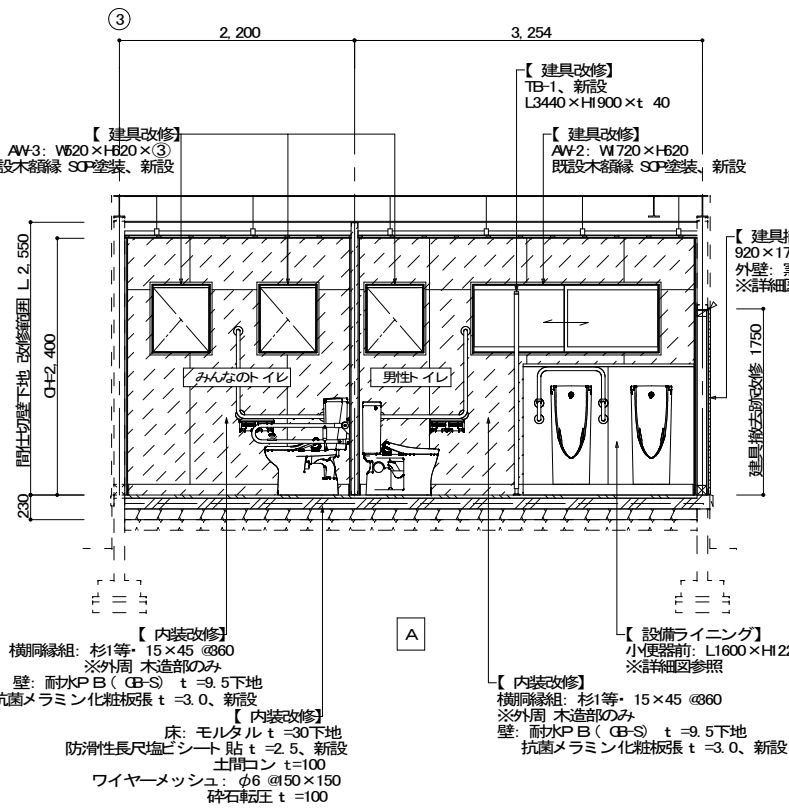
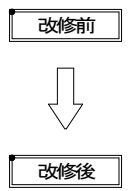
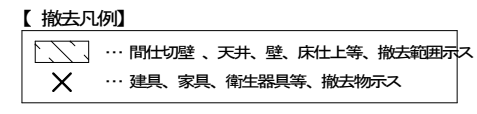
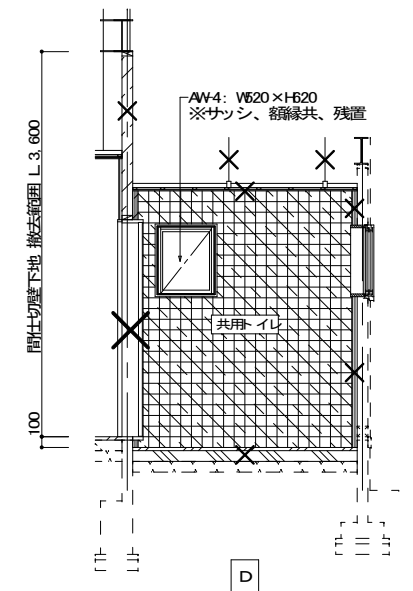
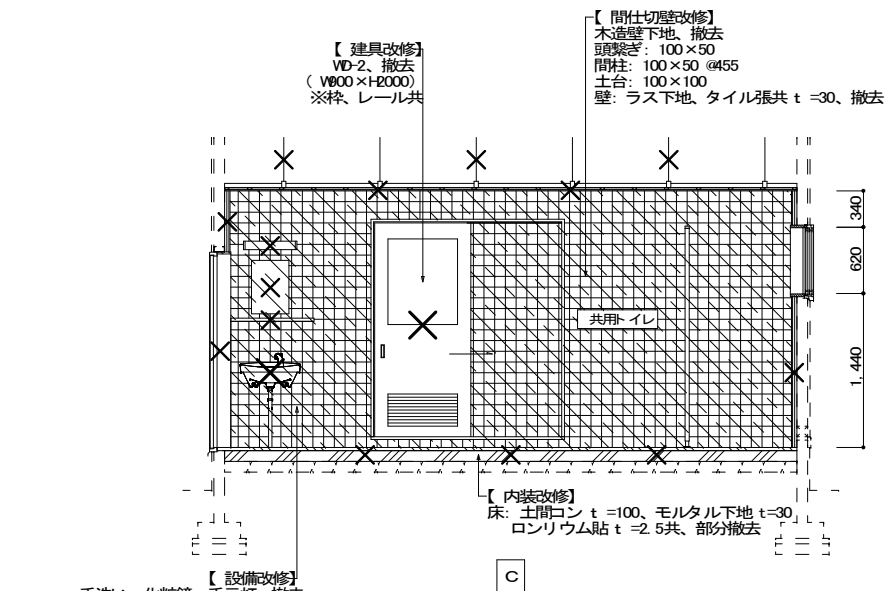
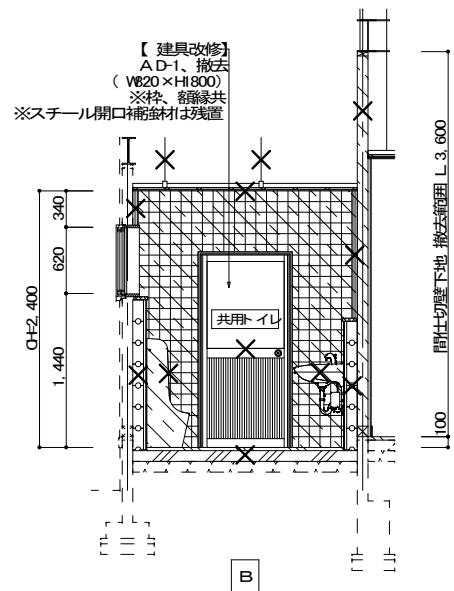
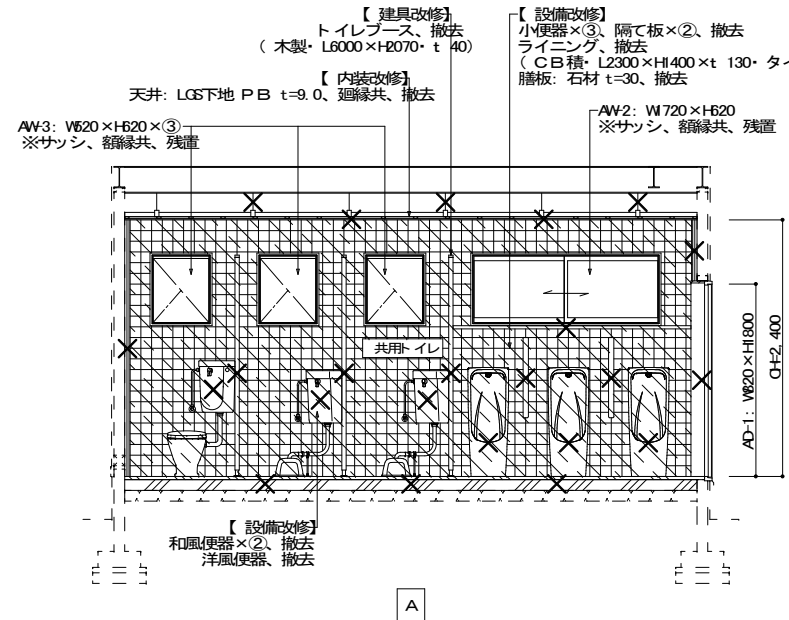
【撤去建具リスト】

記号	見込 枠扉	数量	AD 1	W90×t 35 30	1	WD 2	W90×t 35 36	1
姿 図								
部 屋 名	共用トイレ				共用トイレ			
種 別	片引きフラッシュ戸				片引きフラッシュ戸			
材 質	アルミ製				木製			
仕 上					両面化粧合板			
ガ ラ ス	上部: F-4.0 下部: アルミパネル t=3.0				F-4.0			
付 属 品 等					木製三方枠 SUSフラットレール 明かり窓 (W650×H800) アルミガラリ (W650×H800×t 30)			

【新設建具リスト】

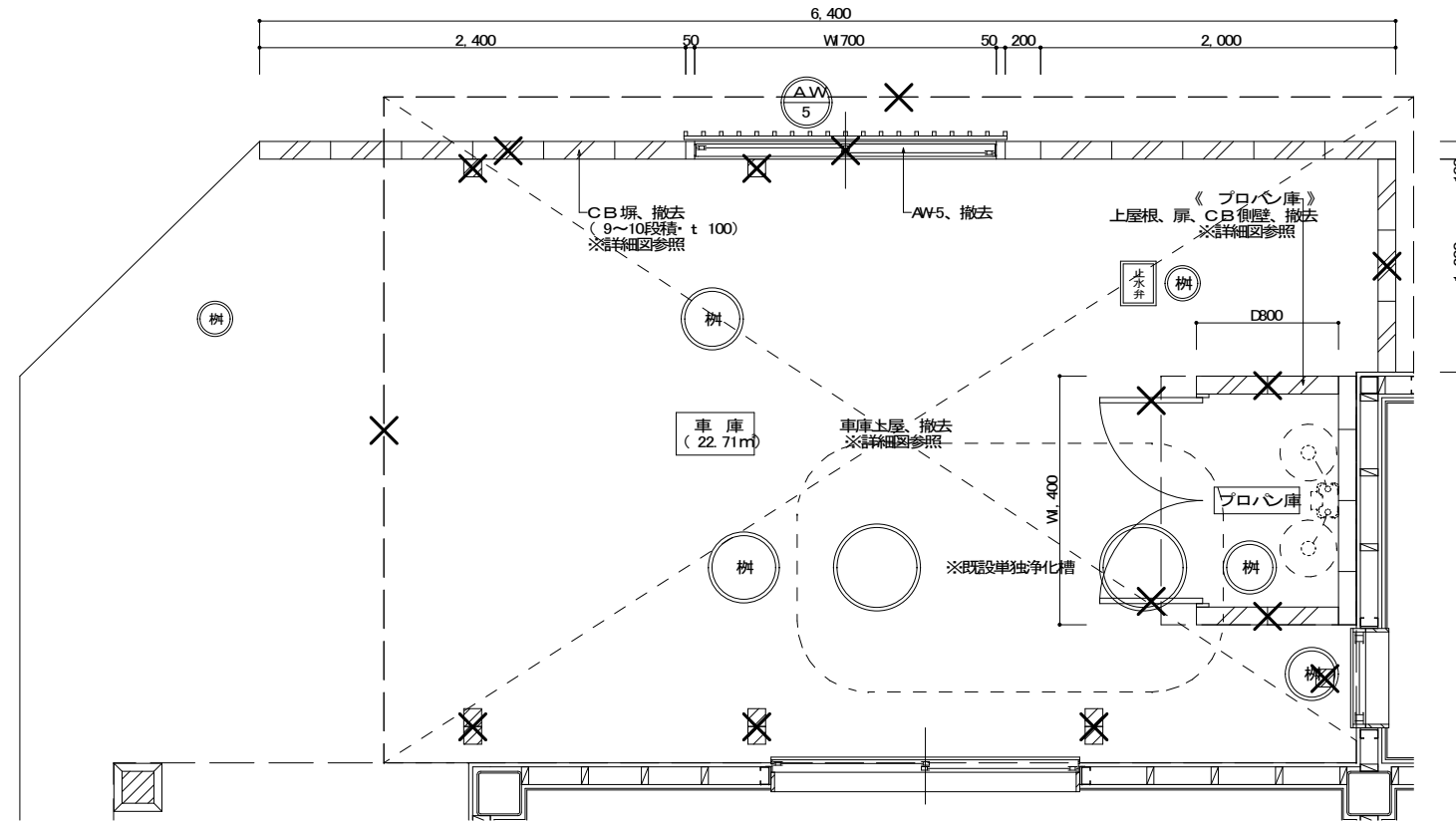
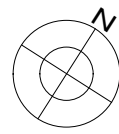
記号	見込 枠扉	数量	LSD 1	135	D1=2.8 D2=7.5×2	2
姿 図						
記号	見込 枠扉	数量	TB 1	—	40	1
姿 図						

PROJECT	調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING	各部改修 詳細図⑤(みんなのトイレ、男性トイレ)			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE	1:30
				DRAWING NO.
				A-17



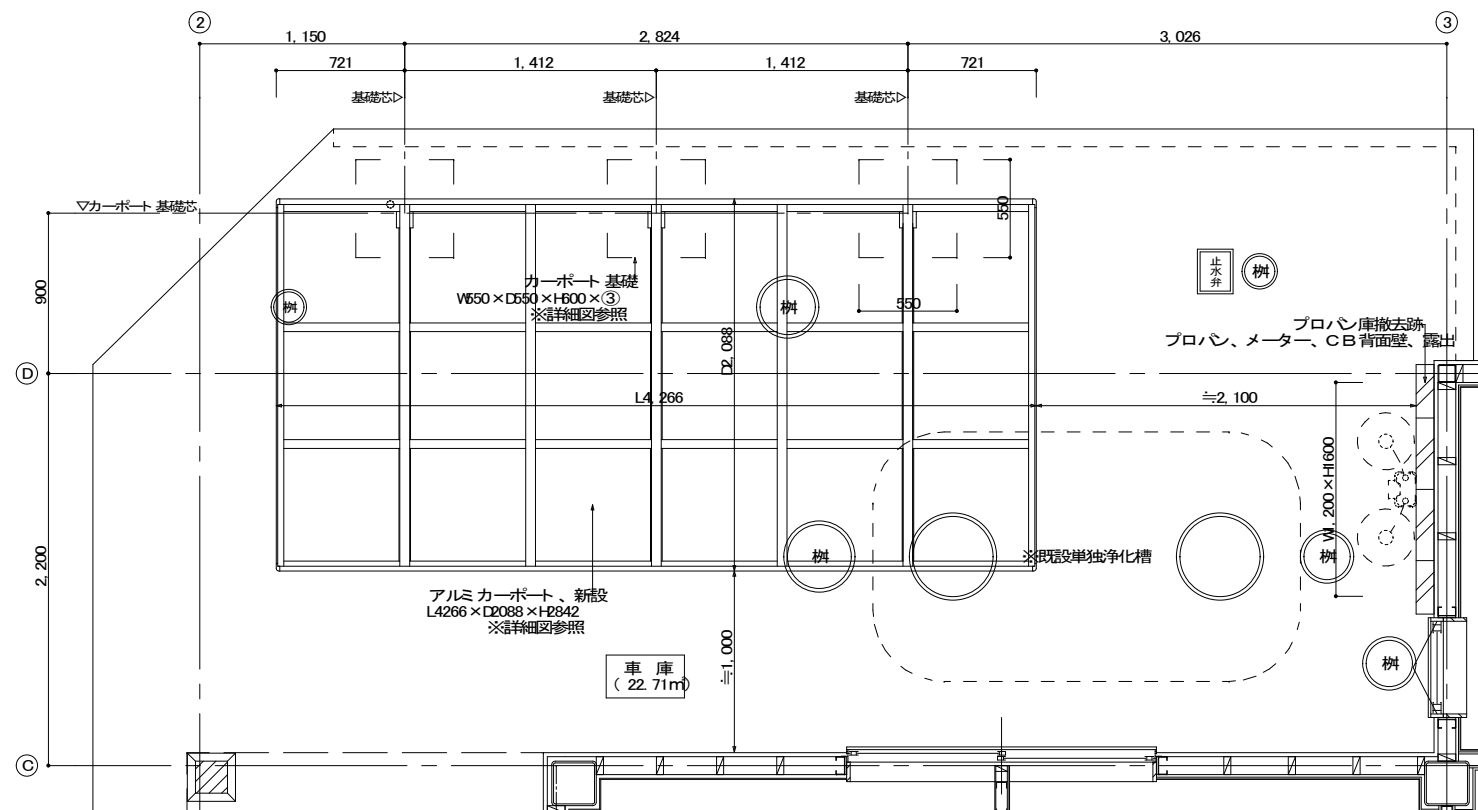
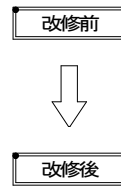
みんなのトイレ・男性-イレ 展開図 1 | 50

PROJECT 諏訪地区市民センター共用-イレ改修工事	PROJECT NO.
DRAWING 各部改修 詳細図⑥(みんなのトイレ、男性-イレ)	SCALE 1:50
APPROVED	CHECKED
DRAWN	DATE
DRAWING NO. A-18	



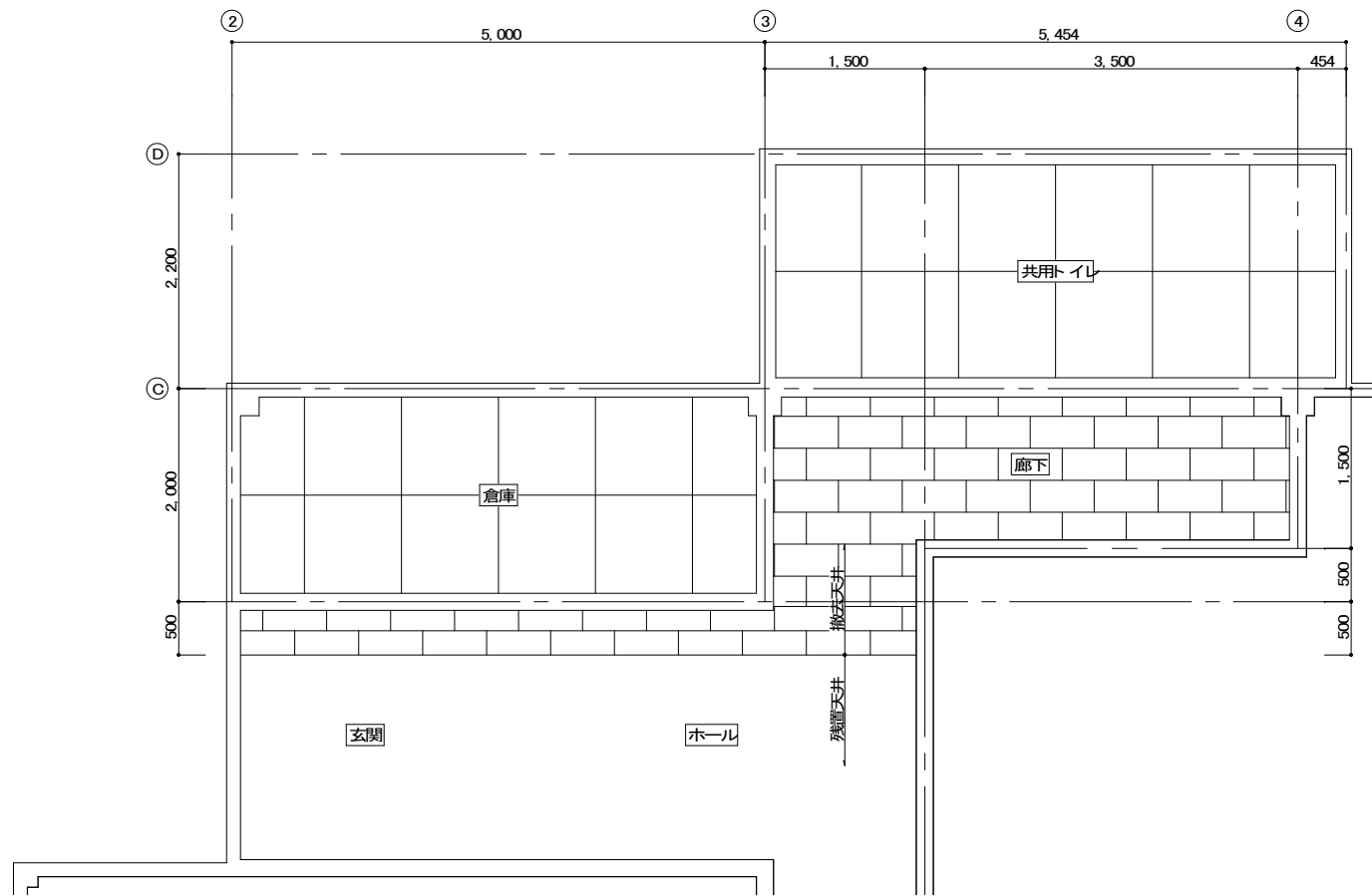
【撤去建具リスト】				
記号	見込 枠、屏	数量	AW 5	W70×t 35 30 1
姿	図	<p>※戸板、枠、格子共、撤去</p>		
部 屋 名	車庫			
種 別	格子付2枚引違い窓			
材 質	アルミ製			
仕 上				
ガ ラ ス	F-4.0			
付 属 品 等	アルミ縦格子: 20×20			

【撤去凡例】
 × ... 屋外工作物等、撤去物示ス



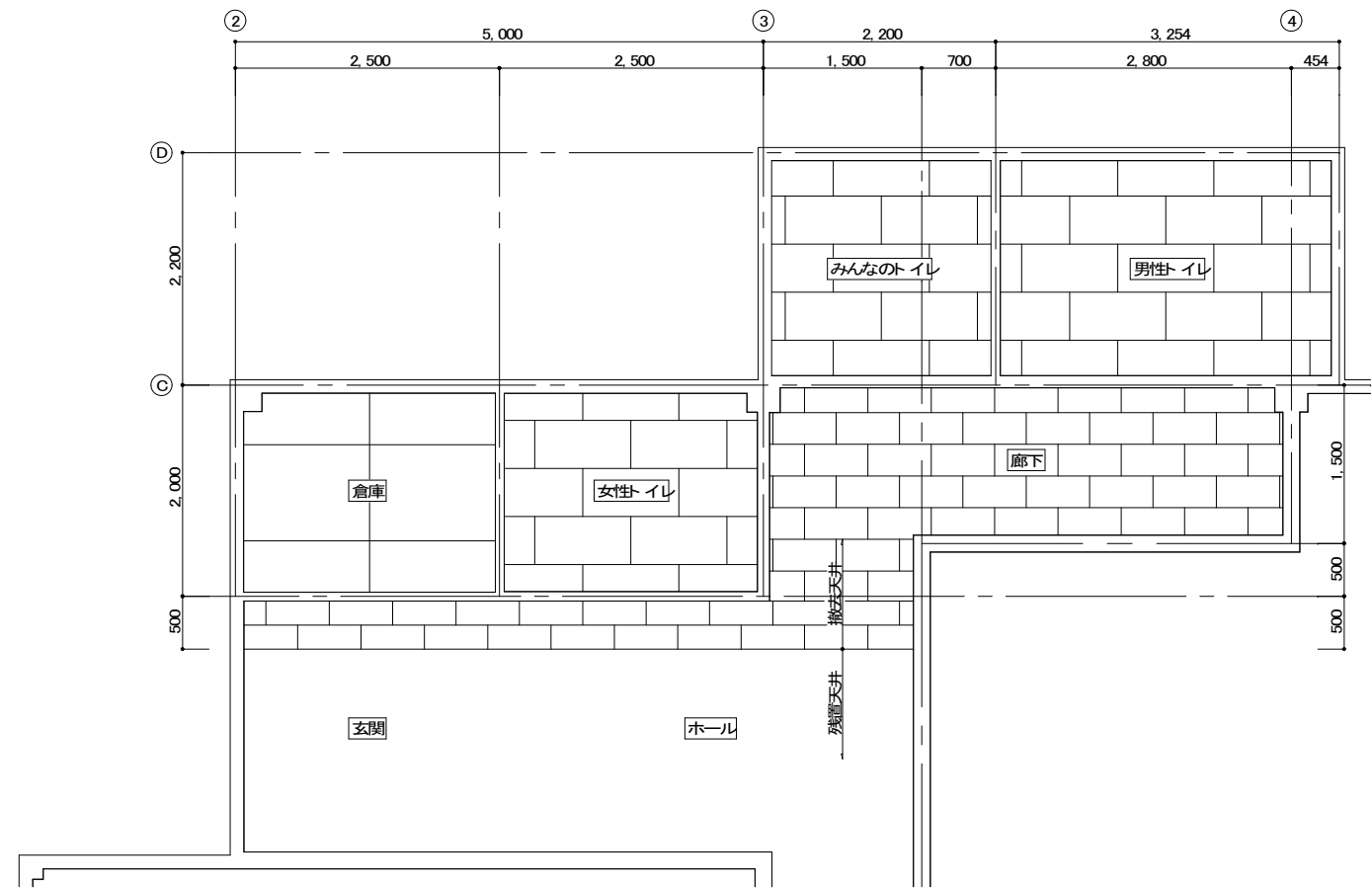
車庫、プロパン庫 平面詳細図 1:30

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事	PROJECT NO.
DRAWING 各部改修 詳細図⑦(車庫、プロパン庫)	SCALE 1:100・1:50・1:30
APPROVED	CHECKED
DRAWN	DATE
DRAWING NO. A-19	



現況 天井伏図 1:50

改修前 → 改修後

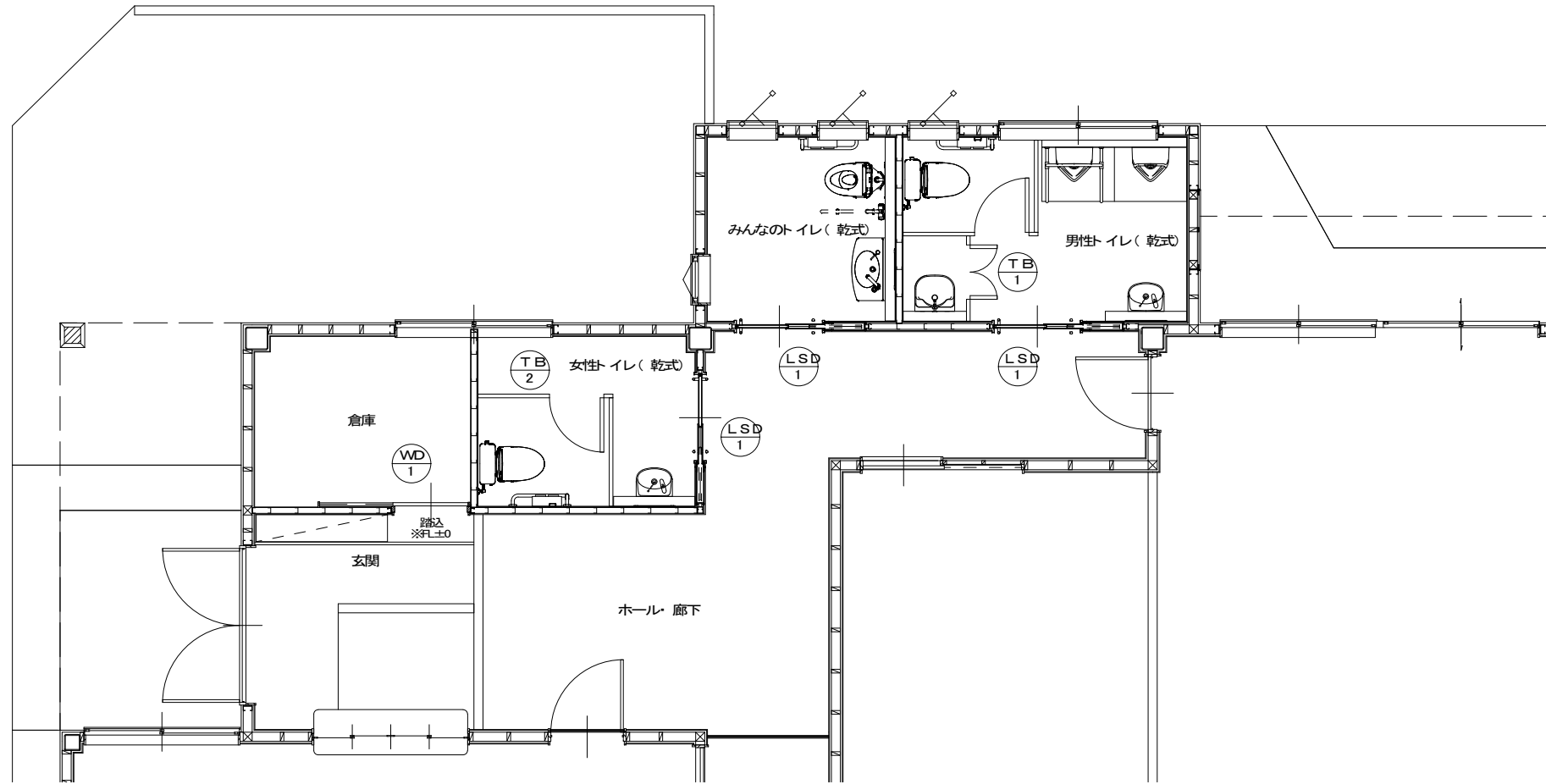


改修後 天井伏図 1:50

※天井(ボード類) 新設の際は、廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し) 施工とする

天井仕上表							
室名	区分	天井	天井高	室名	区分	天井	天井高
玄関	現況	LGS下地、PB t=9.0、岩綿化粒吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2,800 (FL-200)	女性トイレ ※旧倉庫 (東側)	現況	LGS下地、化粧PB t=9.0、廻縁共、撤去	2,600 (FL±0)
	改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 天井: PB (GB-F) t=9.5下地 ロックウール化粒吸音板 t=9.0、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	現状のまま		改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 化粧PB (GB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,400 (FL±0)
ホール	現況	LGS下地、PB t=9.0、岩綿化粒吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2,600 (FL±0)	みんなのトイレ ※旧共用トイレ (西側)	現況	LGS下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去	2,400 (FL-100)
	改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 天井: PB (GB-F) t=9.5下地 ロックウール化粒吸音板 t=9.0、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	現状のまま		改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 化粧PB (GB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,400 (FL±0)
廊下 ※みんな、男性トイレ前	現況	LGS下地、PB t=9.0、岩綿化粒吸音板 t=9.0、廻縁共、部分撤去	2,600 (FL±0)	男性トイレ ※旧共用トイレ (東側)	現況	LGS下地、PB t=9.0、廻縁共、撤去	2,400 (FL-100)
	改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 天井: PB (GB-F) t=9.5下地 ロックウール化粒吸音板 t=9.0、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	現状のまま		改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 化粧PB (GB-D) 直張 t=9.5、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	2,400 (FL±0)
倉庫 ※旧倉庫 (西側)	現況	LGS下地、化粧PB t=9.0、廻縁共、撤去	2,600 (FL±0)				
	改修後	天井下地: LGS19 @60、新設 ケイカル板(FK) t=6 目透かし張 EP 塗装、新設 廻縁: 塩ビ t=9(Z型・目透し)、新設	現状のまま				

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 天井伏図(改修前、後)			SCALE 1:50
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-20

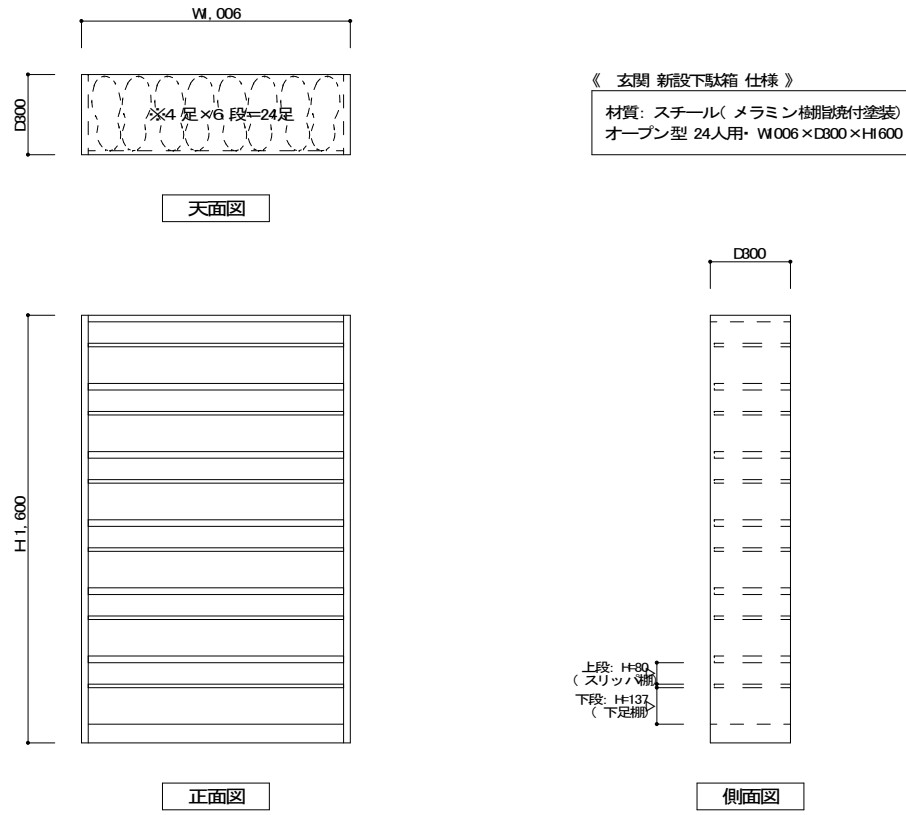


キープラン

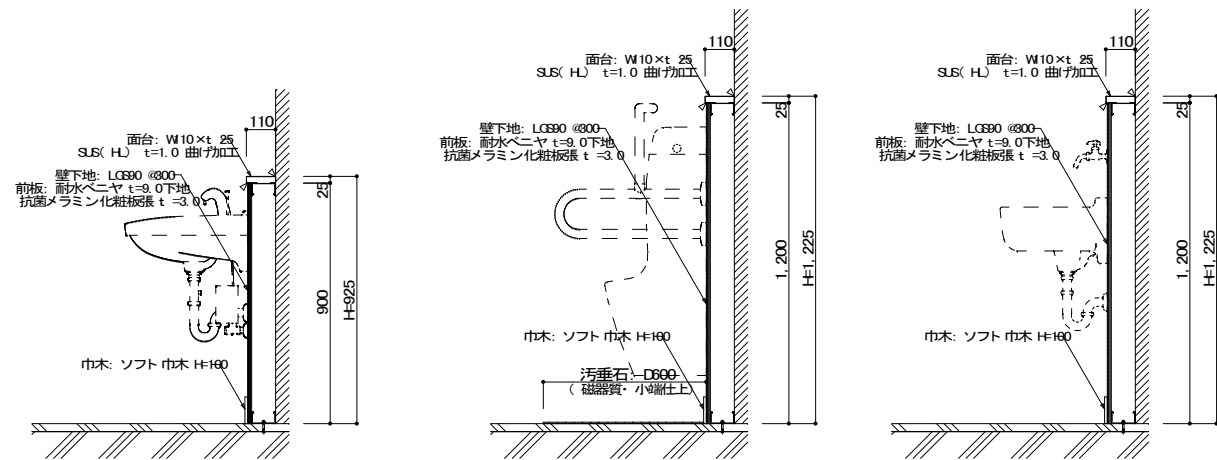
【新設建具リスト】

記号	見込 枠 扉	数量	LSD 1			TB 1			TB 2			WD 1		
			135	D1=28 D2=7.5×2	3	40	1	40	1	145	36	1		
姿	図													
部 屋 名			みんなのトイレ、男性トイレ、女性トイレ			男性トイレ			女性トイレ			倉庫		
型 式			軽量スチール 手動二重引込フラッシュ戸			トイレブース(脚式) : H1900			トイレブース(脚式) : H1900			片引きフラッシュ戸		
材 質			扉(D1、D2共) : 溶融亜鉛めっき鋼板 t=0.6 枠 : 溶融亜鉛めっき鋼板 t=1.2			芯材(ベアマーコア)			芯材(ベアマーコア)			木製		
仕上・カラー			扉 : 化粧鋼板 枠 : 焼付塗装			両面高圧メラミン化粧板			両面高圧メラミン化粧板			両面メラミン化粧板		
ガラス			F-4.0									F-4.0		
金 物			取付金物 抗菌バーハンドル シリンダー錠(表示付非常解/大型サムターン) SUS合摺 ガラリ一体透明明かり窓: W150×H1600(800+800) 油圧式伸縮装置			取付金物 サポート柱 表示錠付スライドラッチ(丸型 内開き) SK引手(丸型) アルミアールエッジ(中心吊・指挟み防止仕様)			取付金物 アジャストサポート 表示錠付スライドラッチ(丸型 内開き) アルミアールエッジ(中心吊・指挟み防止仕様)			取付金物 SUS彫り込引手 シリンダー錠 戸車 戸当 SUSフラットレール 明かり窓(W600×H700)		
備 考			※参考…三和シャッター: スムードSシリーズ(LS3タイプ 手動二重引込)、若しくは同等品を使用する			※参考…三和シャッター: トイレブース TA40(アルミエッジタイプ・脚式)、若しくは同等品を使用			※参考…三和シャッター: トイレブース TA40(アルミエッジタイプ・脚式)、若しくは同等品を使用			※参考…三和シャッター: トイレブース TA40(アルミエッジタイプ・脚式)、若しくは同等品を使用		

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING キープラン・建具表			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-21

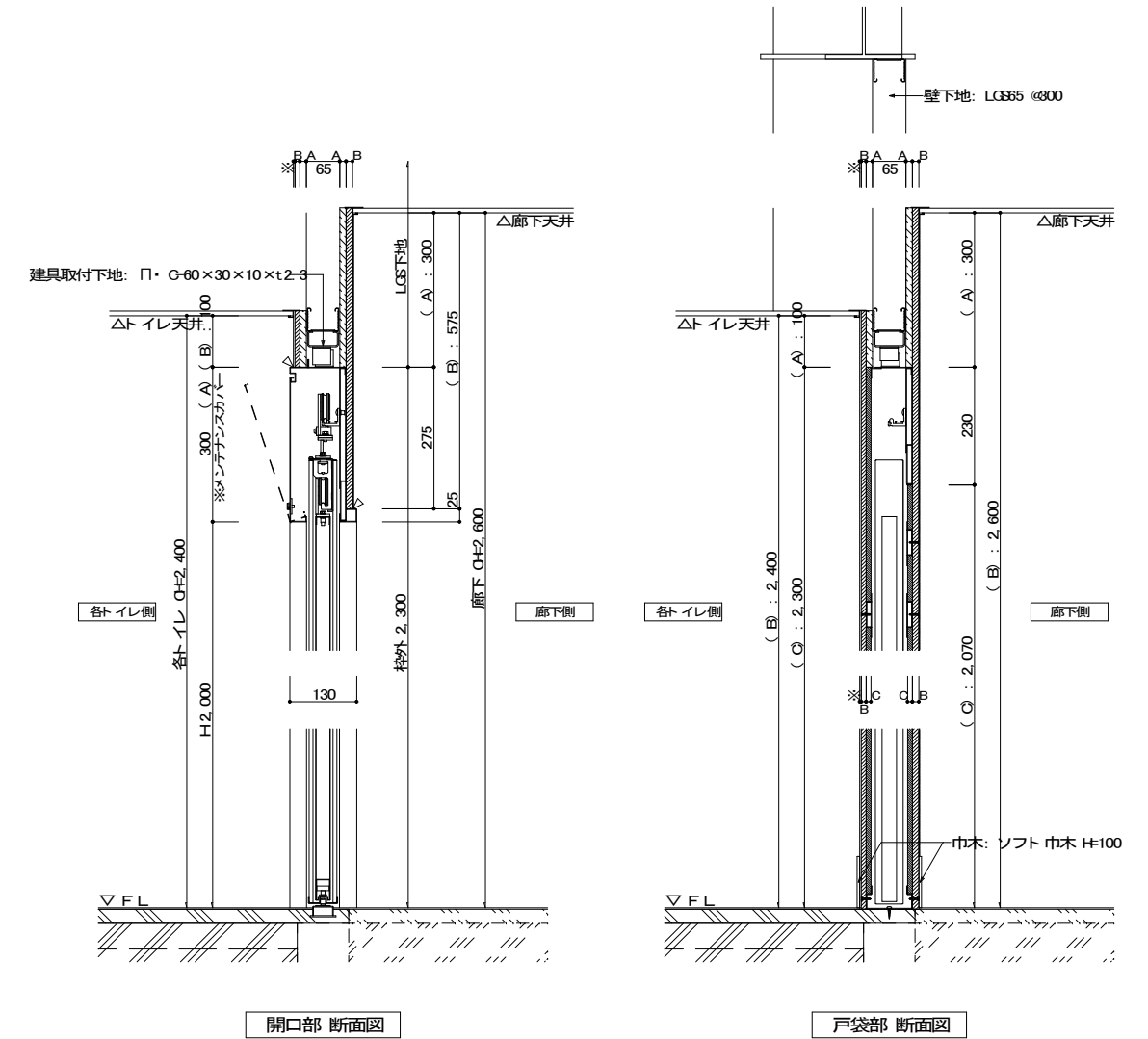


※参考…ジョ インテックス(NPL6F)、若しくは同等品を使用すること



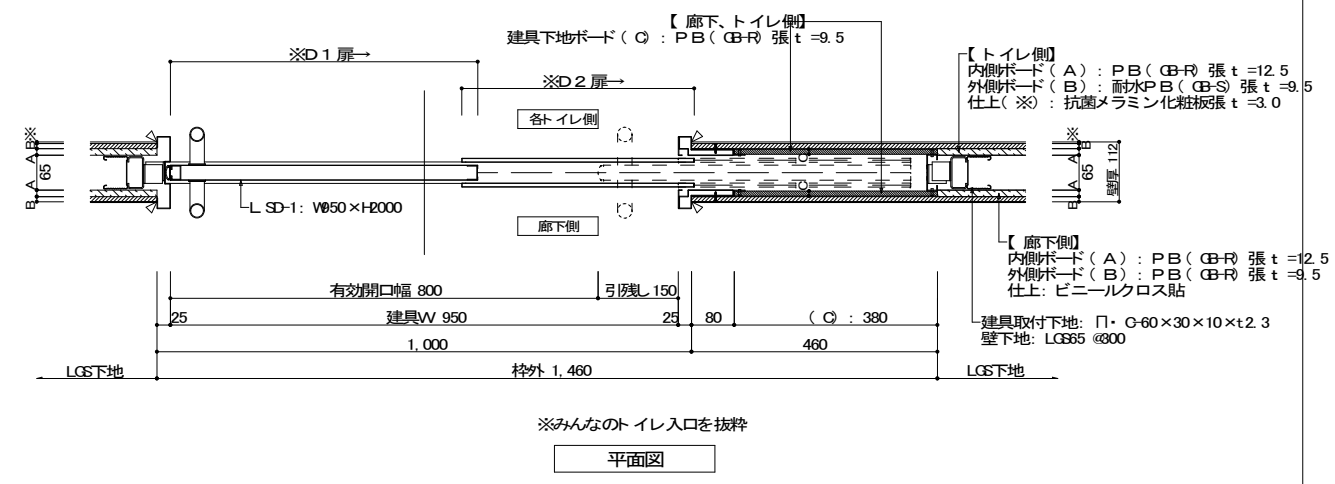
手洗い前

小便器前、小型マルチシンク前



開口部 断面図

戸袋部 断面図



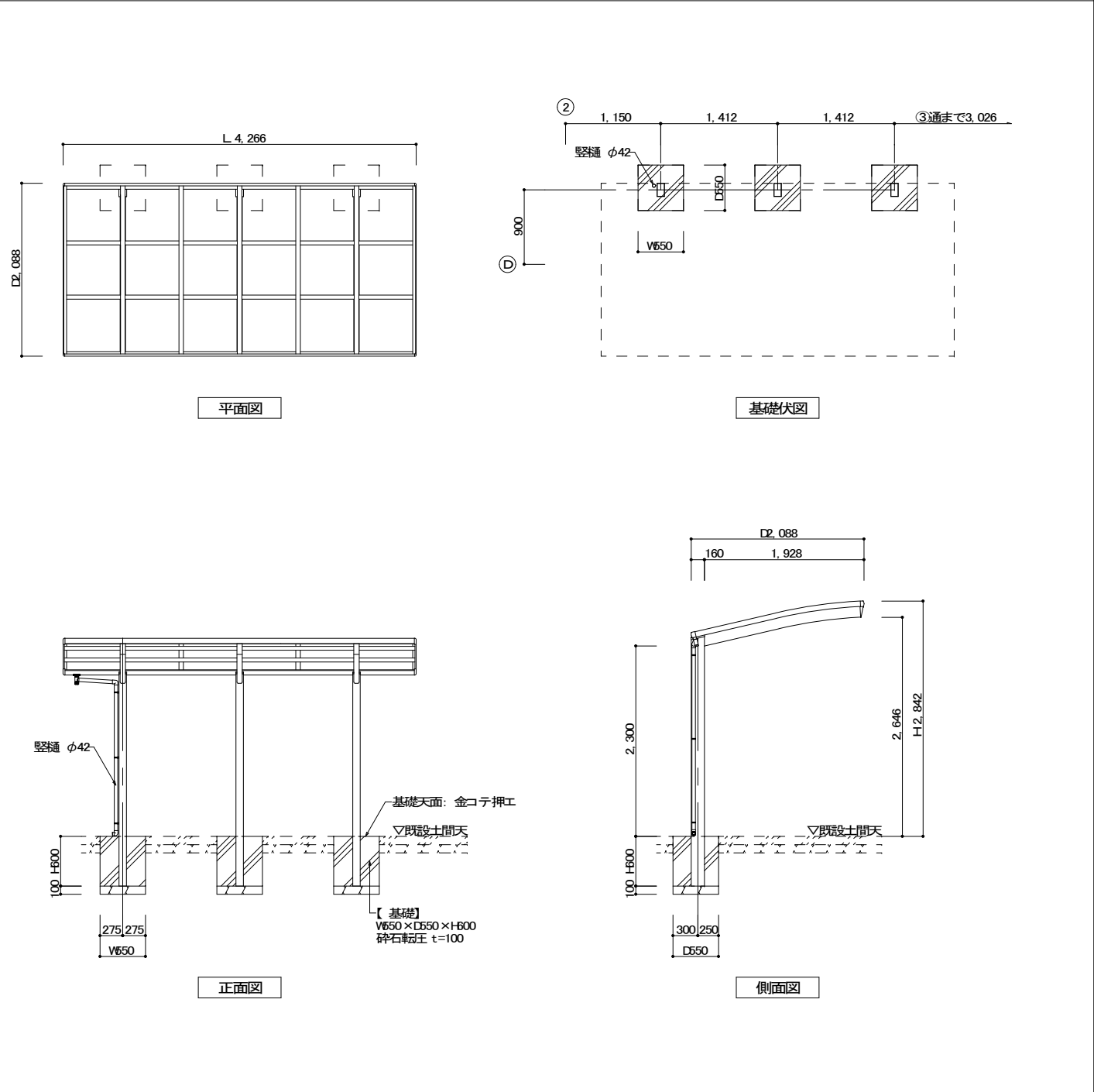
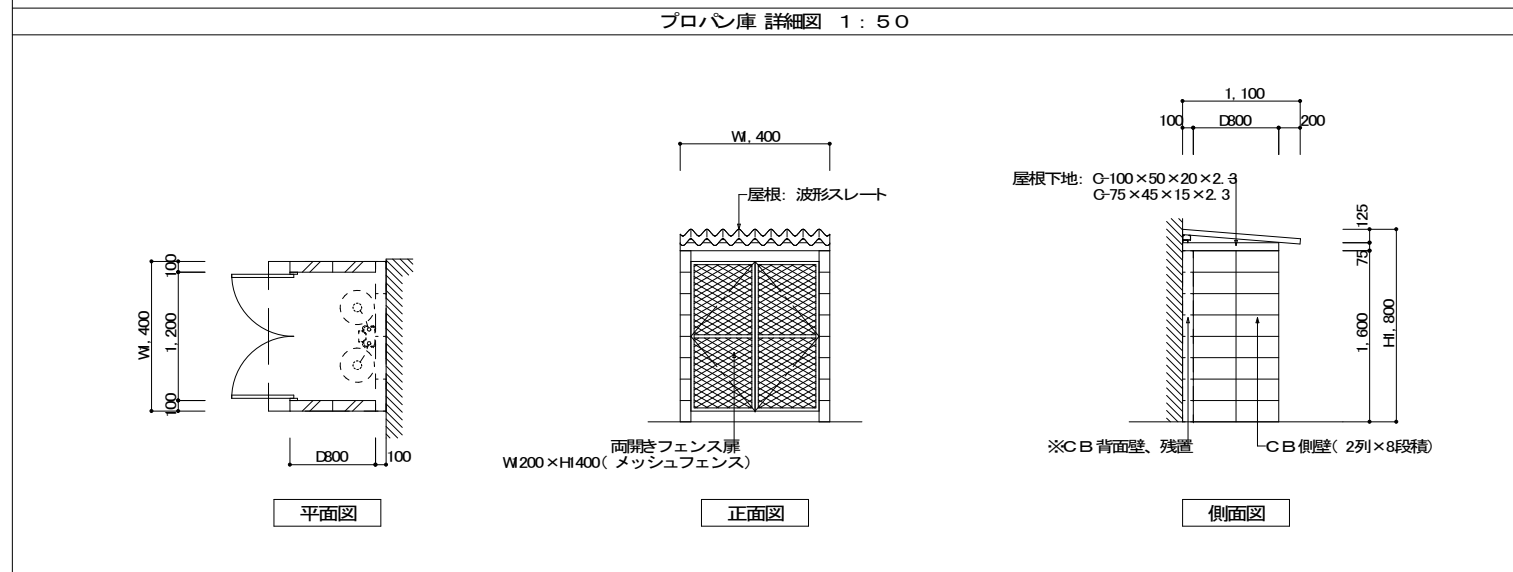
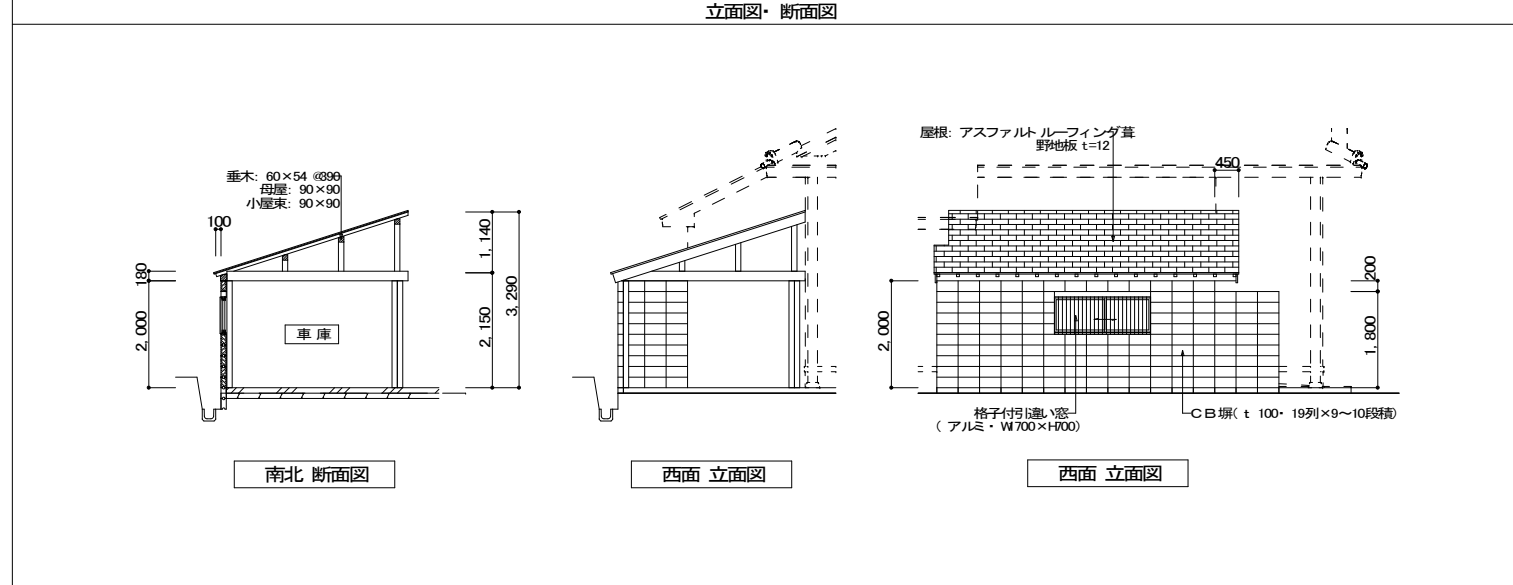
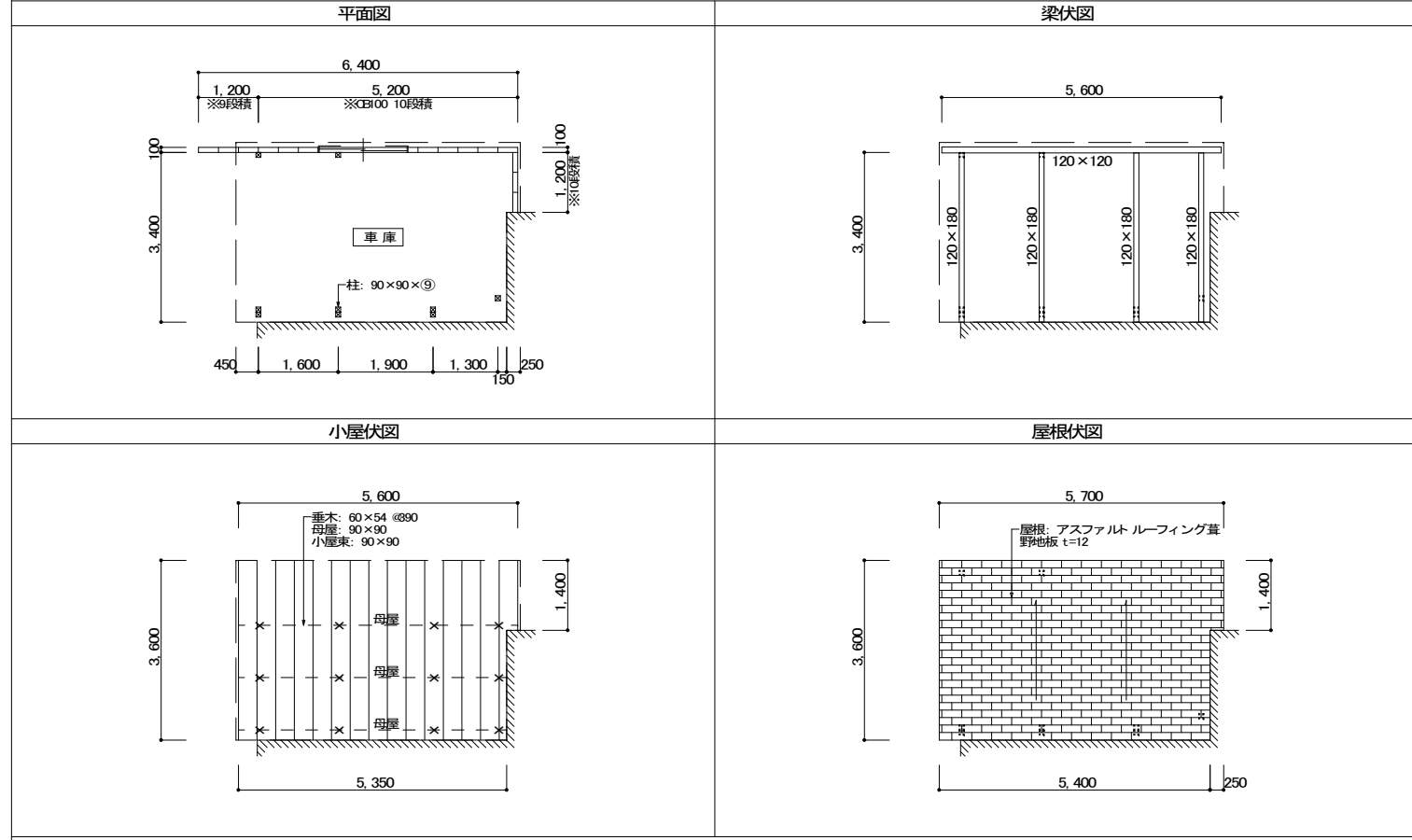
平面図

※参考…三和シャッター: スムードSシリーズ(LS3タイプ 手動二重引込)、若しくは同等品を使用すること

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 屋内詳細図(ライニング・下駄箱・LSD設置壁)		SCALE 20: 1:10	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-22

車庫上屋 詳細図 1:100

カーポート 詳細図 1:50



《 車庫・新設アルミカーポート 仕様 》

- ・ 寸法: L4266×D2088×H2842(長柱: 柱径2300)
- ・ 床面積: 8.91㎡
- ・ 耐積雪: 60cm(1200kN/m²)
- ・ 本体: アルミ 形材
- ・ 屋根材: ポリカーポネート 板
- ・ 基礎寸法: V650×D550×H600(地面耐力: 100kN/m²想定)

《 仕様明細表 》

部材名称	アルミ部材		柱はりジョイント材	
	材質	板厚(mm)	材質	板厚(mm)
柱	A6N01-T5	1.8	SGH400	2.3
梁	A6N01-T5	1.5		
母屋	A6N01-T5	1.2		
前柱	A6N01-T5	1.0		
後柱	A6N01-T5	1.1		

柱補強材

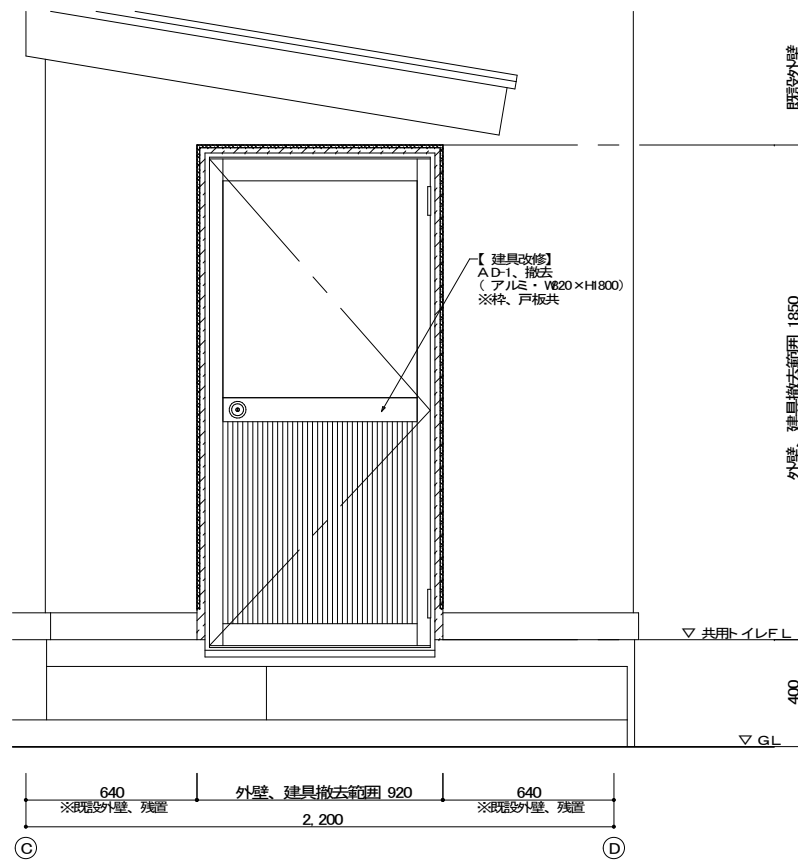
材質	板厚(mm)	対応サイズ
SGH400	2.3	長柱

* 基準風速: V₀=36(m/s)
* 地表面粗度区分Ⅲ

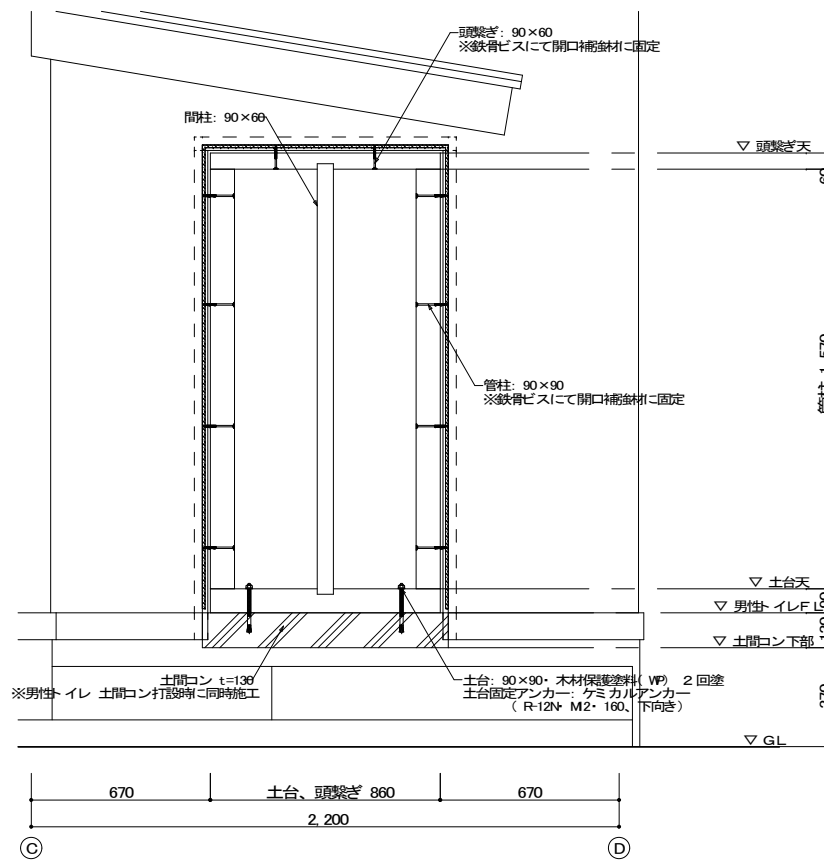
※窓の排水先については監督員と協議の上、決定する
※上記以外のカーポート 採用の際の、採用条件
①床面積 10.0㎡以下
②耐積雪: 40cm(800kN/m²) 以上

※参考: JXL ファインポート IIz ミニ-L、若しくは同等品を使用すること

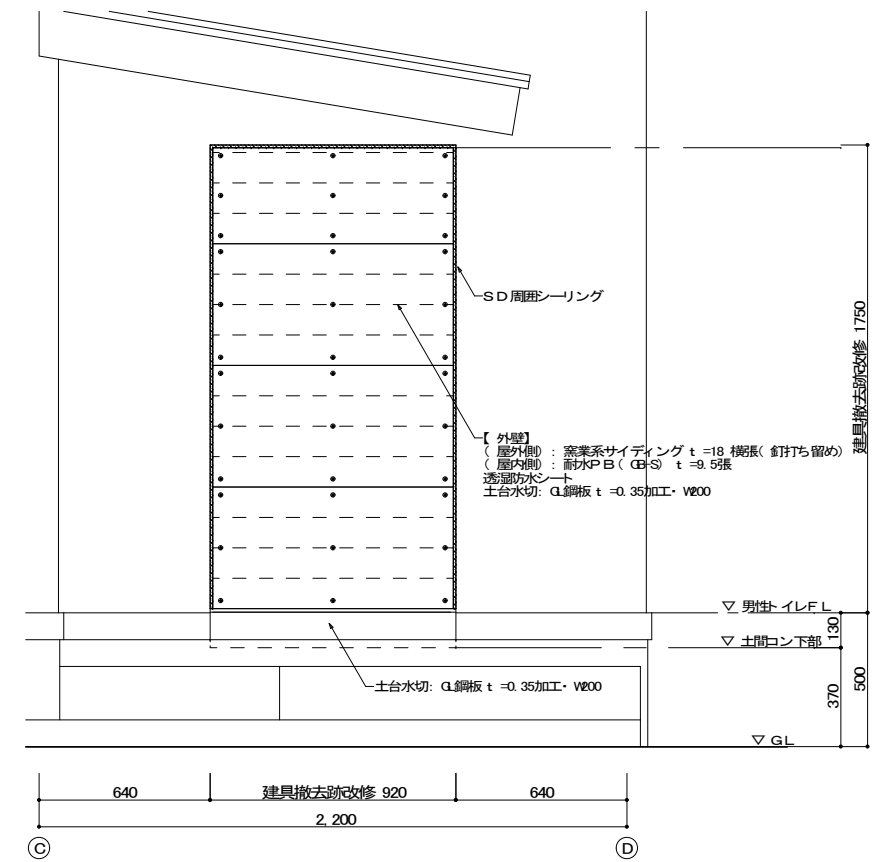
PROJECT	PROJECT NO.		
諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			
DRAWING	SCALE		
屋外詳細図①(車庫上屋、プロハン庫、カーポート)	(1:100) 1:50		
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
DRAWING NO.			
A-23			



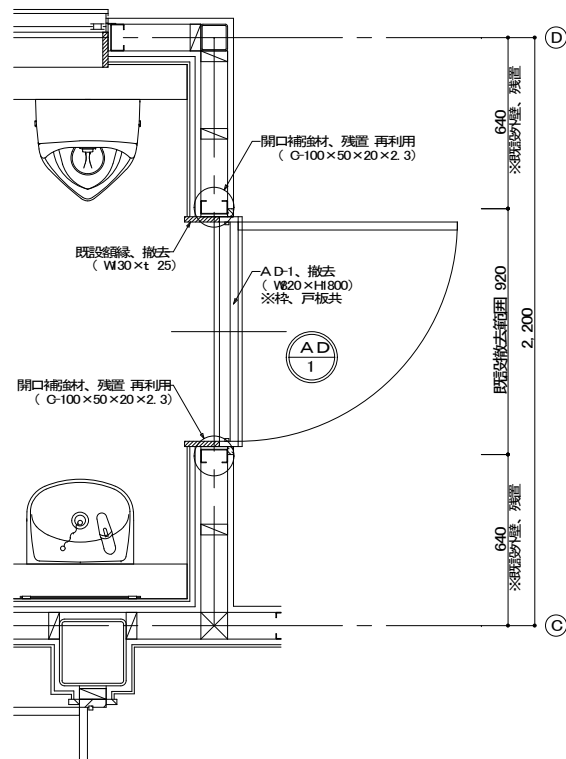
外壁、建具撤去 立面図



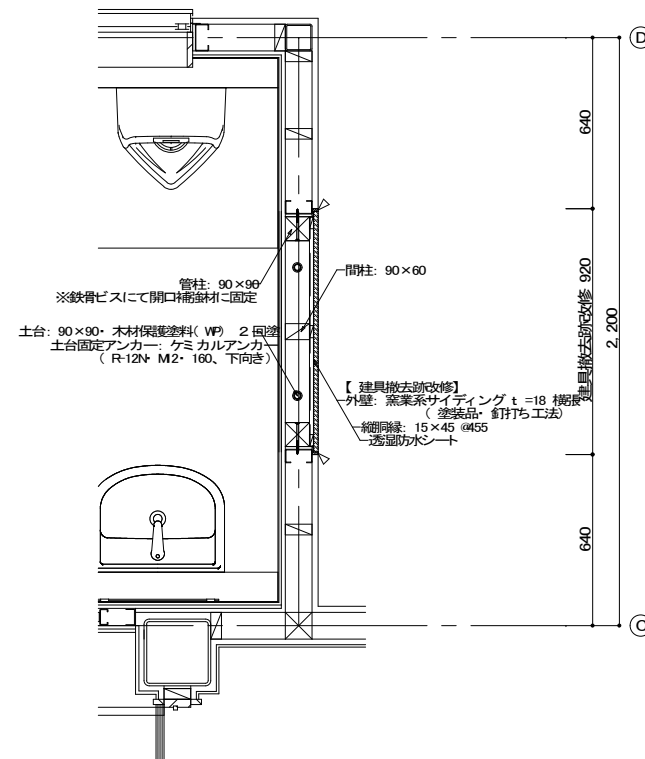
外壁木下地 立面図



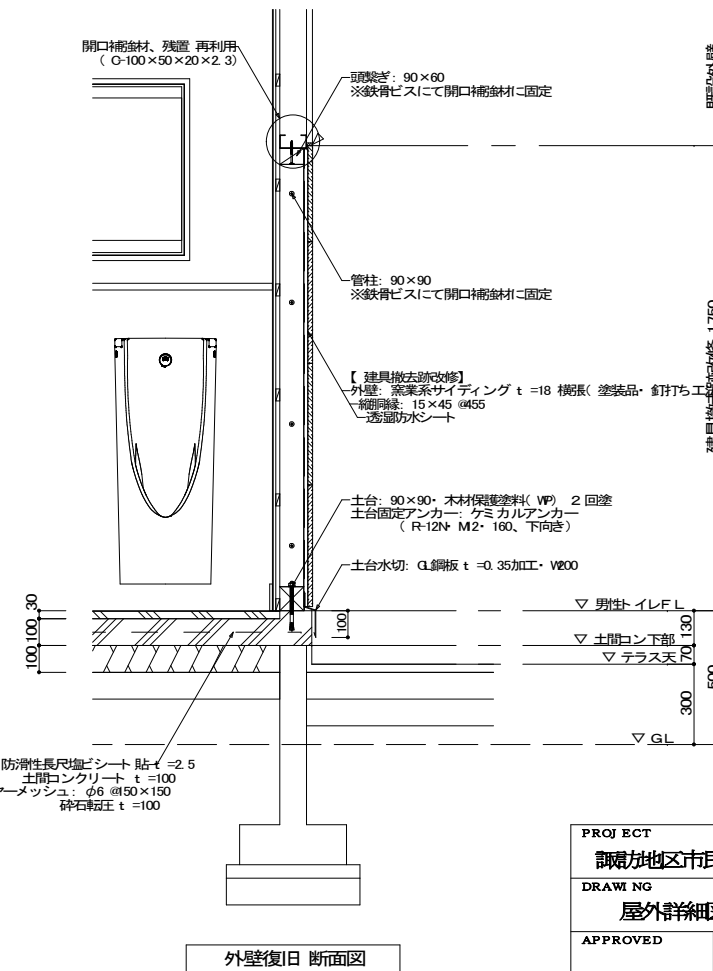
外壁復旧 立面図



既設平面図



改修平面図



外壁復旧 断面図

木材部材リスト			
管柱	90×90	米松	特1等
間柱	90×60	米松	特1等
土台	90×90	米松	特1等 ※木材保護塗料 (VP) 2回塗
頭隠ぎ	90×60	米松	特1等

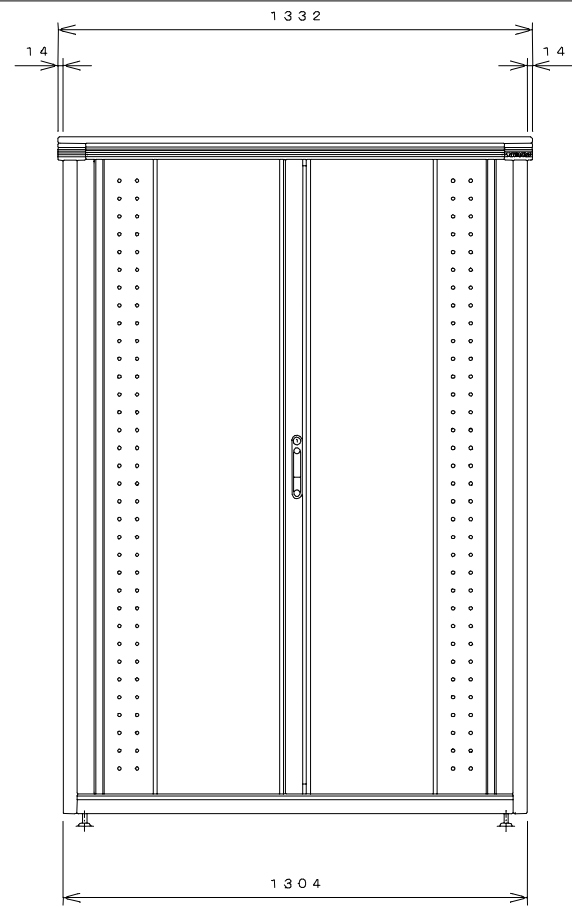
※全体含水率20~30%以下の材を使用のこと。
※表示寸法: 挽きたて寸法とする。

△: シーリング (変成シリコン: MS-2) 施工箇所示

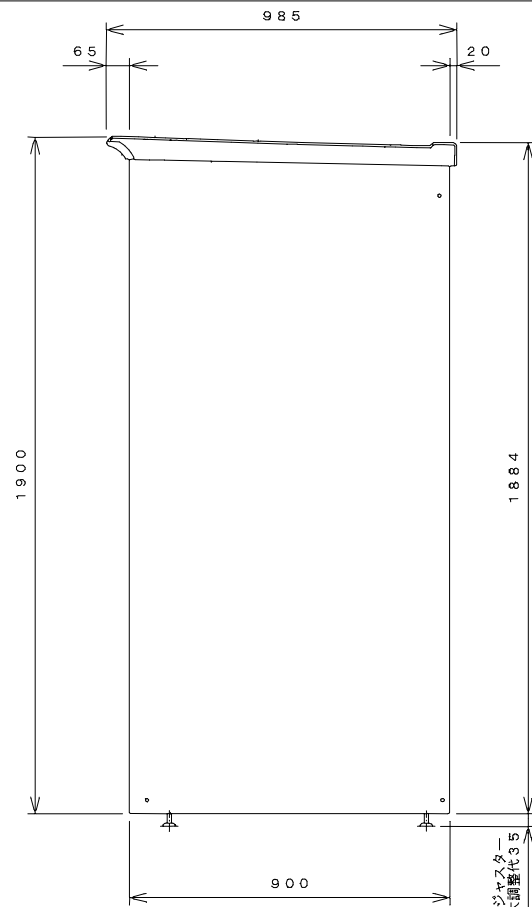
※参考・外壁: ニチハ・モエンサイディングS よろい調 (塗装品)、若しくは同等品を使用すること

PROJECT 諏訪地区市民センター共用-イレ改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 屋外詳細図② (建具撤去跡外壁復旧)		SCALE 1:20	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-24

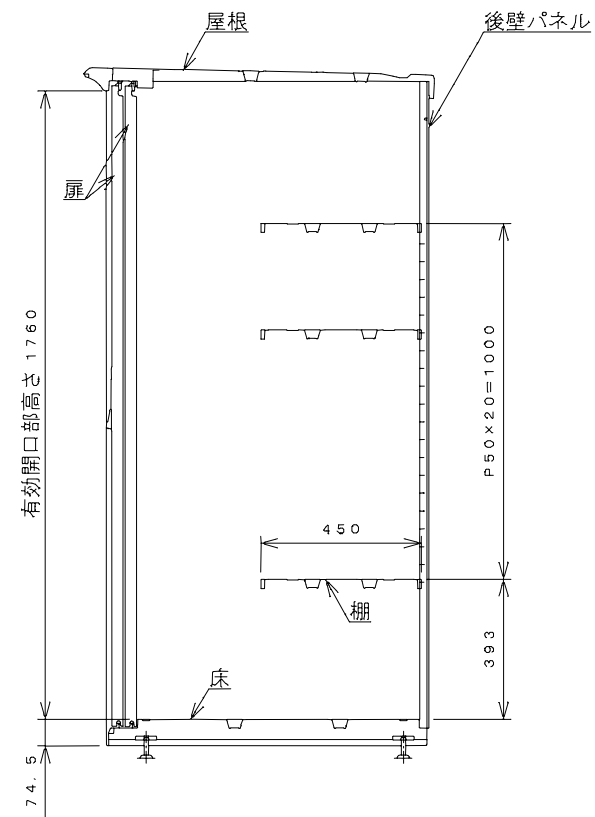
外部物置 詳細図



正面図

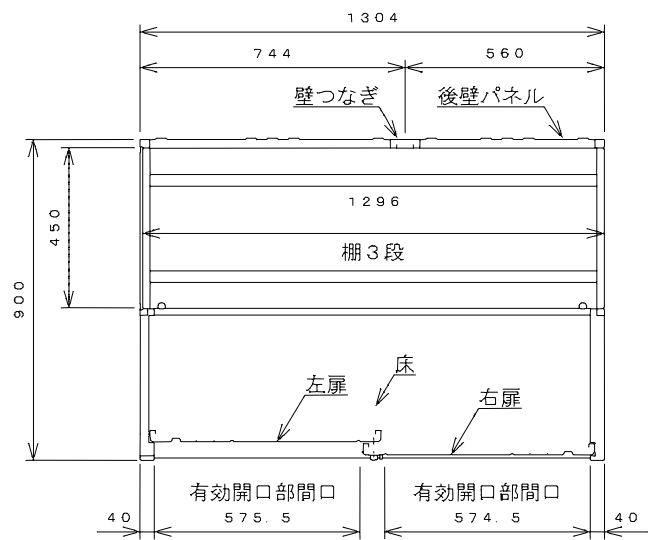


右側面図

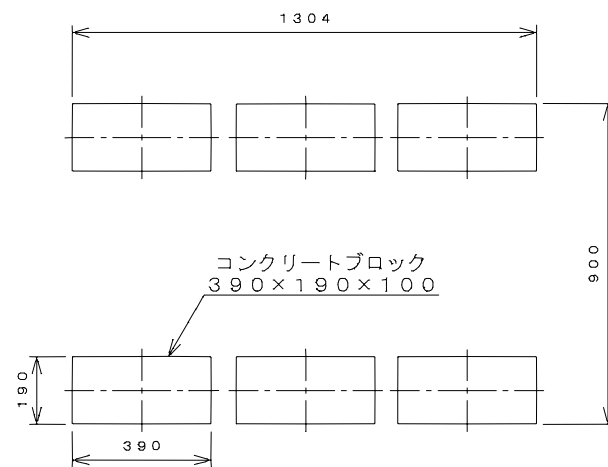


側面断面図

棚高さは床上面より、最低393から最高1393まで50間隔で21段階に調節可能です。



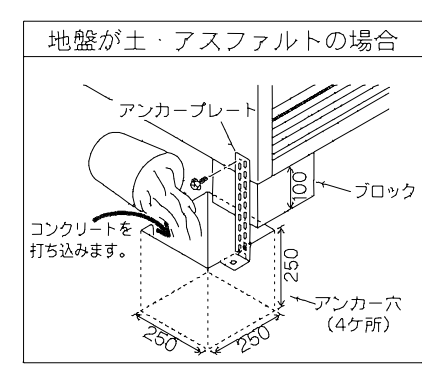
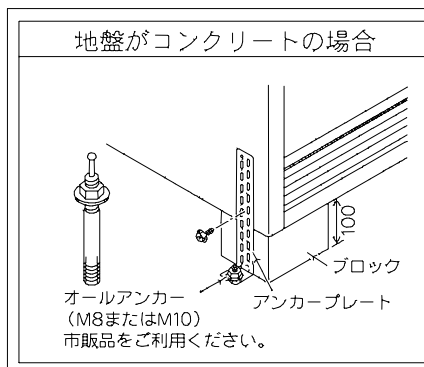
平面断面図



ブロック並べ図

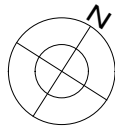
仕様概要

品名	板厚	材質	仕上げ
床	t0.8	亜鉛鉄板	ポリエステル系樹脂塗装
左右壁	t0.5	〃	〃
後壁パネル	t0.4	〃	〃
壁つなぎ	t0.8	〃	〃
屋根	t0.5	〃	〃
扉	t0.6	〃	アクリル系樹脂塗装 (ホワイトはポリエステル系樹脂塗装)
棚(3枚)	t0.6	〃	ポリエステル系樹脂塗装



※参考・株式会社田窪工業所 (CP-139A)、若しくは同等品を使用すること

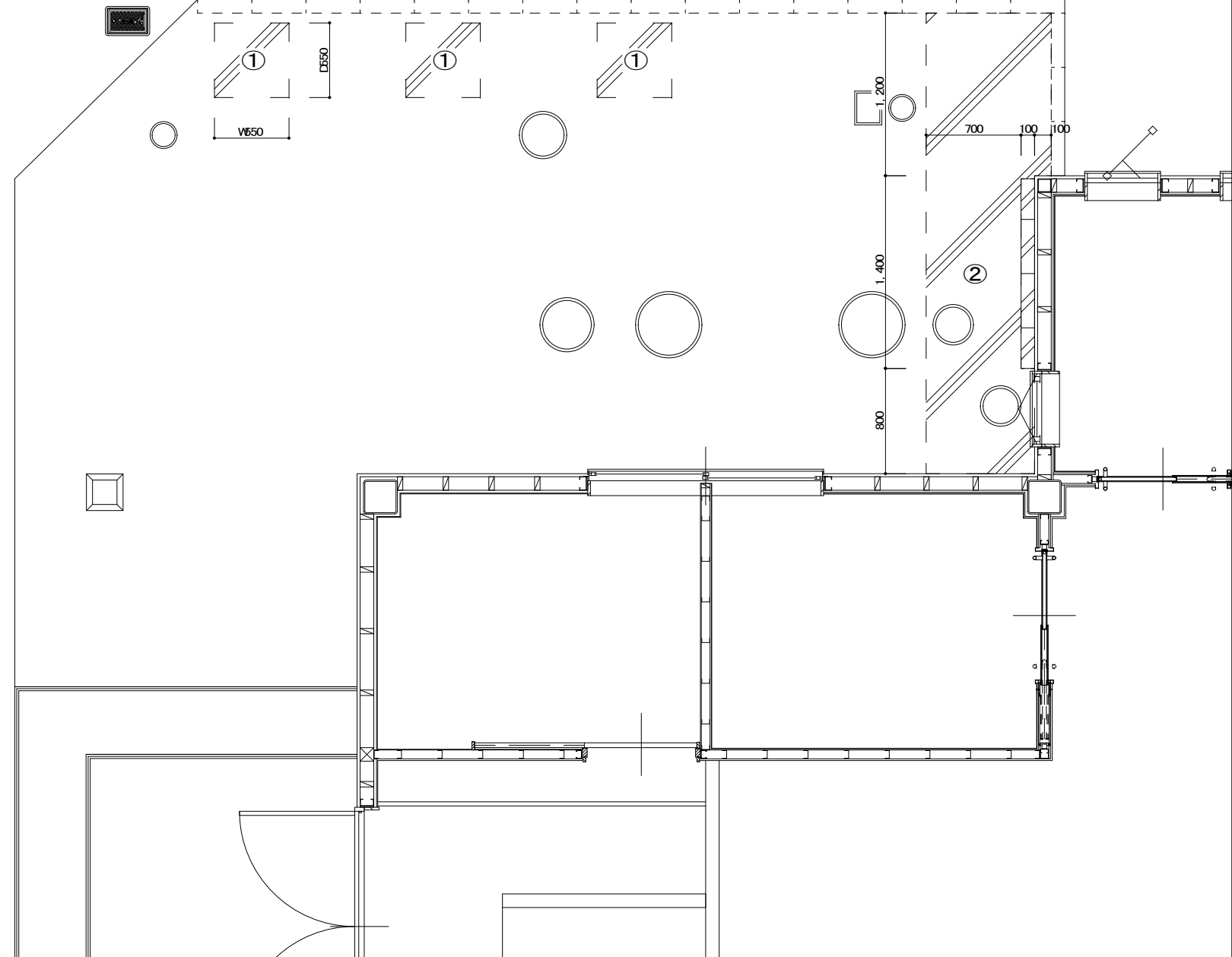
PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 各種詳細図③(外部物置)			SCALE 1:15
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-25



900

《 土間、撤去・復旧仕様 》

<p>【 ①: カーポート 基礎部 】 (撤去面積: 0.30㎡/ヶ所) ※V650×D650×3ヶ所</p> <p>・ ハツリ、撤去 既設土間コン t=100 カッター入れ: L=2.2mヶ所 ↓ ・ 復旧 カーポート 基礎 ※詳細図参照</p>	<p>【 ②: 設備配管部 】 (撤去面積: 2.70㎡)</p> <p>・ ハツリ、撤去 既設土間コン t=100 カッター入れ: L=8.8m ↓ ・ 復旧 土間コン t=100 金コテ押エ</p>
--	--



PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 屋外土間撤去・復旧図			SCALE 1:30
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. A-26(E)

電気設備工事特記仕様書

I 工事名称	調布地区市民センター共用トイレ改修工事			
II 工事場所	伊賀市調布 地内			
III 建物概要				
建物名称	構 造	延面積(㎡)	消法令の適用	備 考
調布地区市民センター	鉄骨造 1階建て	295.50㎡		

項 目	特 記 事 項
1. 施行基準	<p>区画及び特記仕様書に記載のない事項については以下による。</p> <p>* 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書 最新版」(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編) 「公共建築設備工事標準図集 最新版」(電気設備工事編・機械設備工事編) 「公共建築改修工事標準仕様書 最新版」(電気設備工事編・機械設備工事編) 「建築工事監理指針」 「電気設備工事監理指針」 「機械設備工事監理指針」 最新版 * 国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」 * 電気設備に関する技術基準を定める省令(電気設備技術基準) * 電力会社供給約款 * 消防関係法規(条例・所轄署指導要領を含む) * 電気工事業の業務の適正化に関する法律・電気工事士法・労働安全衛生法 * その他関係法規、関連諸基準</p>
2. 一般事項	<p>工事の詳細については、本設計区画及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ確実に施工すること。</p> <p>設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、区画上の制限及び記載漏れ等起因する問題点及び疑義、設計図書のとおり施工すること将来不具合が発生すると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。</p> <p>なお設計図書のとおり施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。</p> <p>他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。</p>
・ 施工計画等	<p>受注者は、施工に先立ち、次の書類を提出し、監督員と打合わせを行うこと。</p> <p>* 総合施工計画書 * 詳細施工図(施工図リストを含む)</p> <p>なお、これらの書類の作成に際し、施工上密着に関する工事との納まり等について十分検討すること。</p>
・ 工事使用材料等	<p>工事に使用する機器及び材料等については、予め、次の書類を提出すること。</p> <p>* 使用機材届出書(メーカーリスト) * 機器明細図</p> <p>* カタログ・製作図・その他諸資料</p> <p>なお、機器及び材料等の選定にあたっては電気設備工事指定資材見積メーカー(参考)及び国土交通省大臣官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性評価計画事業」評価名簿(最新版)又はこれらと同等以上のものとする。</p> <p>また、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン購入基本方針」に準ずること。</p>
・ 工程表	<p>関連業者間にて十分協議し実施工程表、月間工程表を作成して監督員に提出すること。</p> <p>なお月間工程表には埋設・隠蔽・高所等の施工確認項目の該当時期を印すること。</p>
・ 工事写真	<p>国土交通大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂第3版)―建築設備編」によるほか監督員の指示により撮影し、電子納品及び以下のものを提出する。</p> <p>なおCDの提出部数は「電子納品」を参照 * 代表写真(不可視部分や材料、寸法写真、拡大写真、撤去処分品、搬出状況等)を抽出し、半相当サイズで印刷。(A4版用紙に両面印刷して3枚/ページ) 1部</p>
・ 完成写真	<p>主たる電気設備の全景写真を黒板無しにて撮影し、半相当サイズで印刷する。(A4版用紙に3枚/ページ) 1部</p> <p>撮影箇所は主要機器類、室内及び外構等の電気設備とする。詳細は監督員と協議する。</p>
・ 完成書類	<p>工事が完了した時は各種の点検及び検査を受けるものとする。</p> <p>書類については以下のもの及び上記書類を併せ、監督員の指示に従い取りまとめ提出する。</p> <p>* 工事完成報告書、工事目的物仕様書、完成写真 * 製本区画(竣工図)：区画枚数が少ない場合、合冊でもよい。 竣工図は、原図サイズ及びA3縮小版を各2部、施工図は、原図サイズ1部、白焼き(青焼き不可)で文字濃度のよいこと。表紙(可能な範囲で背表紙も)に「年度、工事名、工期、竣工図(又は施工図)、受注者名」を印字(シール不可)すること。 * 引き渡し目録、工事書留手帳 * 工事書類(工事写真、安全教育・訓練に関する書類、産業廃棄物処理集計表等) * 工事書類(打合記録、工事材料搬入報告) * 完成図書(試験成績表、自社検査記録、機器完成図、取扱説明書、保証書、機器銘板写し等) * 官公署手続き書類等(検査済証、着工届出書、設置届出書、電力会社届出書類等) * その他監督員の指示する書類</p> <p>ただし、作成しかなかった場合は、監督員との協議による。</p> <p>なお、完成書類の著作権にかかわる使用権は発注者に帰属するものとする。</p>
・ 完成確認、完成検査時の電源確保	<p>機器の動作確認、電圧・極性・相回転等の確認が出来るよう電源を確保すること。</p>

項 目	特 記 事 項
・ 施工条件	<p>監督員及び関係部署と協議調整し決定すること。</p>
・ 事故の発生時	<p>工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日まで、監督員に提出しなければならない。</p> <p>なお、事故発生後の措置については監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況の調査、検証等に協力すること。</p>
・ 発生材の処理等	<p>引き渡しを要するもの()</p> <p>上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。</p> <p>特別管理産業廃棄物 □変圧器 □コンデンサ □その他()</p> <p>処理方法 ■現場内の監督員の指定する場所へ保管</p> <p>なお施工に際して、PCB等特別管理産業廃棄物、及び疑わしき機器等を発見した場合は監督員に報告し対応を協議するものとする。</p> <p>発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。また再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。 引渡を要しないものは、全て構内へ搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。(マニフェストA、E票の写を監督員に提出する)</p>
・ 残土処分	<p>□構内敷きならし □場外搬出(片道運搬距離 約 k m)</p>
・ 電子納品	<p>工事完成図書は、竣工図・施工図のCADデータ(JWW)及びPDFを格納。</p>
・ 諸手続	<p>工事に伴う関係官公署、電力会社、電気保安管理者等への諸手続きは、受注者がこれを代行し、必要経費も本工事に含む。</p>
・ 消防提出書類	<p>消火器の設置届については、電気設備にて設置届を提出する必要がある場合は、消火器についても併せて届出すること。ただし機械設備にて設置届を提出する必要がある場合は機械設備に含めるものとする。防火対象物使用開始届については書類の作成(電気設備区画の用意及び電気設備に関する部分の点検)を行うこと。</p>
・ 既設との取合い	<p>本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。</p>
・ 既設設備の調査	<p>既設設備の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響を来さないよう、現地工事着工前に十分な調査をおこなうこと。又、施工前後で比較を行うよう事前にも絶縁抵抗測定を行っておくこと。</p>
・ 工事中の保安管理	<p>新築、増築等で自家用電気工作物の範囲が変更となった場合、その供用開始から引渡しまでの電気保安管理にかかわる費用は本工事に含まれる。</p>
・ 不当介入を受けた場合の措置	<p>暴力団員等による不当介入(三重県公共工事等暴力団等排除処置要綱第2条第1項第10号)を受けた場合の措置について</p> <p>(1) 受注者は暴力団員等(三重県公共工事等暴力団等排除処置要綱第2条第1項第8号)による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。</p> <p>(2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は文書で行うこと。</p> <p>(3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程が遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。</p>
3. 耐震基準	<p>耐震措置の計算及び施工方法は、次の事項以外は全て「官庁施設等の総合耐震計画基準及び同解説平成8年版」(建設大臣官房長官庁営繕部監修)及び「建築設備耐震設計・施工指針(2005年版)」(国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修)による。</p> <p>(1) 局部震度法による建築設備機器の設計用標準水平震度(Ks)</p> <p>(2) 地震係数は1.0とする。</p> <p>(3) 自重が100kg以下の比較的軽量の機器(標準仕様書の適用を受けないものを除く)の取付については、取付下地を入念に施工し、標準メーカーの指定する方法で確実に取付を行うものとするが、監督員の承諾を受ける。</p> <p>(4) 配管系統及びダクトの支持材は、標準仕様書及び標準図による。</p> <p>(5) 機器の耐震計算書を提出すること。</p> <p>重量1kN(100kg)以上のアンカー取付機器 ※盤類、変圧器類、発電設備及び制御盤類、燃料タンク等水櫃類、その他監督員が指示するもの。</p>
4. 施工	<p>(1) 塗装 ・ 指定色で2回塗りとする。 金属管、2種金属線び、吊りボルト、支持具等銅板製(SUS、溶融亜鉛メッキ、樹脂塗装を除く)は原則として塗装を施すこと。</p> <p>(2) 行先表示等 ・ 分電盤、端子盤、制御盤、プルボックス、ハンド・ホール内の電線ケーブル類にはケーブルサイズ及び行先の表示を施すこと。</p> <p>(3) セパレータ ・ 分電盤、端子盤、制御盤、コンセント内等に強電回路、弱電回路が混在する場合はセパレータを取り付けること。</p> <p>(4) 保護キャップ等 ・ レースウェイ等のダクタークリップが、人が容易に近づける場所、高さ(おおよそ2m以下)にある場合は保護キャップを取り付けること。</p> <p>(5) 地中埋設管及び埋設表示杭・シート</p> <p>(6) 防火区画部は国土交通大臣認定工法にて防火区画処理を行うこと。</p>
5. その他	<p>(1) 使用機械 ・ 低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。</p> <p>(2) 測定機器の校正記録 ・ 工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。測定に立ち使用する測定機器の検査済証(写し)又は校正記録(写し)を監督員に提示すること。</p> <p>(3) 設計図書上に示すメーカー型番・姿図等は参考とする。</p>

工事条件	
◎ 電気方式 種別	○単相3線式(200/100V) ◎単相2線式(◎100V ○200V ○()V)
◎ 工事範囲	◎配管 ◎配線 ◎機器取付 ○
◎ 配線器具	◎特別なものを除き大角型とする
◎ プレート	◎新金属 ○ステンレス ○フルカラー()
◎ 照明器具	◎LED器具を優先とする。 ○パイプ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。
◎ その他	◎既設空調機電源(三相)の撤去
◎ 工事範囲	◎配管 ◎配線 ◎機器取付 ○ELV用配管配線
◎ 種 別	○住宅用 ○業務用 ○集合住宅 ○ナースコール ◎身障者呼出装置
◎ 通話方式	○交直通話 ○親子式 ○同時通話
◎ 附属機能	○電気錠締 ○ガス漏れ警報 ○非常押印
◎ その他	
◎ 工事範囲	◎配管 ◎配線 ◎機器取付 ◎消火検査申請費
◎ 種 別	◎非常警報設備(改修) ◎BT内蔵型 ○露出型 ◎埋込型

電気設備工事指定資機材適用規格及びメーカーリスト

分類	資機材名	適用範囲	規格・メーカー等
電線	電線、ケーブル類(エコ電線、ケーブルを優先使用)	一般配線工事に使用するもので、エコ電線、ケーブルのあるもの	●JIS規格適合品 ●JCS(日本電線工業会規格)規格適合品
		上記以外の一般配線工事に使用するもの	●JIS規格適合品
	耐火、耐熱電線	耐火、耐熱性を必要とする場所に使用するもの	●登録認定機関(社)電線総合技術センター)または指定認定機関(社)日本電線工業会(耐火、耐熱電線認定業務委員会)により認定または指定されたもの ●(社)日本電線工業会より自主認定(評定)されたもの
電線保護物類	金属管、VE、PF、HIVE、FEP、CD、合成樹脂製可とう管、可とう電線管、フロアダクト、各付属品	一般配線工事に使用するもの	●JIS規格適合品 ●JIS規格のない物もあっては、電気用品の技術上の基準を定める省令の適合品
配線器具	コンセント、スイッチ	一般配線工事に使用するもの	●JIS規格適合品 ●JIS規格のない物もあっては、電気用品の技術上の基準を定める省令の適合品
照明器具	蛍光灯器具(省エネ型を優先使用)		●JIS規格適合品 ●(社)日本照明器具工業会標準(JILL規格)適合品 ※メーカーが「設備機材等評価名簿」による
盤類	分電盤、実効盤		●JIS規格適合品 ※メーカーが「設備機材等評価名簿」による
	制御盤		●(社)日本配電制御システム工業会規格(JISA)適合品 ※メーカーが「設備機材等評価名簿」による
自動火災報知装置	感知器、発信機、中継器、受信機、漏電火災警報器		●登録認定機関(日本消防検定協会)の検定を受け、検定合格証票が貼付されたもの

注・「JIS規格適合品」と指定された資材は、工業標準化法に基づく適合の表示(製品、包装の外観、容器の外観、結束コードの納品書マーク表示、またはJIS規格証明書等の添付)のあるものをいう。

・「設備機材等評価名簿」とは、国土交通省官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性評価計画事業 設備機材等評価名簿 電気設備機材(設備機材)」の最新版をいう。ただし、納入地区及びアフターサービス地区中部地区または近畿地区が含まれ、評価の地域別期間内場合のみ有効とする。

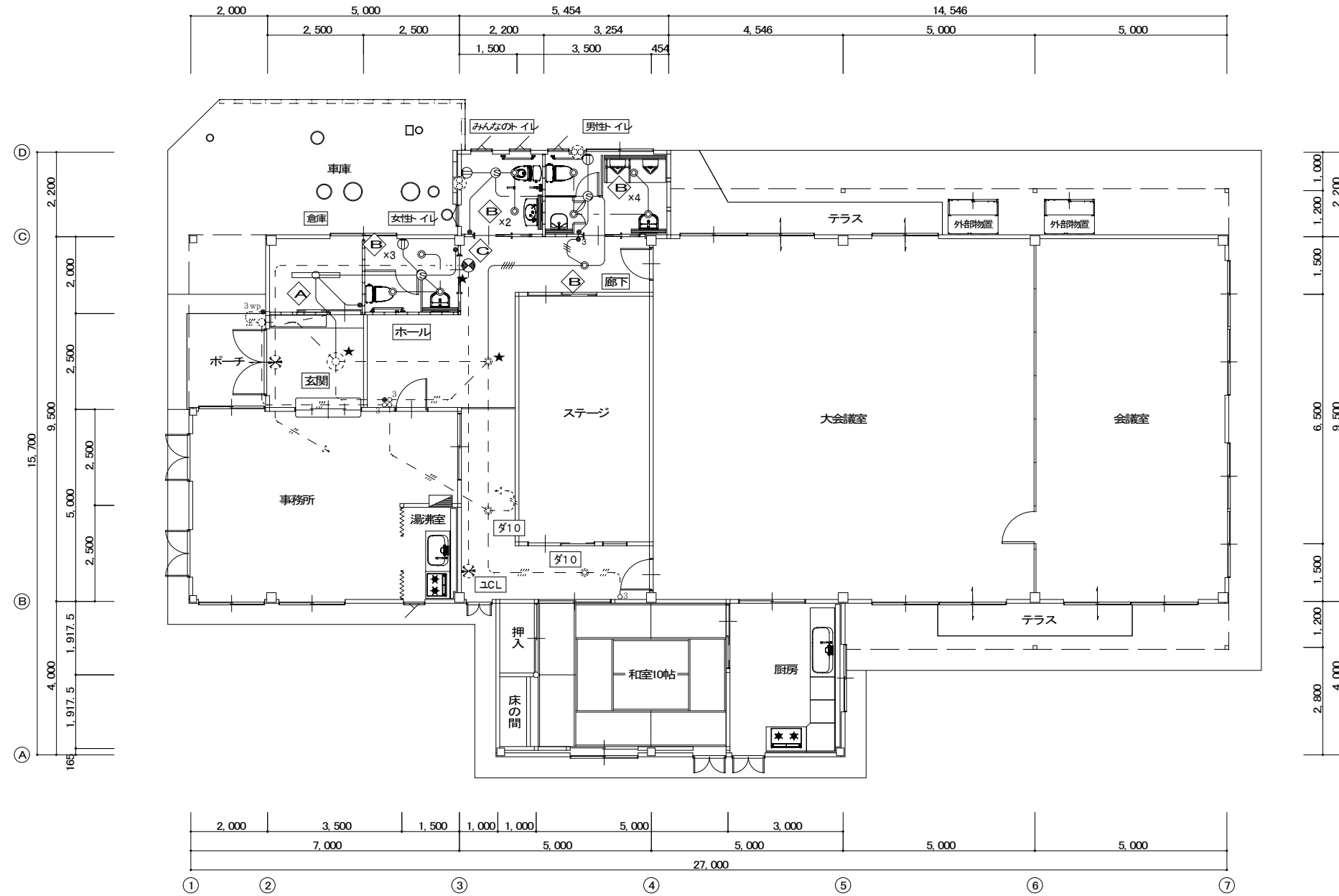
・「設備機材等評価名簿」に記載されていないメーカーの資機材を使用する場合は、評価基準と同じ条件を満たすことを証拠となる書類を監視し、承諾が得られた場合のみ使用できるものとする。

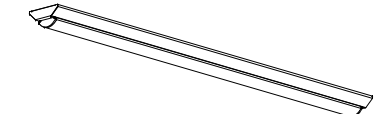
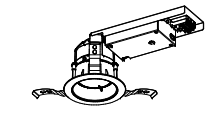
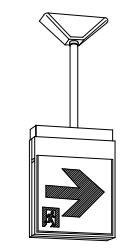
・ 特殊仕様資機材を使用する必要がある場合は、仕様、性能等を証明する書類を監督員に提出し、承諾が得られた場合のみ使用できるものとする。

記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考
☑	電灯分電盤	盤類詳細図参照	●～●●●	スイッチ 1P15A×1～6 (ON:カ・ネム付)	新金属プレート
☑	動力分電盤	〃	●●・●●	〃 3W15A・4W15A (ON:カ・ネム付)	〃
⊥	接地極		Ⓞ	熱線センサー(継電)換気扇駆動用	FANA-WIK2614K
☑	手元照明器		⊖、⊖2	コンセント 2P15A×1、2P15A×2	新金属プレート
☑	照明器具 天井取付	器具姿図参照	⊖2E	〃 2P15A・E×2-E・T	〃
☑	〃 壁付け	〃			
☑、☑	天井換気扇、壁付け換気扇(設備工事)				

メーカー型番は参考とする。

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 電気設備 特記仕様書		SCALE	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
		DRAWING NO. E-1(5)	



<p>A LED直付40形ベースライト</p>	<p>B LEDユニット 交換型ダウンライト 一般形(広角タイプ)</p>	<p>C LED誘導灯片面 B級B形 天井吊下形 (電池内蔵)</p>
<p>3200lm-19.5W-164.1lm/W</p>	<p>920lm-8.0W-115.0lm/W</p>	<p>(電池内蔵)</p>
 <ul style="list-style-type: none"> ●寸法: 幅120×1,250×高さ3 ●本体: 鋼板 白 ●LEDカバー: ポリカーボネート 乳白 ●寿命: 40,000時間(光束維持率90%) ●相関色温度: 5000K 平均演色評価数(Ra): 83 ●非調光 ●質量: 1.8kg <p>東芝 LEKT412323N-LS9 相当品</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ●照込穴寸法: Φ100 ●電源ユニット内蔵 ●器具寸法: 幅115×271×高さ99 ●本体: アルミダイカスト ●化粧材: プラスチック(パーズンホワイト) ●反跳板: ノーマンホワイト ●寿命: 40,000時間(光束維持率85%) ●相関色温度: 5000K 平均演色評価数(Ra): 83 ●質量: 0.7kg <p>東芝 LEKD103013N-LS9 相当品</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ●LEM-022011(W)×1 ●寸法: 209×232×35 ●本体: 樹脂(オフホワイト) 質量: 1.0kg ●平常時: LEDモジュール1 灯点灯 ●非常時: LEDモジュール1 灯点灯 <p>東芝 FBK-20601N-LS17+ET-20613+PW-3110 相当品</p>

注1. 図中に示す実際の器具、配管、配線の敷設を行うこと。

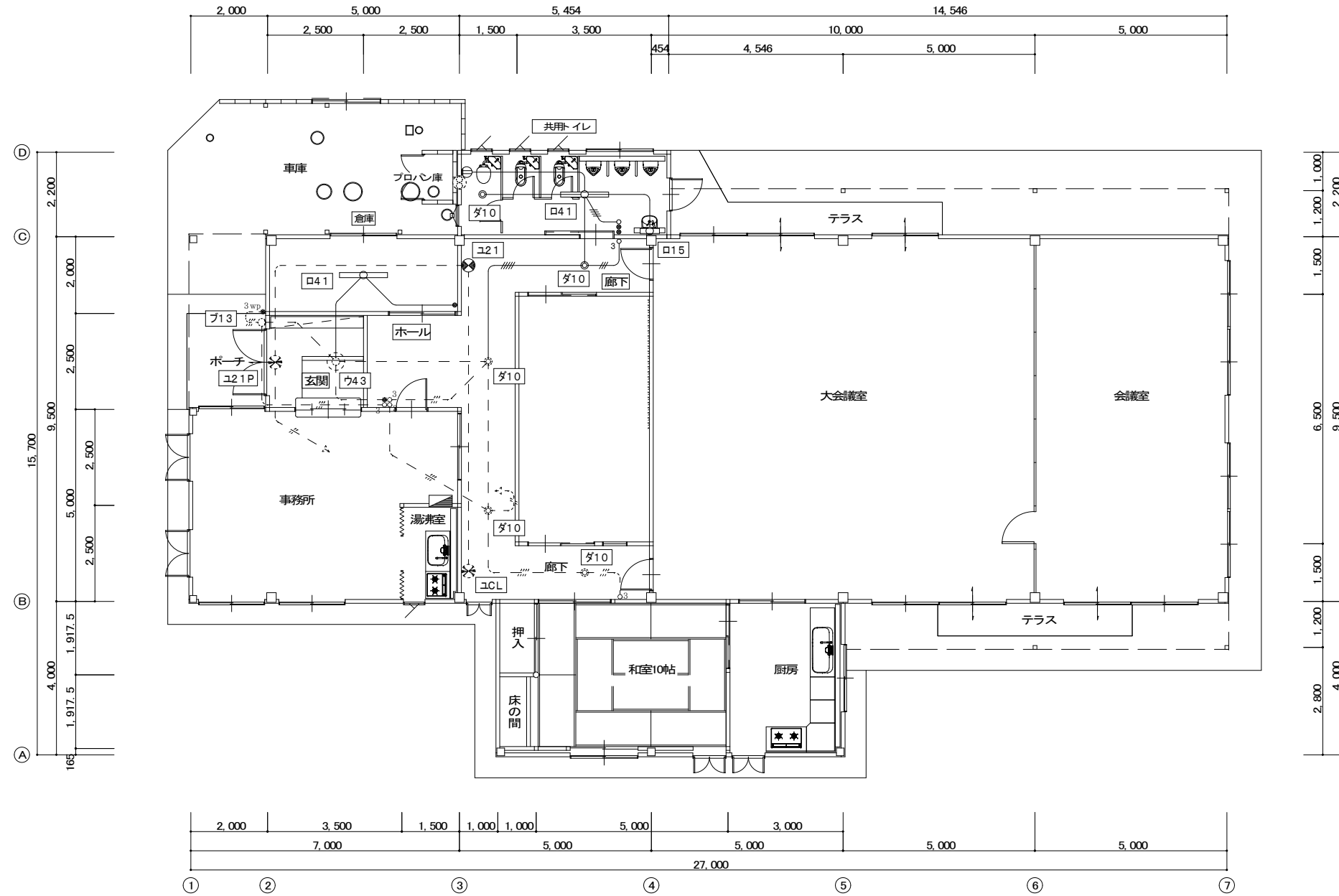
注2. 配線図中補記なき配管配線は下記とする。

—//—	EEF 2.0-2C
—\//—	" 2.0-3C(1C=E3)
—/—	" 1.6-2C
—//—	" 1.6-3C
—\//—	" 1.6-4C(1C=E3)
—///—	" 1.6-4C

但し、壁打ち込み部分には管保護を行うこと。

図S -- 小便器・手洗用センサー用電源を示す。
 図P -- カバープレート(新金属)取付を示す。
 ★ -- 既設配線に接続箇所を示す。

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 電気設備 電灯照明設備図(改修後)			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. E-2



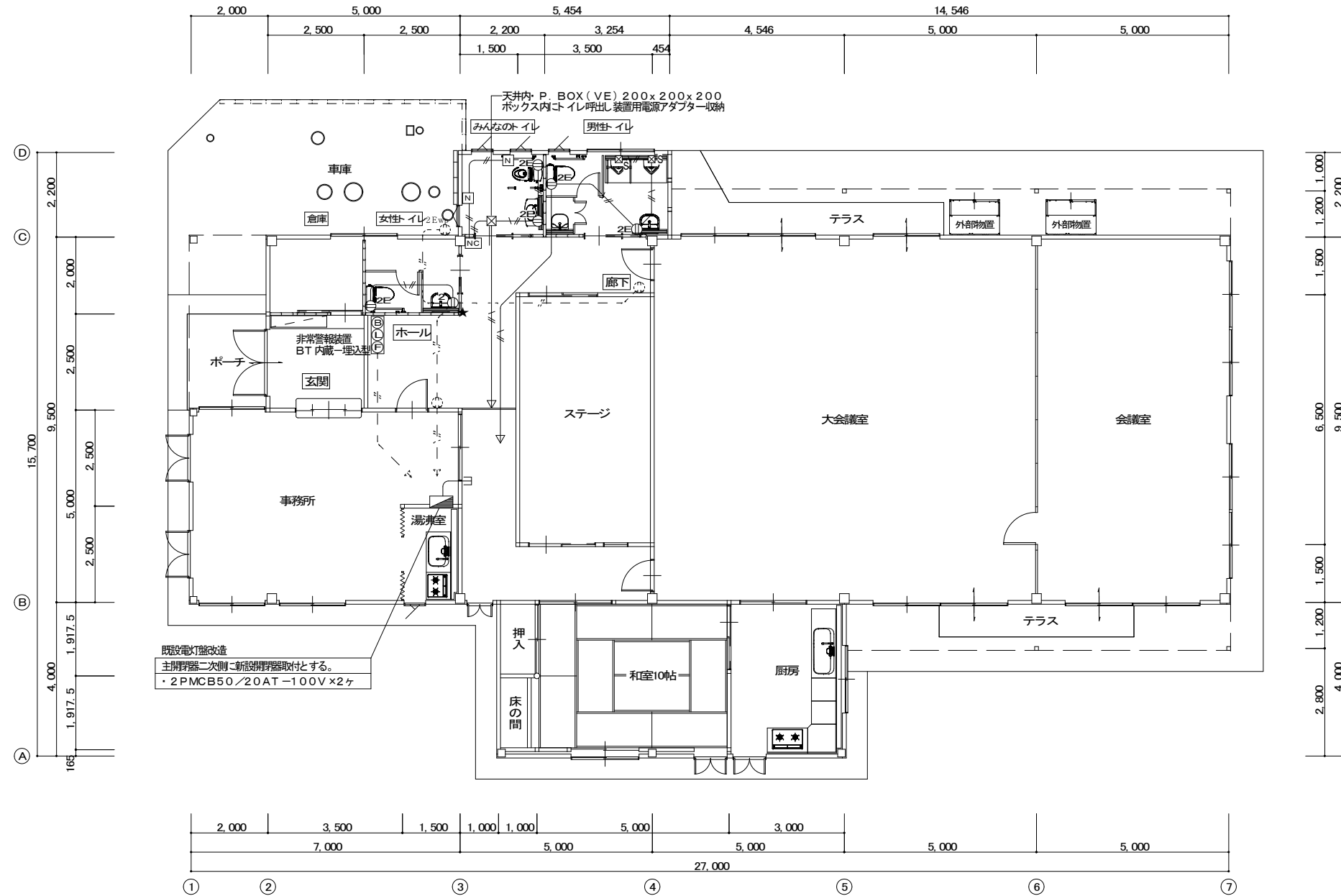
注1. 図中に示す既設器具(実線のみ)の撤去を行うこと。
(点線で示す器具等は流用とする)

□P	カバープレート(新金属)	
□15	FL-15Wk1	露出型
□41	FL-40Wk1	"
ダ10	IL-100Wk1	ダウンライト
ユ21	FL-20Wk1 BT内蔵型	誘導灯
● ~ ●●●	スイッチ(埋込型)	1P15A x1 ~6
○	" (")	1P15A x1 (ONピカ)
⊖, ⊖2	コンセント(埋込型)	2P15A x1, 2
⊖CL	非常警報装置(BT内蔵埋込型)	

注2. 配線図中実線で示す露出配管、配線及び、既設器具撤去に伴い不要になった露出配管、配線の撤去を行うこと。

— # —	VVF 2.0-2C
— \# —	" 2.0-3C(1C=E3)
— / —	" 1.6-2C
— / —	" 1.6-3C(1C=E3)
— # —	" 1.6-3C
— \# —	" 1.6-4C(1C=E3)
— /# —	" 1.6-4C

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 電気設備 電灯照明設備図(撤去図)			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. E-3



トイレ呼出し装置(埋込形)	トイレ呼出し装置用電源アダプター	トイレ呼出しボタン(引きひも付)																												
<table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>DC12V (電源アダプターから供給)</td></tr> <tr><td>形状</td><td>埋込形(JIS3 個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ステンレス</td></tr> <tr><td>窓数</td><td>1窓</td></tr> <tr><td>表示方式</td><td>断線ブザー音と表示電点灯</td></tr> </table> <p>アイコン CN-1A34/A 相当品</p>	電源電圧	DC12V (電源アダプターから供給)	形状	埋込形(JIS3 個用スイッチボックス)	材質	ステンレス	窓数	1窓	表示方式	断線ブザー音と表示電点灯	<table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>入力容量</td><td>75VA</td></tr> <tr><td>出力電圧</td><td>DC12V</td></tr> <tr><td>出力電流</td><td>2.5A</td></tr> <tr><td>形状</td><td>据置・壁取付(専用金具) 両用</td></tr> <tr><td>材質</td><td>難燃性樹脂</td></tr> </table> <p>アイコン PS-1225A 相当品</p>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	入力容量	75VA	出力電圧	DC12V	出力電流	2.5A	形状	据置・壁取付(専用金具) 両用	材質	難燃性樹脂	<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁取付型(JIS1 個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>引きひも式 押ボタン式両用 点字窓内文有</td></tr> </table> <p>アイコン NBR-7HWA-TC110 相当品</p>	形状	壁取付型(JIS1 個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	備考	引きひも式 押ボタン式両用 点字窓内文有
電源電圧	DC12V (電源アダプターから供給)																													
形状	埋込形(JIS3 個用スイッチボックス)																													
材質	ステンレス																													
窓数	1窓																													
表示方式	断線ブザー音と表示電点灯																													
電源電圧	AC100V 50/60Hz																													
入力容量	75VA																													
出力電圧	DC12V																													
出力電流	2.5A																													
形状	据置・壁取付(専用金具) 両用																													
材質	難燃性樹脂																													
形状	壁取付型(JIS1 個用スイッチボックス)																													
材質	自己消火性樹脂																													
備考	引きひも式 押ボタン式両用 点字窓内文有																													

注1. 図中に示す実際の器具、配管、配線の新設を行うこと。

注2. 配線図中特記なき配管配線は下記とする。

— // — EEF 2.0-2C

— \ / — " 2.0-3C(1C=3)

— // — EM-AE 1.2-2C

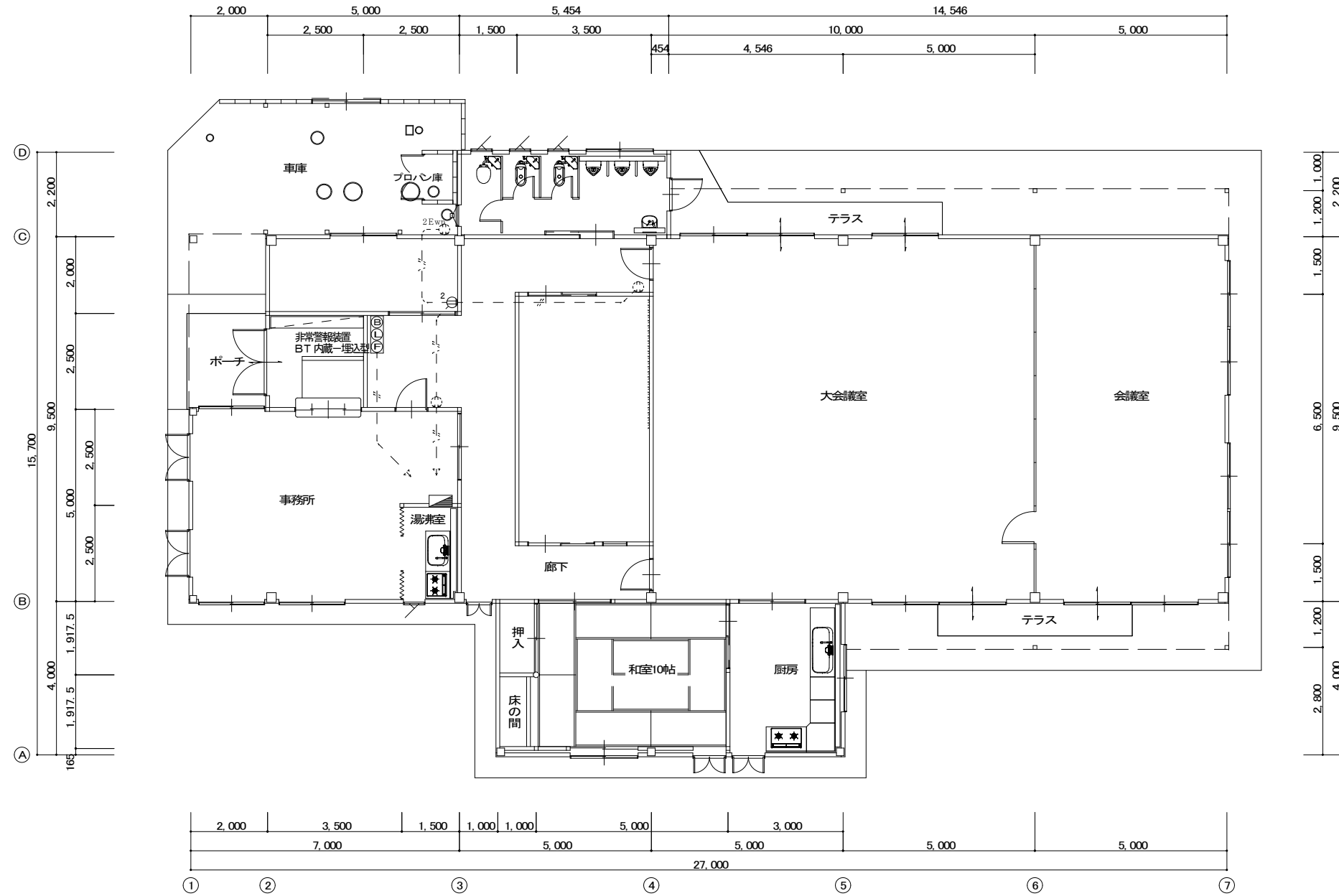
但し、壁打ち込み部分は保護を行うこと。

☒ S - - 小便器・手洗用センサー用電源を示す。

☒ P - - カバープレート(新金属)取付を示す。

★ - - 既設配線に接続する箇所を示す。

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 電気設備 コンセント・弱電設備区(改修後) 1:100			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. E-4



注1. 図中に示す既設器具(実線のみ)の撤去を行うこと。
(点線で示す器具等は流用とする)

☒P	カバープレート(新金属)	
□15	FL-15Wk1	露出型
□41	FL-40Wk1	"
ダ10	IL-100Wk1	ダウンライト
ユ21	FL-20Wk1 BT内蔵型	誘導灯
● ~ ■■■	スイッチ(埋込型)	1P15A x1 ~6
○	" (")	1P15A x1 (ONピカ)
⊖, ⊖2	コンセント(埋込型)	2P15A x1, 2
Ⓞ(L)Ⓞ	非常警報装置(BT内蔵-埋込型)	

注2. 配線区中実線で示す露出配管、配線及び、既設器具撤去に伴い不要になった露出配管、配線の撤去を行うこと。

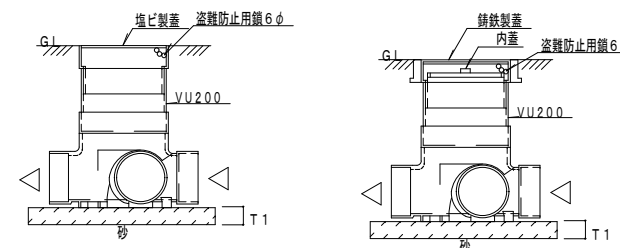
— # —	VVF 2.0-2C
— \# —	" 2.0-3C(1C=E3)
— / —	" 1.6-2C
— / —	" 1.6-3C(1C=E3)
— # —	" 1.6-3C
— \# —	" 1.6-4C(1C=E3)
— /// —	" 1.6-4C

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 電気設備 コンセント・弱電設備区(撤去区)		SCALE 1:100	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. E-5(5)

凡 例

記号	名称	記号	名称	記号	名称
給水管 (直圧給水)	給水管	給水栓	給水栓	スパイラルダクト	スパイラルダクト
屋外排水管	屋外排水管	フラッシュ弁	フラッシュ弁	撤去機器・配管類を示す	撤去機器・配管類を示す
汚水・雑排水管	汚水・雑排水管	床上掃除口	床上掃除口	既設機器・配管類を示す	既設機器・配管類を示す
通気管	通気管	天井換気扇・排気ファン	天井換気扇・排気ファン		
仕切弁	仕切弁	パイプフード	パイプフード		

汚水小口径併 (参考図)



衛生器具表

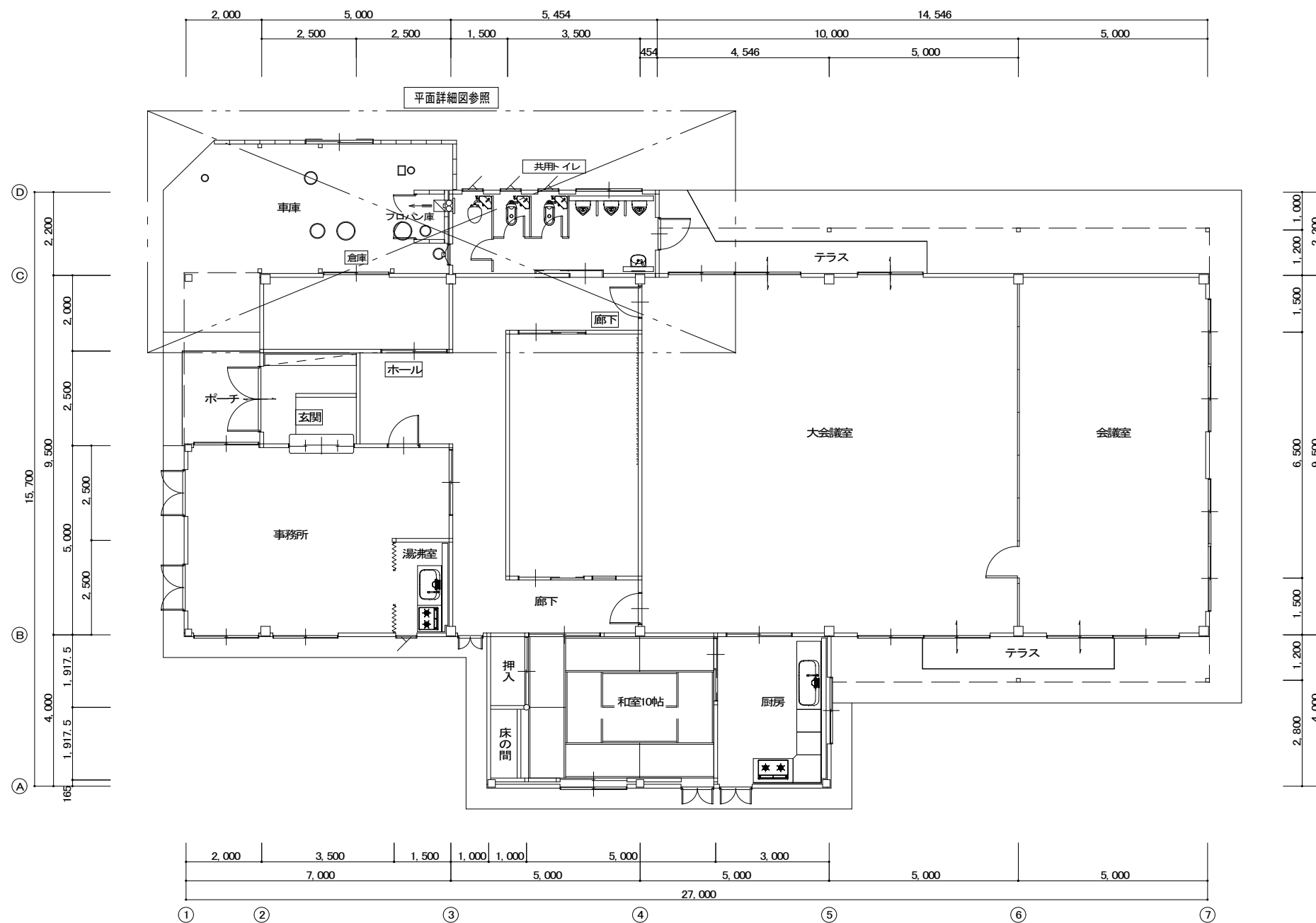
名称	参考品番 (TOTO)	参考品番 (LIXIL)	合計	男性トイレ	女性トイレ	みんなのトイレ
洋風便器	CS597BCS, SH596BAYR, TCF586AUS (温水洗浄便座), YH702 (二連紙巻器)	BC-P20S, DT-PA250CHTK, CW-PA11FLQC-NE (温水洗浄便座), CF-008-1, CF-63HST (二連巻器)	2	1	1	
洋風便器	CS20AB, SH30BA, TCF5840AMPR (温水器付洗浄便座: 蓋なし), YH702 (二連紙巻器)	B6-B2BSK (二連紙巻器50), CW-PC12QD-NECK (温水器付洗浄便座: 蓋なし), CW-201TJ, CF-008-1,	1			1
L型手すり	T112CL10, 固定金具共	KF-920AE70D12, 固定金具共	3	1	1	1
はねあげ手すり	T112HK8R, 固定金具共	KF-471EH70, 固定金具共	1			1
センサー一体型小便器	UFS900R	U-A51AP	2	2		
小便器用手すり	T112CU22, 固定金具共	KF-701AE, 固定金具共	1	1		
マルチンク	SK500, T200BSQ13C, TL220D, T6PMR, HH04060	S-17, LF-7KRZ-13, SF-25PA, SF-10R, KF-30DN	1	1		
カウンター一体型洗面器	L270CM, TEN77G1 (自動単水栓), T7SW1, T6BR, T156PH, TL220D, TS126AR (水石入れ), HH04060	L-275FCRS, AM-211V1 (自動単水栓), LF-275SAU, SF-10E, KF-30DN, KF-24F (水石入れ)	1			1
洗面器	L210C, TEN41A (自動単水栓), T7PW1, TL250D, HH04060	L-176UFCR, AM-200V1 (自動単水栓), LF-281PAU, SF-10E	2	1	1	
化粧鏡	YM4575A (450X750)	KF-W450H750	3	1	1	1

換気機器表

記号	機器名称	形式・仕様		電気容量			台数	備考
				相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (W)		
FE-1	壁付換気扇	形式	スタンダードタイプ: 電気式シャッター, 引きひもなし	1	100	26.0	3	設置場所: 男性・女性トイレ
		風量	918 m ³ /h					みんなのトイレ
		羽根径	25 cm					参考品番: EX-25EMP7
		静圧	3 Pa					
		付属品	SUS製ウエザカバー・防虫網付, 取付枠, その他付属品共					

電源容量は参考数値とする。 機器は同等品以上とする。

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 機械設備 凡例・器具機器表			SCALE
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. M-2



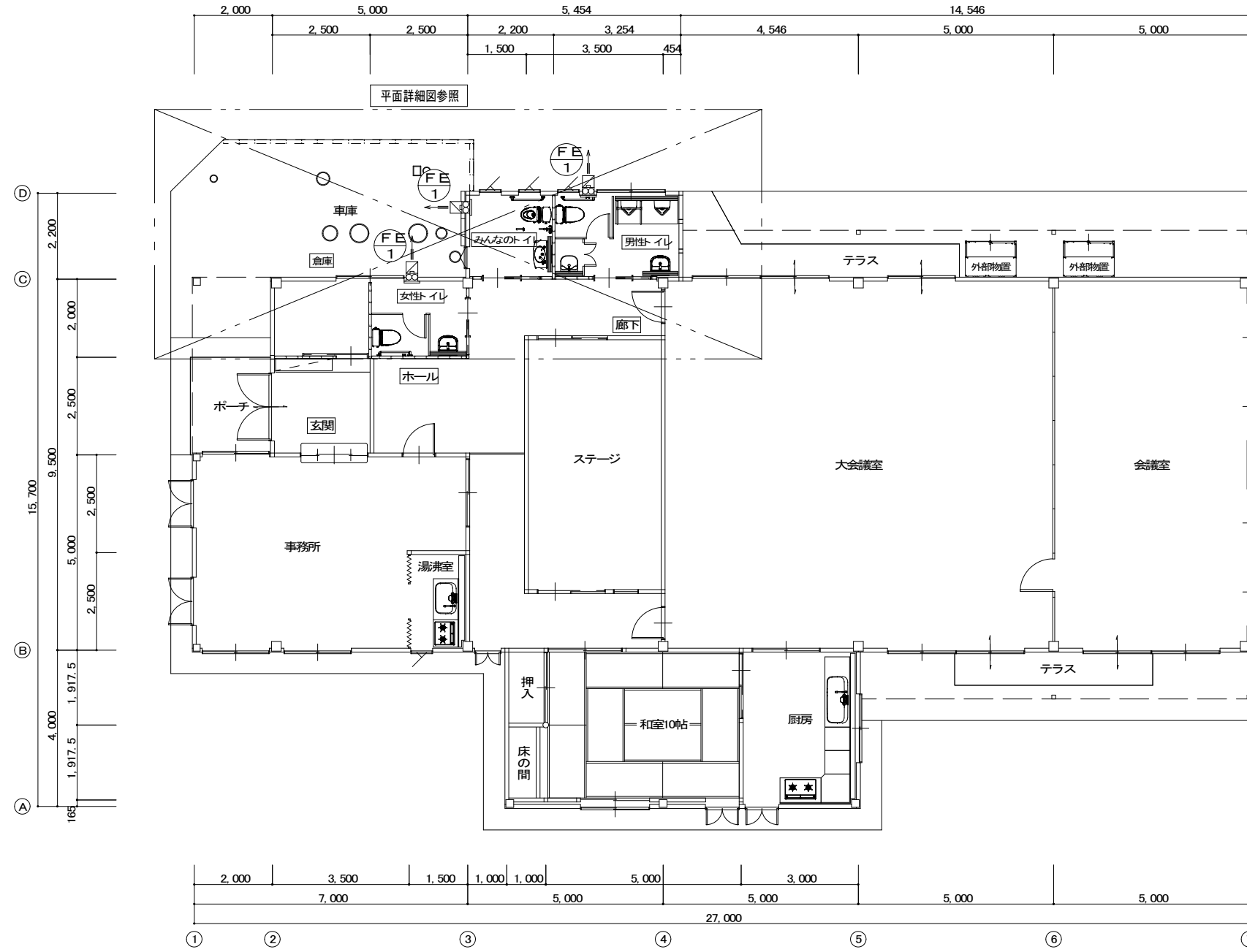
撤去工事凡例：処分は建築工事

— — —	今回撤去工事を示す。
- - -	既設を示す。
XXXXXX	アスファルトカッター切・撤去を示す
撤去配管リスト	
給水管：硬質塩ビライニング鋼管	
汚水管：硬質塩化ビニル管	
器具接続：排水用鉛管	
雑排水管・通気管：硬質塩化ビニル管	
器具及び配管撤去後のスラブ埋めは建築工事とする。	
土間はつり及び復旧は建築工事とする。建築図参照	

換気扇器具類撤去一覧表

機器表表	品番及び付属品	共用トイレ
壁付換気扇	25cm, 他付属品共	1

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 機械設備 平面図(改修前)			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. M-3



改修工事凡例

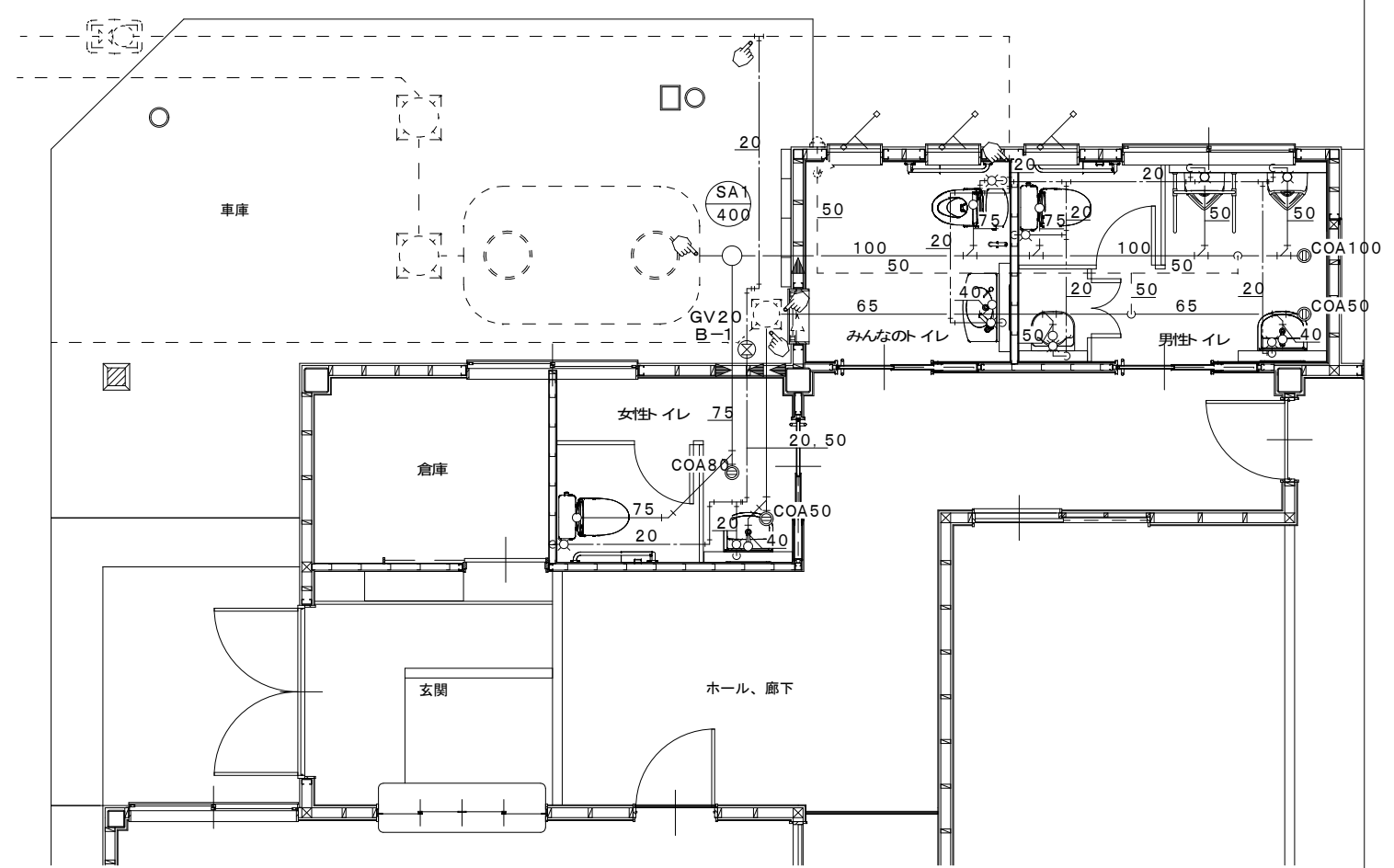
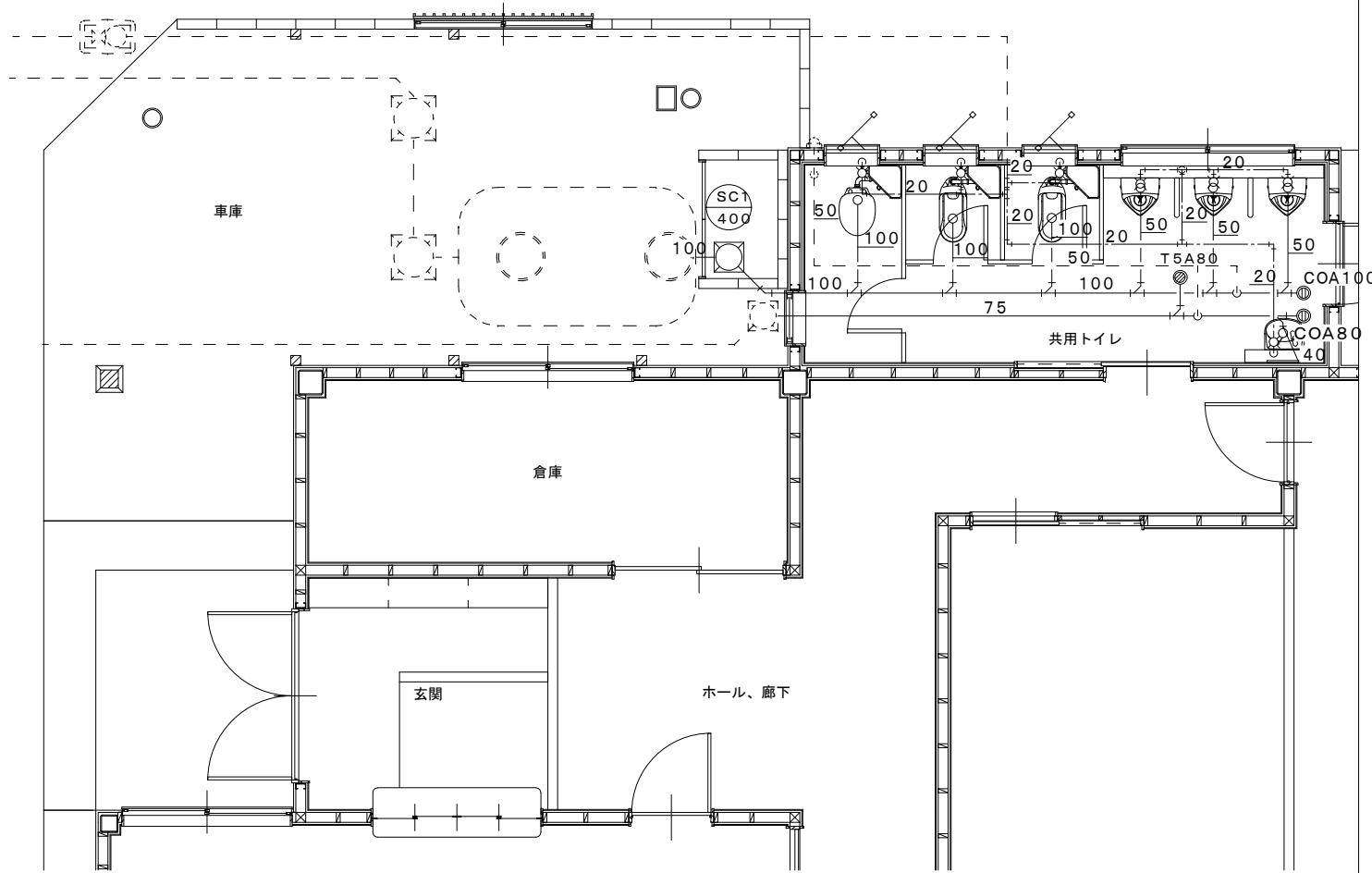
——	今回施工工事を示す
- - - -	既設を示す
☞	既設配管接続箇所を示す
◀ ⊠	コア抜き貫通箇所を示す
◀ ⊠	既設貫通箇所を示す
⊠ ⊠ ⊠ ⊠	アスファルト復旧を示す

躯体貫通箇所は既設スリーブを優先に使用すること。
梁貫通箇所は鉄筋探査を必要とする。
※今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

PROJECT 諏訪地区市民センター共用トイレ改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 機械設備 1階平面図(改修後)			SCALE 1:100
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			DRAWING NO. M-4

改修前

改修後



衛生器具類撤去一覧表

衛生器具表	品番及び付属品	共用トイレ
和風大便器	C752B, ロータンク, 他付属品共	3
洋風便器	C14, ロータンク, 他付属品共	2
小便器	U206SM, 他付属品共	1
仕切板	P3	1
洗面器	L132AG, 他付属品共	1
化粧鏡	KF3545	1

撤去工事凡例: 処分は建築工事

———	今回撤去工事を示す。
- - - -	既設を示す。
XXXXXX	アスファルト カッター切・撤去を示す
撤去配管リスト	
給水管: 硬質塩化ビニル管	
汚水管: 硬質塩化ビニル管	
雑排水管・通気管: 硬質塩化ビニル管	
SC1 インバート 樹 300 角	
器具及び配管撤去後のスラブ埋めは建築工事とする。	
土間はつり及び復旧は建築工事とする。 ※建築図参照	

衛生器具類撤去一覧表

衛生器具表	品番及び付属品	男子トイレ	女子トイレ	みんなのトイレ
洋風便器	CS597BCS, SH596BAYR, 付属品共			1
洋風便器	CS20AB, SH30BA, 付属品共			1
L 形手すり	T112CL10	1	1	1
はねあげ手すり	T112HK7			1
センサー一体型小便器	UFS900R	2		
小便器用手すり	T112CU2	1		
マルチシンク	SK500, 付属品共	1		
洗面器	L270CM, TEN77G1, 付属品共			1
洗面器	L210C, TEN41A, 付属品共	1	1	
化粧鏡	YM4575A	1	1	1

改修工事凡例

———	今回施工工事を示す
- - - -	既設を示す
👉	既設配管接続箇所を示す
◀ ☒	コア抜き貫通箇所を示す
◀ ◻	既設貫通箇所を示す
XXXXXX	アスファルト 復旧を示す
躯体貫通箇所は既設スリーブを優先に使用すること。	
梁貫通箇所は鉄筋梁査を必要とする。	
※今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。	

PROJECT 調布地区市民センター共用トイレ改修工事	PROJECT NO.
DRAWING 機械設備 1階平面詳細図(改修前・改修後)	SCALE 1:50
APPROVED	CHECKED
DRAWN	DATE
DRAWING NO. M-5(日)	